

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付 属 書 | 判断基準(日本農林規 格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区 分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|---|-------------|---------------------------------|--|-----------------------------------|--------------------------|
| 岩崎工業(株) 10.0 苦土石灰 JASOM-210204 | 農 別 1 | 炭酸カルシウム | 土壌のPH改良及び苦土 分の補給(アルカリ分: 53% 可溶性苦土:10%) | 普通肥料、熊本県 肥 第1492 炭酸カルシウム肥料 | 2021年2月22日 2027年2月21日 |
| 岩崎工業(株) 10.0 粒状苦土炭酸石灰 JASOM-210205 | 農 別 1 | 炭酸カルシウム・肥料の 造粒材及び固結防止材 | 土壌のPH改良及び苦土 分の補給(アルカリ分: 53% 可溶性苦土:10%) | 普通肥料、熊本県 肥 第1493 炭酸カルシウム肥料 | 2021年2月22日 2027年2月21日 |
| 有限会社ユーケン 10.0粒状炭酸苦土石灰 JASOM-201102 | 農 別 1 | 炭酸カルシウム・肥料の 造粒材及び固結防止材 | 土壌のpH改良及び苦土 分の補給(アルカリ分: 53% 可溶性苦土10%) | 普通肥料、熊本県 肥 第1495号 炭酸カルシウム肥料 | 2020年11月3日 2026年11月2日 |
| 株式会社 山善商店 13.0蒸製てい角粉 JASOM-190403 | 農 別 1 | と畜場又は水産加工場 からの動物性産品由来 の資材 | 肥料として散布する | 普通肥料 愛知県第 1444号 蒸製てい角粉 | 2019年4月7日 2025年4月6日 |
| 深田産業(有) 20.3豚骨粉 JASOM-180908 | 農 別 1 | 食品工場及び繊維工場 からの農畜水産物由来 の資材 | 養分供給 | 普通肥料、大分県肥第 1113号 蒸製骨粉 | 2018年9月17日 2024年9月16日 |
| 深田産業(有) 22.2豚骨粒 JASOM-180909 | 農 別 1 | 食品工場及び繊維工場 からの農畜水産物由来 の資材 | 養分供給 | 普通肥料、大分県肥第 1106号 蒸製骨粉 | 2018年9月17日 2024年9月16日 |
| 駒形石灰工業株式会社 30苦土生石灰 JASOM-240308 | 農 別 1 | 生石灰 | 土壌のpH調製 | 栃木県 第1247号 生石灰 | 2024年3月24日 2027年3月23日 |
| 株式会社 山善商店 4.0蒸製骨粉 JASOM-190402 | 農 別 1 | と畜場又は水産加工場 からの動物性産品由来 の資材 | 肥料として散布する | 普通肥料 愛知県第 1358号 蒸製骨粉 | 2019年4月7日 2025年4月6日 |
| 津久見ドロマイト工業株式会社 53 細粒苦土石灰 JASOM-200407 | 農 別 1 | 炭酸カルシウム | 土壌改良材として使用し ます。 | 普通肥料 大分県肥第 1128号 炭酸カルシウム | 2020年4月20日 2026年4月19日 |
| 株式会社日本海水 60塩化加里 JASOM-131220 | 農 別 1 | 塩化加里 | 水溶性加里:60.0% | 普通肥料、生第92865 号 塩化加里 | 2014年2月10日 2026年2月9日 |
| ナイカイ塩業株式会社 60塩化加里 JASOM-130521 | 農 別 1 | 塩化加里 | | 普通肥料、生第51580 塩化加里 | 2013年7月4日 2025年7月3日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付属書 | 判断基準(日本農林規格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|--|-----|---|--|------------------------------|----------------------------|
| 大朗物産有限会社 ①889粒剤#2 ②889粒剤#3 ③889粒剤#5 JASOM-130416 | 農別1 | その他の肥料及び土壌改良資材・ゼオライト | 播種及び定植前に育苗箱や土壌に混和し、発芽や茎葉の生長を促進しながら食味の向上につなげると共に保肥力の向上に資する植物活力剤 | — 土壌改良資材 | 2013年6月3日 2025年6月3日 |
| 株式会社高田商店 ASK(発酵諸味粕堆肥) JASOM-211203 | 農別1 | 油かす類・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・塩化ナトリウム・その他の肥料及び土壌改良資材 | 養分供給、土壌改良 | 特殊肥料 兵特肥第1071号 堆肥 | 2021年12月13日 2027年12月12日 |
| エンザイム株式会社 BCL パチルスコアグランスリキット JASOM-230109 | 農別1 | 製糖産業の副産物 | 糖を分解して殺菌作用の強い乳酸と酢酸を生成するヘテロ型乳酸発酵を行う菌で、使用することにより土壌phの低下にも有効です。 | 土壌改良資材 | 2023年1月3日 2026年1月2日 |
| 株式会社ビナグリーン BG発酵鶏糞 JASOM-211206 | 農別1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜産物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材 | 肥料・土壌改良材 | 特殊肥料 静岡県第4-7号 混合特殊肥料 | 2021年12月13日 2024年12月12日 |
| 株式会社タクト Biogold ROSE SOIL NUOVO、バイオゴールド ローズソイルヌオーヴォ、ROSE SOIL NUOVO JASOM-201002 | 農別1 | 岩石を粉碎したもの・ゼオライト・植物及びその残さ由来の資材・木炭・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・パーミキュライト・その他の肥料及び土壌改良資材・規格第4条育苗管理の項 | 土壌改良、植物活力材 | — 土壌改良資材 | 2020年10月19日 2026年10月18日 |
| 株式会社明豊建設 Biwa-Flex 湖の恵 JASOM-190110 | 農別1 | 植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排泄物由来の資材 | 土壌改良・養分供給・植物性病原菌への拮抗作用 | 特殊肥料 滋賀県513号 堆肥 | 2019年1月22日 2025年1月21日 |
| 朝日アグリ株式会社 BN684、有機物語684 JASOM-230210 | 農別1 | と畜場及び水産加工場の動物性産品由来の資材・油粕類・発酵、乾燥及び焼成した排せつ物由来の資材・草木灰・肥料の造粒材及び固結防止剤 | 作物の元肥及び追肥 | 普通肥料、生第83311号 化成肥料 | 2023年2月13日 2026年2月12日 |
| グリーンアース株式会社 BP4-3-2、発酵鶏糞粉状、発酵鶏糞粒状、BOSOペレット(君津農場)、房総ペレット(君津農場) JASOM-141113 | 農別1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材 | 畑、水田等に施肥。 | 普通肥料 加工家きんふん肥料(千葉県第1207号) | 2015年3月31日 2027年3月30日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付 属 書 | 判断基準(日本農林規 格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区 分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|---|-------------|--|-------------------------------|---------------------------|---------------------------|
| 有限会社サンジェットアイ B酵素 JASOM-231101 | 農 別 1 | 植物及びその残さ由来 の資材・と畜場又は水産 加工場からの動物性産 品由来の資材・発酵した 食品廃棄物由来の資 材・乾燥藻及びその粉 末・製糖産業の副産物・ その他の肥料及び土壌 改良資材 | 養分供給 | 岡山県 堆肥 | 2023年11月1日 2026年10月30日 |
| 中部エコテック株式会社 CHUBU ORGANIC, CHUBU FERTILIZER, NOMIPA GREEN, 千代田微生物資材, MATSUDA, MATSUDA ORGANIC, HIROSHIMA PLUS, SUPER ORGANIC, HOSAKU, FUJI YUKI, MINERAL ORGANIC LIFE, TAIYO, TAIYO ORGANIC, JASOM-191204 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資材 | 土壌改良 | 特殊肥料 兵特肥第 1143号 堆肥 | 2019年12月9日 2025年12月8日 |
| 株式会社クリイジャパン cly HYBRID bio 花のきもち JASOM-230208 | 農 別 1 | | 土壌改良・植物の成長 促進・土壌微生物の活 性 | 土壌改良資材 | 2023年2月7日 2026年2月6日 |
| 株式会社クリイジャパン cly HYBRID bio 野菜・果実 のきもち JASOM-230209 | 農 別 1 | | 土壌改良・植物の成長 促進・土壌微生物の活 性 | 土壌改良資材 | 2023年2月7日 2026年2月6日 |
| 株式会社ダイイチ DN190 JASOM-240702 | 農 別 1 | 塩化カルシウム・食酢 | 肥料 | 液状肥料 | 2024年7月1日 2027年6月30日 |
| 株式会社ダイイチ DN191 JASOM-240701 | 農 別 1 | 塩化カルシウム・食酢 | 肥料 | 液状肥料 | 2024年7月1日 2027年6月30日 |
| 中部エコテック株式会社 ECO ORGANIC, MATSUDA, HOSAKU, FUJI YUKI, CHUBU, CHUBU ORGANIC, CHUBU333, CHUBU222, CHUB U111, CHUBU ORGANIC333, CHUB U ORGANIC222, CHUBU ORGANIC111, MATS UDA ORGANIC322 JASOM-200603 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資材 | 土壌改良 | 特殊肥料 新潟県届出 第843号 堆肥 | 2020年6月1日 2026年5月31日 |
| EF Polymer株式会社 EF ポリマー、EF Polymer、 FASAL AMRIT JASOM-220203 | 農 別 1 | 油かす類、食品工場及 び繊維工場からの農畜 水産物由来の資材 | 土壌に混ぜて使う。種と 混ぜて播種する。 | — 土壌改良資材 | 2022年2月8日 2026年11月26日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付属書 | 判断基準(日本農林規格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|---|-----|--|--------------|--------------------------|----------------------------|
| 株式会社EM研究所 EM・2 JASOM-131213 | 農別1 | 植物及びその残さ由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・製糖産業の副産物・その他の肥料及び土壌改良資材 | — | — —(土壌改良資材) | 2014年5月2日 2026年4月27日 |
| 株式会社EM研究所 EM・3、EM・3S JASOM-131214 | 農別1 | 植物及びその残さ由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材 | — | — —(土壌改良資材) | 2014年5月2日 2026年4月27日 |
| 株式会社EM研究所 EM・7 JASOM-131217 | 農別1 | 植物及びその残さ由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・製糖産業の副産物・その他の肥料及び土壌改良資材 | — | — —(土壌改良資材) | 2014年5月2日 2026年4月27日 |
| 有限会社太陽商会 EMグラビトロン炭 JASOM-201109 | 農別1 | 植物及びその残さ由来の資材・製糖産業の副産物・木炭・その他の肥料及び土壌改良資材 | 土壌環境の改善及び活性化 | 特殊肥料 岩手県農普第9-9号 くん炭肥料 | 2020年11月23日 2026年11月22日 |
| 株式会社EM研究所 EM散布の友 JASOM-131215 | 農別1 | 食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材 | — | — —(土壌改良資材) | 2014年1月14日 2026年1月9日 |
| 株式会社EM研究所 ①EM入門セット、②EM・1 JASOM-131212 | 農別1 | 製糖産業の副産物・植物及びその残さ由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜産物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材 | — | — —(土壌改良資材) | 2014年5月2日 2025年7月26日 |
| フュージョン株式会社 EM有機堆肥ひよざえもん(フュージョン(株) 咳ヶ山農場) JASOM-220803 | 農別1 | 植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材 | 養分供給 | 特殊肥料 206号 堆肥 | 2022年8月3日 2025年8月2日 |
| フュージョン株式会社 EM有機堆肥ひよざえもん(アミューズ(株) 東郷養鶏製) JASOM-220804 | 農別1 | 植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材 | 養分供給 | 特殊肥料 堆肥 | 2022年8月3日 2025年8月2日 |
| フュージョン株式会社 EM有機堆肥ひよざえもん(新富エッグシステム 新富FORM製) JASOM-220805 | 農別1 | 植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材 | 養分供給 | 特殊肥料 堆肥 | 2022年8月3日 2025年8月2日 |
| 株式会社JAPAN BGA 本社 EPA-1 JASOM-221003 | 農別1 | と畜場又は水産加工工場からの動物性産品由来の資材 その他の肥料及び土壌改良資材 | — | 普通肥料 | 2022年10月13日 2025年10月12日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付属書 | 判断基準(日本農林規格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|--|----------------|--|--|-----------------------------|--------------------------|
| エンザイム株式会社 EZ-70/EZ-60 JASOM-210902 | 農別 1 | 泥炭 | 植物の土壌ミネラル吸収をキレート化により補助します。発芽率の向上、光合成能力の向上、有機物質の分解促進、根張り、根粒細菌・根圏微生物の増殖、吸収力の増大 | 土壌改良資材 — | 2021年9月7日 2027年9月6日 |
| エンザイム株式会社 EZ-901/腐植活性水製造用腐植ペレット JASOM-230107 | 農別 1 | 泥炭 | 植物の土壌ミネラル吸収をキレート化により補助します。発芽率の向上、光合成能力向上、有機物質の分解促進、根張り、根粒細菌・根圏微生物の増殖、吸収力の増大 | 土壌改良資材 | 2023年1月3日 2026年1月2日 |
| 森産業株式会社 FXキング JASOM-210713 | 農別 1 第4条 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材 育苗管理の項 | 農地の地力保持、作物の成長促進に | 特殊肥料 広島県第579号 堆肥 | 2021年7月29日 2027年7月28日 |
| コスモライフ株式会社 Gaudi JASOM-240210 | 農別 1 第4条 | 植物及びその残さ由来の資材・グアノ・泥炭・パーライト・パーミキュライト・その他の肥料及び土壌改良資材 育苗用土の項 | 一般栽培用 | 育苗用土 | 2024年2月4日 2027年2月3日 |
| グリーンアース株式会社 GE4-3-2、BOSOペレット(下妻農場)、房総ペレット(下妻農場) JASOM-210304 | 農別 1 | 発酵、乾燥または焼成した排泄物由来の資材 | 養分供給 | 普通肥料 茨城県第1246号 加工家きんふん肥料 | 2021年3月15日 2027年3月14日 |
| グリーンアース株式会社 GET4-3-2 JASOM-230311 | 農別 1 | 発酵、乾燥又は焼成した排泄物由来の資材 | 畑・水田に施肥 | 普通肥料 千葉県1281号 加工家きんふん肥料 | 2023年3月27日 2026年3月26日 |
| 株式会社たまがる ①Gs酵素配合発酵鶏ふん ②発酵鶏ふん JASOM-190903 | 農別 1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材 | 養分供給、土壌改良 | 特殊肥料 鹿北薩肥生第159号 堆肥 | 2019年9月20日 2025年9月19日 |
| エンザイム株式会社 HBL ハイパーバチルスリキッド JASOM-230108 | 農別 1 | 泥炭・製糖産業の副産物 | 植物組織を構成するタンパク質やヘミセルロース、セルロース等の分解能力が高く、堆肥や緑肥との併用で土壌改良効果が高まります。 | 土壌改良資材 | 2023年1月3日 2026年1月2日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付 属 書 | 判断基準(日本農林規 格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区 分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|--|--------------------------------|---|--|------------------------------------|------------------------------|
| 株式会社EM研究所 HDM-S 10L 20L JASOM-210302 | 農 別 1 | 植物及びその残さ由来 の資材・その他の肥料 及び土壌改良資材 | 希釈して植物へ散布、若 しくは灌水 | — —(土壌改良資材) | 2021年3月8日 2027年3月7日 |
| 井上石灰工業株式会社 ICボルドー412 JASOM-200701 | 農 別 2 | 銅水和剤 | 殺菌剤 | 登録農薬 第18644号 銅水和剤 | 2020年7月6日 2026年7月5日 |
| 井上石灰工業株式会社 ICボルドー66D JASOM-150316 | 農 別 2 | 銅水和剤 | 殺菌剤 | 登録農薬 第18645号 銅水和剤 | 2015年4月30日 2027年4月29日 |
| 平金産業株式会社 KHK-3 JASOM-180401 | 農 別 1 | 油かす類・植 物及びそ の残さ由来の資材・発酵 した食品廃棄物由来の 資材・食品工場及び織 維工場からの農畜水産 物由来の資材・その他 の肥料及び土壌改良資 材 | 養分供給 | 普通肥料、静岡県 第 3275号 混合有機質肥料 | 2018年4月11日 2027年4月10日 |
| 平金産業株式会社 KHKE-2 JASOM-180405 | 農 別 1 | と畜場又は水産加工場 からの動物性産品由来 の資材・その他の肥料 及び土壌改良資材・植 物及びその残さ由来の 資材 | 養分供給 | 普通肥料、静岡県第 3274号 副産動物質肥料 | 2018年4月11日 2027年4月10日 |
| グリーンコスモス株式会社 KOSEME天然加里 JASOM-240709 | 農 別 1 | 食品工場及び繊維 工場 からの農畜水産物由来 の資材 | 養分供給 | 輸第107487号 副産肥料 | 2024年7月1日 2027年6月30日 |
| 大朗物産有限会社 LL粒剤 JASOM-211207 | 農 別 1 | その他の肥料及び土壌 改良資材・ゼオライト | 播種及び定植前に育苗 箱や土壌に混和し、発芽 や茎葉の生長を促進し ながら食味の向上につ なげると共に保肥力の 向上に資する植物活力 剤 | — 土壌改良資材 | 2021年12月19日 2025年6月3日 |
| 明宝技研株式会社 Meihou ECOの力 JASOM-240517 | 農 別 1 第 4 条 | 植物及びその残さ由来 の資材・発酵、乾燥又は 焼成した排せつ物由来 の資材・食品工場及び 繊維工場からの農畜水 産物由来の資材・その 他の肥料及び土壌改良 資材 第4条「育苗管 理」の項 | 土壌改良、成長促進 | 鹿児島肥生第227号 堆肥 | 2024年5月9日 2027年5月8日 |
| 明宝技研株式会社 MeihouニオイシャットECO JASOM-240211 | 農 別 1 第 4 条 | 食品工場及び繊維工場 からの農畜水産物由来 の資材・植物及びその 残さ由来の資材・その他 の肥料及び土壌改良資 材 育苗管理の項 | | 鹿児島肥生第225号 堆肥 | 2024年2月4日 2027年2月3日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付属書 | 判断基準(日本農林規格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|---|-----|--|--|-------------------------|----------------------------|
| 株式会社FYC Midori(みどり) organic JASOM-221204 | 農別1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材 | 肥料及び肥料原料として販売 | 特殊肥料 千葉県第2812号 堆肥 | 2022年11月29日 2025年11月28日 |
| 株式会社フミン MR-X(エムアールエックス) JASOM-221004 | 農別1 | 泥炭・その他の肥料及び土壌改良資材 | 発芽・発根促進、吸肥料力向上、補肥力向上、硝酸態窒素減少、pH改善、リン酸・塩基過剰軽減、連鎖障害軽減、有用菌増加、鮮度保持 | 土壌改良資材 | 2022年10月13日 2025年10月12日 |
| 株式会社 MK技術研究所 N-100 JASOM-220602 | 農別1 | 植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・製糖産業の副産物・その他の肥料及び土壌改良資材 | 土壌改良 | 茨城県受理番号2392号 特殊肥料 堆肥 | 2022年6月4日 2025年6月3日 |
| (株)グリナーズ NATURON JASOM-140507 | 農別1 | その他の肥料及び土壌改良資材、製糖産業の副産物 | | 特殊肥料 愛媛県たい肥 | 2014年5月7日 2025年3月27日 |
| JAPAN VIETNAM SMART FUTURE JOINT STOCK COMPANY Nema2 JASOM-220702 | 農別1 | 植物及びその残さ由来の資材 | 土壌の透水性の改善、酸性土壌の還元 | — 土壌改良資材 | 2022年7月5日 2025年7月4日 |
| 千代田肥糧株式会社 New 人魚姫 2号 JASOM-200611 | 農別1 | と畜場又は水産加工工場からの動物性産品由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・油かす類・草木灰 | | 普通肥料 指定配合肥料 | 2020年6月29日 2026年6月28日 |
| 平金産業株式会社 NHKS-17 JASOM-180403 | 農別1 | 植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・油かす類・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・と畜場又は水産加工工場からの動物性産品由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・草木灰・その他の肥料及び土壌改良資材 | | 普通肥料、関静セ第29号 指定配合肥料 | 2018年4月11日 2027年4月10日 |
| 平金産業株式会社 NHKS-18 JASOM-180404 | 農別1 | 油かす類・植物及びその残さ由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・と畜場又は水産加工工場からの動物性産品由来の資材・草木灰・その他の肥料及び土壌改良資材 | | 普通肥料、関静セ第29号 指定配合肥料 | 2018年4月11日 2027年4月10日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付属書 | 判断基準(日本農林規格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|---|------|--|--|-----------------------------|----------------------------|
| 株式会社オキ OKY-999 JASOM-130519 | 農別1 | 植物及びその残さ由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材 | 肥料及び土壌改良資材 | 特殊肥料 堆肥 | 2014年3月19日 2026年3月18日 |
| 株式会社RAMコーポレーション Palauan Sand JASOM-200901 | 農別1 | 炭酸カルシウム | 一般的な土壌改良資材に含め本品は、手を加えていない天然サンゴ成分を含みます。様々な圃場に利用いただけます。(アルカリ分:51%) | 普通肥料 輸第106048号 炭酸カルシウム肥料 | 2020年9月7日 2026年9月6日 |
| 株式会社 プラネット POF2 (液体肥料) JASOM-230111 | 農別1 | 油かす類・製糖産業の副産物 | 養分供給 | 特殊肥料 1788 たい肥 | 2023年1月3日 2026年1月2日 |
| 株式会社 プラネット POF2 (固形肥料) JASOM-230112 | 農別1 | 油かす類・製糖産業の副産物 | 養分供給 | 特殊肥料 1787 たい肥 | 2023年1月3日 2026年1月2日 |
| 昭和培土株式会社 SB有機水稻培土IS JASOM-231103 | 農別1 | と蓄場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・油かす類 第4条 育苗管理の項 | 育苗培土 | 培土 | 2023年11月6日 2026年11月5日 |
| 株式会社FYC Singha head Midori (みどり) organic JASOM-221203 | 農別1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材 | 肥料及び肥料原料として販売 | 特殊肥料 千葉県第2812号 堆肥 | 2022年11月29日 2025年11月28日 |
| 株式会社 瀬戸ヶ原花苑 SK 馬ふん JASOM-181210 | 農別1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材 | 土壌改良・瘦せた土に施用することにより、物理性・生物性を改善する。 | — 土壌改良資材 | 2018年12月11日 2024年12月10日 |
| 株式会社 瀬戸ヶ原花苑 SK ヤシガラピート JASOM-181215 | 農別1 | 植物及びその残さ由来の資材 | 土壌改良・瘦せた土に施用することにより、物理性・生物性を改善する。 | 土壌改良資材 | 2018年12月11日 2024年12月10日 |
| 株式会社 瀬戸ヶ原花苑 SK 鹿沼土 JASOM-181225 | 本則4条 | 規格第4条育苗管理の項 | 育苗用土 土壌改良・瘦せた土に施用することにより、物理性・生物性を改善する。 | 育苗用土 土壌改良資材 | 2018年12月15日 2024年12月14日 |
| 株式会社 瀬戸ヶ原花苑 SK 鹿沼土 選別 JASOM-181226 | 本則4条 | 規格第4条育苗管理の項 | 育苗用土 土壌改良・瘦せた土に施用することにより、物理性・生物性を改善する。 | 育苗用土 土壌改良資材 | 2018年12月15日 2024年12月14日 |
| 株式会社 瀬戸ヶ原花苑 SK 焼土 JASOM-190106 | 本則4条 | 規格第4条育苗管理の項 | 育苗用土 土壌改良・瘦せた土に施用することにより、物理性・生物性を改善する。 | 育苗用土 土壌改良資材 | 2019年1月13日 2025年1月12日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付 属 書 | 判断基準(日本農林規 格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区 分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|---|------------------|--|---|---|----------------------------|
| 株式会社 瀬戸ヶ原花苑 SK 赤土 JASOM-181224 | 本 則 4 条 | 規格第4条育苗管理の 項 | 土壌改良・痩せた土に施 用することにより、物理 性・生物性を改善する。 | 育苗用土 土壌改良資 材 | 2018年12月15日 2024年12月14日 |
| 株式会社 瀬戸ヶ原花苑 SK 腐葉土 JASOM-181211 | 農 別 1 | 植物及びその残さ由来 の資材 | 土壌改良・痩せた土に施 用することにより、物理 性・生物性を改善する。 | 土壌改良資材 | 2018年12月11日 2024年12月10日 |
| 株式会社 瀬戸ヶ原花苑 SKRパーク堆肥 JASOM-190406 | 農 別 1 | 植物及びその残渣由来 の資材・ 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資材 | 土壌改良・やせた土地に 施用することにより、物 理性・生物性を改善する | 特殊肥料 茨城県719 堆肥 | 2019年4月11日 2025年4月10日 |
| Flavor株式会社 sustainable compost 発酵堆 肥 JASOM-210207 | 農 別 1 | 植物及びその残さ由来 の資材 | 土壌改良・養分供給 | 特殊肥料 大阪府第 279号 堆肥 | 2021年2月22日 2027年2月21日 |
| 東洋オリーブ農園株式会社 toyo-oliveの恵 JASOM-191110 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資 材・ 植物及びその残さ由来 の資材・ 食品工場及び繊維工場 からの農畜水産物由来 の資材 | 土壌改良、養分の供給、 植物性病原菌への拮抗 作用 | 特殊肥料 香川県第 889号 たい肥 | 2019年11月29日 2025年11月28日 |
| Reforestation Technologies International VA菌根土壌改良資材 MYKOS GOLD(マイコス ゴールド) JASOM-191002 | 農 別 1 | 食品工場及び繊維工場 からの農畜水産物由来 の資材・ と畜場または水産加工 場からの動物性産品由 来の資材・岩石を粉碎し たもの・植物及びその残 さ由来の資材 | 土壌、培土混和 | 土壌改良資材 土壌改良資材 | 2019年10月28日 2025年10月27日 |
| たまご&ファーマーズ株式会 社 八千代事業所 VINH THANH SAKURA JASOM-190407 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資材 | 土壌改良、養分供給 | 特殊肥料 茨城県第 2644号第2645号 発酵鶏糞 | 2019年4月17日 2025年6月5日 |
| 株式会社横浜ファーム YFK-4-3-2、発酵鶏糞粉状、 発酵鶏糞粒状 JASOM-200304 | 農 別 1 | 発酵、乾燥または焼成し た排せつ物由来の資材 | 畑、水田等に施肥 | 普通肥料(千葉県第 1210号)、特殊肥料(千 葉県第1155号) 普通肥料:加工家きん ふん肥料、特殊肥料: 堆肥 | 2020年3月29日 2026年3月28日 |
| アース製薬株式会社 アース・コレクトモニターCB タ バコシバンムシ用 JASOM-231001 | 農 別 4 | フェロモン 規格第4条 収穫以後の工程に係る 管理の項3.2 | 発生予察用資材・モニタ リング用フェロモンラッ プ | | 2023年10月2日 2026年10月1日 |
| アース製薬株式会社 アース・コレクトモニターIMM メイガ用 JASOM-231002 | 農 別 4 | フェロモン | 発生予察用資材・モニタ リング用フェロモンラッ プ | | 2023年10月2日 2026年10月1日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付 属 書 | 判断基準(日本農林規 格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区 分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|---|-------------|--|--|------------------------------|------------------------------|
| リサーチ酵産株式会社 アイデンカルス JASOM-201205 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資 材・発酵した食品廃棄物 由来の資材・ベントナイ ト・パーライト・ゼオライ ト・バーミキュライト・けい そう土焼成粒・その他の 肥料及び土壌改良資材 | 有機物の発酵促進。稲 ワラ・モミガラの腐熟促 進。ワラ浮き・ガス湧き の軽減。 | — 土壌改良資材 | 2020年12月7日 2026年7月2日 |
| リサーチ酵産株式会社 アイデンマック JASOM-201206 | 農 別 1 | ゼオライト・その他の肥 料及び土壌改良材・製 糖産業の副産物・植物 及びその残さ由来の資 材・乾燥藻及びその粉 末・食品工場及び繊維 工場からの農畜水産物 由来の資材 | 有機物の発酵促進。稲 ワラ・モミガラの腐熟促 進。ワラ浮き・ガス湧き の軽減。 | — 土壌改良資材 | 2020年12月7日 2026年12月6日 |
| アイロニカ工学研究所 アイロニカ-10 JASOM-230212 | 農 別 1 | | 鉄分の補給 | 土壌改良資材 土壌改良資材 | 2023年2月14日 2026年2月13日 |
| イノチオプラントケア株式会社 秋津洲2号ペレット JASOM-230205 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資 材・と畜場又は水産加工 場からの動物性産品由 来の資材・食品工場及 び繊維工場からの農畜 水産物由来の資材 | 養分供給 | 普通肥料 指定配合肥料 | 2023年1月30日 2026年1月29日 |
| 株式会社アクティー アクティー特配 JASOM-230601 | 農 別 1 | 植物及びその残さ由来 の資材・油かす類・と畜 場又は水産加工場から の動物性産品由来の資 材・食品工場及び繊維 工場からの農畜水産物 由来の資材・水酸化苦 土・泥炭・草木灰・その 他の肥料及び土壌改良 資材 | 茶畑の基肥・追肥 | 普通肥料 | 2023年6月16日 2026年6月15日 |
| 株式会社クリビオ a gmony (アグモニー)、Agri & Harmony JASOM-240304 | 農 別 1 | 発酵した食品廃棄物由 来の資材・その他の肥 料及び土壌改良資材 | | | 2024年3月4日 2027年3月3日 |
| アグリテック販売株式会社 アグリ20 JASOM-150703 | 農 別 1 | 食品工場及び繊維工場 からの農畜水産物由来 の資材 | 特殊肥料、堆肥 | 特殊肥料、鹿大隅肥生 第58号 堆肥 | 2015年7月15日 2024年7月14日 |
| 株式会社多幸寿 アグリア-1 JASOM-230901 | 農 別 1 | 植物及びその残さ由来 の資材・油かす類・製糖 産業の副産物・その他 の肥料及び土壌改良資 材 | アミノ酸・ミネラルの補 給。 | 特殊肥料 第R1-4号 堆肥 | 2023年8月22日 2026年8月21日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付 属 書 | 判断基準(日本農林規 格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区 分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|--|-------------|---|---------------------|-------------------------------------|----------------------------|
| 株式会社TMR アグリPソイル JASOM-130498 | 農 別 1 | と畜場又は水産加工工 場からの動物性産品由来 の資材・乾燥藻及びそ の粉末・ゼオライト・発 酵・乾燥又は焼成した 排せつ物由来の資材・ 発酵した食品廃棄物由 来の資材・製糖産業の 副産物・植物及びその 残さ由来の資材・食品工 場及び繊維工場からの 農畜水産物由来の資 材・その他の肥料及び 土壌改良材 | 土壌改良資材 | 特殊肥料 堆肥(宮城県907号) | 2013年4月5日 2025年7月15日 |
| (株)グリナーズ アグリオーガニカ JASOM-130531 | 農 別 1 | その他の肥料及び土壌 改良資材、製糖産業の 副産物 | | 特殊肥料 愛媛県 たい肥 | 2013年7月22日 2025年3月27日 |
| 株式会社メニコン アグリ革命 細粒 JASOM-240601 | 農 別 1 | 食品工場及び繊維 工場 からの農畜水産物由来 の資材・ゼオライト・そ 他の肥料及び土壌改良 資材 | 稲わら残さの分解 | — 土壌改良剤 | 2024年6月3日 2027年6月2日 |
| (株)メニコン アグリ革命細粒 JASOM-180813 | 農 別 1 | その他の肥料及び土壌 改良資材・食品工場及 び繊維工場からの農畜 産物由来の資材・けいそ う土焼成粒 | 収穫後の稲わら残渣の 分解 | — —(土壌改良資材) | 2018年8月17日 2027年8月16日 |
| 株式会社ジェイアンドダブルト レーディング アグリソイルA1 JASOM-231204 | 農 別 1 | 食品工場及び繊維工場 からの農畜水産物由来 の資材、その他の肥料 及び土壌改良資材 | 土壌改良 | 特殊肥料 地農第1600 号の21 発酵かす | 2023年12月11日 2026年12月10日 |
| 株式会社アグロ・テクノサービ ス アグロネオ JASOM-210704 | 農 別 1 | パーライト・その他の肥 料及び土壌改良資材 | 発酵・堆肥化の促進 | — 土壌改良資材 | 2021年7月5日 2024年7月4日 |
| 米澤製油株式会社 压榨菜種油粕 JASOM-180701 | 農 別 1 | 油かす類・植物及びそ の残さ由来の資材 | 養分供給 | 普通肥料、埼玉県第 371号 菜種油粕及びその粉 末 | 2018年7月2日 2027年7月1日 |
| 株式会社 服部 压榨落花生油粕 JASOM-240203 | 農 別 1 | 油かす類 | 養分供給 | 普通肥料 | 2024年1月30日 2027年1月30日 |
| ケイテック株式会社 アドバンスM JASOM-200103 | 農 別 1 | 製糖産業の副産物・ 塩化ナトリウム・ その他の肥料及び土壌 改良資材 | 土壌改良効果、収穫物 の品質向上 | 特殊肥料 長崎県第1- 10号 たい肥 | 2020年1月27日 2025年1月26日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付属書 | 判断基準(日本農林規格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|--|-----|---|-------------------------------|-------------------------------------|----------------------------|
| ケイテック株式会社 アドバンスA JASOM-231010 | 農別1 | と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・製糖産業の副産物・塩化ナトリウム・その他の肥料及び土壌改良資材 | 土壌改良 | 長崎県第1-11号 たい肥 | 2023年10月18日 2026年10月17日 |
| 株式会社アビオンコーポレーション アビオンーE JASOM-200409 | 農別2 | 展着剤 | 殺菌剤、殺虫剤と混用することで主剤の防除効果を安定させる。 | 登録農薬:展着剤 第12058号 | 2020年4月27日 2026年4月26日 |
| 株式会社関東農産 甘糖くん JASOM-240518 | 農別1 | 植物及びその残さ由来の資材・油かす類・発酵した食品廃棄物由来の資材・消石灰 | 養分供給 | 栃木県第1645号 混合有機質肥料 | 2024年5月22日 2027年5月21日 |
| 沖縄サンゴ株式会社 アミノ・サンゴ JASOM-170909 | 農別1 | 炭酸カルシウム・その他の肥料及び土壌改良資材 | 土壌改良剤 | | 2017年9月19日 2026年9月18日 |
| 株式会社アミノ アミノe JASOM-121208 | 農別1 | 食品工場及び繊維工場からの農畜産物由来の資材・製糖産業の副産物・その他の肥料及び土壌改良資材 | 植物活性剤 | 特殊肥料 鹿北薩肥生第24号 たい肥 | 2012年12月4日 2024年12月3日 |
| 株式会社 山善商店 アミノール10 JASOM-190412 | 農別1 | と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材 | 肥料として希釈して散布する | 普通肥料 愛知県第1788号 副産動物質肥料 | 2019年4月29日 2025年4月28日 |
| 株式会社 山善商店 アミノール8 JASOM-190411 | 農別1 | と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材 | 肥料として希釈して散布する | 普通肥料 愛知県第1789号 副産動物質肥料 | 2019年4月29日 2025年4月28日 |
| 天生水産株式会社 ①アミノキング②ベストワンエキス JASOM-160803 | 農別1 | と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材、その他の肥料及び土壌改良資材 | 植物栄養剤 保証成分量:窒素全量8.0% | 普通肥料 佐賀県肥第726号、佐賀県肥第727号 副産動物質肥料 | 2016年8月13日 2025年8月12日 |
| 平金産業株式会社 アミノクイーン JASOM-180402 | 農別1 | と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材 | 養分供給 | 普通肥料、静岡県 第3185号 副産動物質肥料 | 2018年4月11日 2027年4月10日 |
| ファームテック株式会社 アミノ酢糖 JASOM-161101 | 農別1 | 製糖産業の副産物・発酵した食品廃棄物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材・食酢 | 葉面散布剤、土壌灌注剤 | 特殊肥料 大分県第269-1号 葉面散布剤及び土壌灌注剤 | 2016年11月14日 2025年11月13日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付 属 書 | 判断基準(日本農林規 格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区 分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|--|-------------|---|---|---|--------------------------------|
| (株)グリーンテクノ21 アミノのチカラ(粉末)500g入、 1kg入、2kg入、3kg入、5kg入、 10kg入、15kg入、20kg入 アミ ノのチカラ(粒状) 500g入、1kg 入、2kg入、3kg入、5kg入、 10kg入、15kg入、20kg入 JASOM-150606 | 農 別 1 | 食品工場及び繊維工場 からの農畜水産物由来 の資材 | 有機石灰、土壌改良材 (保証成分量:アルカリ 分 48%) | 普通肥料 副産石灰肥料(福岡県 第2256号、卵殻石灰) | 2015年6月18日 2027年6月17日 |
| 雲海酒造株式会社 アミノハッピー JASOM-160304 | 農 別 1 | 食品工場及び繊維工場 からの農畜水産物由来 の資材 | 養分供給 | 特殊肥料 第24-39号 | 2016年3月21日 2025年3月20日 |
| ロイヤルインダストリーズ(株) アミノマリーン JASOM-180406 | 農 別 1 | と畜場又は水産加工場 からの動物性産品由来 の資材 | | 普通肥料 ①鹿児島県 肥第1198号 ②輸第 106541号 副産動物質肥料 | 2018年4月11日 2027年6月20日 |
| 株式会社インターファーム アミノユーキ5-6-1 JASOM-130557 | 農 別 1 | 食品工場及び繊維工場 からの農畜水産物由来 の資材、油かす類 | 肥料 | 普通肥料(輸第7425 号) 混合有機質肥料 | 2014年5月2日 2026年5月1日 |
| 株式会社インターファーム アミノユーキ5-7-1 JASOM-130556 | 農 別 1 | 食品工場及び繊維工場 からの農畜水産物由来 の資材 | 肥料 | 普通肥料 副産植物質肥料(輸第 10438号) | 2014年5月2日 2026年5月1日 |
| 株式会社フォーレスト アミノ有機MP JASOM-181011 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資材 | | 特殊肥料 兵特肥1208 号 堆肥 | 2018年10月13日 2024年10月12日 |
| 神協産業株式会社 アルギット JASOM-180814 | 農 別 1 | 乾燥藻及びその粉末 | 養分供給 | 特殊肥料 福岡県第 4443号 乾燥藻及びその粉末 | 2018年8月18日 2027年8月17日 |
| アンデス貿易株式会社 アルギンゴールド、アスコ・ シーグリーン JASOM-170309 | 農 別 1 | 乾燥藻及びその粉末 | 生育促進、食味・収量の 改善、ミネラル・微量要 素の補給 | 特殊肥料、神奈川県第 13-3号 乾燥藻及びその粉末 | 2017年2月27日 2026年2月26日 |
| 株式会社オキ アルム純 JASOM-130437 | 農 別 1 | 植物及びその残さ由来 の資材・製糖産業の副 産物・その他の肥料及 び土壌改良資材 | 土壌改良資材 | —(植物活性材) — | 2014年3月19日 2026年3月18日 |
| 株式会社オキ アルム真 JASOM-160103 | 農 別 1 | 硫酸苦土・水酸化苦土・ 微量元素・その他の肥 料及び土壌改良資材 | 苦土・微量元素の補給と して 水溶性マンガ ン: 0.20%、水溶性ホウ素: 0.20%、水溶性苦土:1.0% | 普通肥料 液体微量元素複合肥 料(第91016号) | 2014年3月19日 2025年1月25日 |
| 株式会社オキ アルム光 JASOM-171006 | 農 別 1 | 食酢、乾燥藻及びその 粉末、その他の肥料及 び土壌改良資材 | その他の肥料及び土壌 改良資材 | —(土壌改良資材) | 2017年10月19日 2026年10月18日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農業については、農業取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付 属 書 | 判断基準(日本農林規 格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区 分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|---|-------------|--|---|------------------------------|--------------------------|
| 株式会社オキ アルム凧 JASOM-130438 | 農 別 1 | 植物及びその残さ由来 の資材・製糖産業の副 産物・その他の肥料及 び土壌改良資材 | 土壌改良資材 | —(植物活性材) — | 2014年3月19日 2026年3月18日 |
| 株式会社CRTワールド アンモニアキラー JASOM-180904 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資 材・食品工場及び繊維 工場からの農畜水産物 由来の資材・と畜場又は 水産加工場からの動物 性産品由来の資材・植 物及びその残さ由来の 資材・その他の肥料及 び土壌改良材 | 微生物によるアンモニア 分解を行い、アンモニア が原因の悪臭を除去し、 家畜の飼育環境を改 善。 | 土壌改良資材 | 2018年9月2日 2026年6月16日 |
| 島貿易株式会社 以工門 JASOM-240215 | 農 別 1 | 岩石を粉砕したもの・そ の他の肥料及び土壌改 良資材・本則、育苗管理 の項 | 植物の根に共生し、リン 等の栄養素吸収を助 け、成長及び収率向上 が可能。使用方法は土 に混ぜるもしくは水に溶 かして散布。 | — 土壌改良資材 | 2024年2月22日 2024年11月3日 |
| 株式会社サンロック科学研究 所 医王元素 JASOM-130513 | 農 別 1 | ゼオライト | — | —(土壌改良資材) — | 2013年6月4日 2025年6月3日 |
| 株式会社松本微生物研究所 育苗用G2 JASOM-230305 | 農 別 1 | ゼオライト・けいそう土焼 成粒・その他の肥料及 び土壌改良資材 | 育苗時または定植時に 散布。微生物(菌根菌) が植物根に共生し、養水 分の吸収を助ける。 | 土壌改良資材 | 2023年3月13日 2026年3月12日 |
| 株式会社サンテツ 育苗用土 リッチソイル JASOM-170201 | 農 別 1 | 植物及びその残さ由来 の資材・発酵、乾燥又は 焼成した排せつ物由来 の資材・発酵した食品廃 棄物由来の資材・パーク 堆肥・泥炭・食品工場及 び繊維工場からの農畜 水産物由来の資材・第4 条育苗管理の項 | 育苗用途 | 育苗用土 | 2017年2月12日 2026年2月11日 |
| 飛驒産業株式会社 1. いくまい水 2. 杉山水 3. BIOSTIMULANT杉山水 JASOM-191201 | 農 別 1 | 植物及びその残さ由来 の資材・その他の肥料 及び土壌改良資材 | 農作物及び花卉類の根 張りを向上させ成長を促 す。農作物の食味の向 上につなげる。 | 土壌改良資材 | 2019年12月2日 2025年12月1日 |
| たまご&ファーマーズ株式会 社 色麻コンポスト工場 イセグリーン・みやぎグリーン・ イセ有機・みやぎ有機 JASOM-180702 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排泄物由来の資材 | 養分供給 | 特殊肥料、北-118号・ 古-47号 たい肥 | 2018年7月5日 2027年7月4日 |
| たまご&ファーマーズ株式会 社 イセグリーン(第2CP) JASOM-160605 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資材 | 土壌改良、養分供給 | 特殊肥料(茨城県第 2632号) 発酵鶏糞 | 2016年6月6日 2025年6月5日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付 属 書 | 判断基準(日本農林規 格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区 分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|--|-------------|--|---|--------------------------------|----------------------------|
| たまご&ファーマーズ株式会 社 イセグリーン(第3CP) JASOM-160606 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資材 | 土壌改良、養分供給 | 特殊肥料(茨城県第 2636号) 発酵鶏糞 | 2016年6月6日 2025年6月5日 |
| 有限会社伊勢農場 イセ発酵鶏糞 JASOM-200208 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資材 | | 特殊肥料 1086号 たい肥 | 2020年2月22日 2026年2月21日 |
| イソライト工業株式会社 イソライトCG1、イソライトCG2 JASOM-151001 | 農 別 1 | けいそう土焼成粒 | 土壌改良材(土壌の透 水性の改善、土壌の保 水性の改善) | 土壌改良資材 けいそう土焼成粒 | 2015年10月21日 2024年10月20日 |
| 株式会社前川総合研究所 イネファイター(有機栽培用) 50ml、イネファイター(有機栽 培用)500ml JASOM-140522 | 農 別 1 | その他の肥料及び土壌 改良資材・塩化ナトリウ ム・植物及びその残さ由 来の資材 | イネ用植物共生微生物 資材 イネの持つ免疫機 能を活用し、植物が元氣 に生育し収量増加が期 待できる。 | | 2014年7月2日 2026年7月1日 |
| 西日本砕石株式会社 いーねミネラル JASOM-210710 | 農 別 1 | その他の肥料及び土壌 改良資材 | 土壌改良 | 特殊肥料 22東産第 107-5号 微粉炭燃焼灰 | 2021年7月26日 2027年7月25日 |
| 株式会社豊徳 稲用覆土 稲用みみず JASOM-200402 | 農 別 1 | 第4条育苗管理の項 別 表1 その他の肥料及び土壌 改良資材 | 土壌における微生物性 を改良し、作物育成に害 となる病原菌耐性に効 果を有する。 | 育苗培土(水稻用覆 土) | 2020年4月6日 2025年6月27日 |
| 株式会社 エス・ディー・エス バイオテック インプレッションクリア(バチル ス アミロリクエファシエンス AT-332株水和剤) JASOM-220510 | 農 別 2 | 天敵等生物農薬 | 農業用微生物殺菌剤・ 作物に発生する病害防 除 | 微生物農薬(農薬登録 番号:23473) | 2022年5月30日 2025年5月29日 |
| 大朗物産有限会社 ウインドスター889 JASOM-130415 | 農 別 1 | 食品工場及び繊維工場 からの農畜水産物由来 の資材・ その他の肥料及び土壌 改良資材 | 野菜、果物の発芽や定 植後の根張り・活着を促 進して生長を促すと共に 食味の向上につなげる 植物活性液 | —(植物活性材) — | 2013年6月3日 2025年6月3日 |
| 宮崎みどり製薬(株) ウットンバイオスター JASOM-180303 | 農 別 1 | 植物及びその残さ由来 の資材・食品工場及び 繊維工場からの農畜水 産物由来の資材・発酵し た食品廃棄物由来の資 材・製糖産業の副産物・ その他の肥料及び土壌 改良資材・乾燥藻及び その | 生育不良改善、農地の 生産力維持 | 特殊肥料、宮崎第23- 54号 たい肥 | 2018年3月2日 2027年3月1日 |
| 有限会社ワーコム農業研究所 うまみの素 ワーコム® JASOM-200802 | 農 別 1 | 植物及びその残さ由来 の資材・発酵、乾燥又 は焼成した排せつ物由 来の資材・と畜場又は水 産加工場からの動物性 産品由来の資材・バーク 堆肥・グアノ・木炭・泥炭 | 土壌改良 | 特殊肥料 山形県267 号 | 2020年8月9日 2026年8月8日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付 属 書 | 判断基準(日本農林規 格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区 分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|---|-------------|---|--------------------------------------|-----------------------------------|---------------------------|
| 株式会社エー・エム・エル農業 経営研究所 AML牛ふん堆肥・寿宝・元気 有機堆肥 JASOM-240201 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資 材・その他の肥料及び 土壌改良資材・ゼオライ | 追肥として土壌表土マル チに使用 | 熊本県第2R-11号 特殊肥料 | 2024年1月26日 2027年1月26日 |
| 高砂飼料工業株式会社 液体魚肥 JASOM-130403 | 農 別 1 | 油かす類、と畜場又は 水産加工場からの動物 性産品由来の資材 | TN: 7.0%、TP: 4.0%、TK: 2.0% | 普通肥料 兵庫県肥料 登録第1493号 混合有機質肥料 | 2014年12月24日 2027年9月1日 |
| 株式会社生科研 液体ジャンプ(6kg、20kg) JASOM-170322 | 農 別 1 | と畜場又は水産加工場 からの動物性産品由来 の資材・塩化加里・その 他の肥料及び土壌改良 材 | 養分供給 | 普通肥料 液状複合肥料、生第 72387 | 2017年3月31日 2026年3月30日 |
| 株式会社ヤサキ 液体ブロックW(2L、20L) JASOM-171007 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資 材・ゼオライト・その他の 肥料及び土壌改良資材 | 土壌改良効果による植 物の成長促進 | 特殊肥料 堆肥 | 2017年10月10日 2026年10月9日 |
| 今村忍 液体有機(MOOCAL-700) JASOM-180306 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資 材・その他の肥料及び 土壌改良資材 | 養分供給 | 特殊肥料、第4-20号 堆肥 | 2018年3月6日 2027年3月5日 |
| 大成農材株式会社 エキタン有機特選エース JASOM-170902 | 農 別 1 | と畜場又は水産加工場 からの動物性産品由来 の資材・食品工場及び 繊維工場からの農畜水 産物由来の資材 | | 普通肥料、宮城県第 513号 副産動物質肥料 | 2017年9月7日 2026年9月6日 |
| 株式会社ケミカルフォース エコサプリ JASOM-220503 | 農 別 1 | 発酵した食品廃棄物由 来の資材・植物及びそ の残さ由来の資材・生石 灰 | 有機資材として農地の 地力保持、成長促進に 使用 | 特殊肥料 愛知県(整 理番号1759) たい肥 | 2022年5月19日 2026年2月7日 |
| ナイカイ商事株式会社 エコマグ JASOM-220407 | 農 別 1 | 水酸化苦土 肥料の造粒材及び固結 防止剤 | 土壌に苦土(マグネシウ ム)を補給する。 | 普通肥料 | 2022年4月4日 2025年4月3日 |
| 日本アルコール産業株式会社 エコロジーール オーガニック JASOM-190109 | 農 別 1 | 製糖産業の副産物 | 土壌還元消毒用資材 | — —(土壌改良資材) | 2019年1月18日 2025年1月17日 |
| 株式会社M.I.T エシカルシリカ(植物系モミ殻 シリカ2次生成品) JASOM-200203 | 農 別 1 | 植物及びその残さ由来 の資材、草木灰 | モミ殻100%を原料とした 特殊肥料、及び土壌改 良材 | 特殊肥料 兵特肥第 1272号 草木灰 | 2020年2月8日 2026年2月7日 |
| 株式会社正栄商会 SKプライムマグ 58 JASOM-180602 | 農 別 1 | 水酸化苦土 | 有機JAS栽培に使用可 能な苦土肥料(く溶性苦 土:58%) | 普通肥料、輸第104202 号 水酸化苦土肥料 | 2018年6月4日 2027年6月3日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付属書 | 判断基準(日本農林規格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|--|------------------|---|--|-------------------------------|----------------------------|
| 株式会社正栄商会 SKミネラルマグ JASOM-161202 | 農別 1 | 硫酸苦土 | 養分供給 | 普通肥料、輸第100084号 硫酸苦土肥料 | 2016年12月18日 2025年12月17日 |
| NCTアグリ株式会社 エスミン JASOM-190902 | 農別 1 | 硫黄・泥炭・ベントナイト | 硫黄の供給と土壌pHの改良 | 普通肥料 輸第104836号 硫黄及びその化合物 | 2019年9月3日 2025年9月2日 |
| たまご&ファーマーズ株式会社 八千代事業所 エッグドリーム有機肥料、パンザ〜イ!!みのる君、MINORU-KUN JASOM-160603 | 農別 1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材 | 土壌改良、養分供給 | 特殊肥料 茨城県第2644号第2645号 発酵鶏糞 | 2016年6月6日 2025年6月5日 |
| 大栄環境株式会社 M'sコンポ JASOM-161212 | 農別 1 | 発酵した食品廃棄物由来の資材・植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材 | 土壌の保肥性、通気性、保水性、排水性の改善 成分分析例:TN:1.0%以上、TP:1.0%以上、TK:1.0%以上 | 特殊肥料、兵特肥第1154号 堆肥 | 2016年12月26日 2025年12月25日 |
| 株式会社クレール 園芸の土 土一番オーガニック JASOM-230202 | 農別 1 | | 育苗培土 | — 育苗培土 | 2023年1月30日 2026年1月29日 |
| 北陸アグリ開発株式会社 園芸用土壌改良材 花咲じいさん、園芸用土壌改良材 おかげさまの土、おかげさまの庭 JASOM-150701 | 農別 1 | ベントナイト、泥炭 | 土壌改良、保水と腐食による酸化還元とPH調整 | 土壌改良資材 | 2015年7月2日 2024年7月1日 |
| 株式会社 瀬戸ヶ原花苑 オーガニック種まきの土(関西工場) JASOM-190605 | 農別 1 本則第4条 | 植物及びその残さ由来の資材 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材 油かす類・炭酸カルシウム・泥炭・ベントナイト・パーライト・ゼオライト・パーミキュライト・けいそう土焼成粒・本則第4条育苗管理の項 | 育苗培土 | 育苗培土 | 2019年6月25日 2025年6月24日 |
| 株式会社デイリーエッグ オーガニック堆肥、オーガニック鶏糞、無焼成卵殻鶏糞、オーガニック肥料 JASOM-221205 | 農別 1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材 食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材 | 養分供給 | 普通肥料 特殊肥料入り指定混合肥料 兵指肥第169号 | 2022年12月7日 2025年12月6日 |
| 株式会社グリナーズ オーガニック・オーガニカ JASOM-210602 | 農別 1 | その他の肥料及び土壌改良資材・製糖産業の副産物・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材 | 土壌灌水/葉面散布 | 特殊肥料 愛媛県第827号 堆肥 | 2021年6月7日 2027年6月6日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付 属 書 | 判断基準(日本農林規 格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区 分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|---|-------------|--|----------------------------|-------------------------------|--------------------------|
| 株式会社ジャパンバイオフาร์ม オーガニック432 JASOM-190617 | 農 別 1 | と畜場又は水産加工工場からの動物性産品由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・油かす類 | 養分供給 | 普通肥料 北海道第2987号 魚廃物加工肥料 | 2019年6月30日 2026年4月26日 |
| 高砂飼料工業株式会社 オーガニック7・4・2 JASOM-130404 | 農 別 1 | 油かす類、と畜場又は水産加工工場からの動物性産品由来の資材 | TN: 7.0%、TP: 4.0%、TK: 2.0% | 普通肥料 兵庫県肥料登録第1614号 混合有機質肥料 | 2014年12月24日 2027年9月1日 |
| 株式会社ジャパンバイオフาร์ม オーガニック813 JASOM-190616 | 農 別 1 | と畜場又は水産加工工場からの動物性産品由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・油かす類 | 養分供給 | 普通肥料 北海道第2914号 魚廃物加工肥料 | 2019年6月30日 2026年4月26日 |
| 株式会社ジャパンバイオフาร์ม オーガニック853 JASOM-190615 | 農 別 1 | と畜場又は水産加工工場からの動物性産品由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・油かす類 | 養分供給 | 普通肥料 北海道第2945号 魚廃物加工肥料 | 2019年6月30日 2026年4月26日 |
| 株式会社 瀬戸ヶ原花苑 オーガニック キュウリの土(関西工場) JASOM-210103 | 農 別 1 | 植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・パーライト・パーミキュライト・炭酸カルシウム・ゼオライト・油かす類・グアノ・規格第4条育苗管理の項 | 育苗培土 | 育苗培土 | 2021年1月12日 2027年1月11日 |
| 株式会社 瀬戸ヶ原花苑 オーガニック キュウリの土(本社工場) JASOM-210106 | 農 別 1 | 植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・パーライト・パーミキュライト・炭酸カルシウム・ゼオライト・油かす類・グアノ・規格第4条育苗管理の項 | 育苗培土 | 育苗培土 | 2021年1月12日 2026年1月11日 |
| 株式会社インターフาร์ม オーガニックスター銅 JASOM-131560 | 農 別 1 | 油かす類 | 肥料 | 普通肥料 混合有機質肥料(輸第9337号) | 2014年5月2日 2026年5月1日 |
| 株式会社 中条たまご オーガニック堆肥、オーガニック鶏糞、無焼成卵殻鶏糞、オーガニック肥料 JASOM-210906 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材 | 養分供給 | 新潟県第1号 特殊肥料入り指定混合肥料 | 2021年9月27日 2024年9月26日 |
| 株式会社グリーンテクノ21 オーガニック堆肥、オーガニック鶏糞、無焼成卵殻鶏糞、オーガニック肥料 JASOM-220104 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材 | 養分供給 | 普通肥料 広島県第613号 特殊肥料入り指定混合肥料 | 2022年1月18日 2025年1月17日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付 属 書 | 判断基準(日本農林規 格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区 分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|--|---|--|----------------------------------|--------------------------|--------------------------|
| 株式会社 瀬戸ヶ原花苑 オーガニック種まきの土(本社 工場) JASOM-190610 | 農 別 1 ・ 本 則 第 4 条 | 植物及びその残さ由来 の資材・ 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資 材・ 油かす類・炭酸カルシウ ム・泥炭・ベントナイト・ パーライト・ゼオライト・ バーミキュライト・ けいそう土焼成粒・本則 第4条育苗管理の項 | 育苗培土 | 育苗培土 | 2019年6月25日 |
| | | | | | 2025年6月24日 |
| 株式会社グリーン産業 オーガニック トマトの土 JASOM-211202 | 本 則 第 4 条 | 第4条 育苗管理及び 別表1 バーク堆肥・植 物及びその残さ由来の 資材・泥炭・パーライト・ バーミキュライト・発酵、 乾燥又は焼成した排せ つ物由来の資材・油か す類・食品工場及び織 維工場からの農畜水産 物由来の資材・グアノ・ その他の肥料及び土壌 改良資材 | 園芸用、鉢やプランター で植物を育てるための 培養土 | — 園芸培養土 | 2021年12月8日 2024年12月7日 |
| 株式会社 瀬戸ヶ原花苑 オーガニックとまとの土(関西 工場) JASOM-190602 | 農 別 1 、 本 則 第 4 条 | 植物及びその残さ由来 の資材・ 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資材 ・ 油かす類・グアノ・炭酸カ ルシウム・泥炭・ベントナ イト・ パーライト・ゼオライト・ バーミキュライト・ けいそう土焼成粒・本則 第4条育苗管理の項 | 育苗培土 | 育苗培土 | 2019年6月25日 |
| | | | | | 2025年6月24日 |
| 株式会社 瀬戸ヶ原花苑 オーガニックとまとの土(本社 工場) JASOM-190607 | 農 別 1 ・ 本 則 第 4 条 | 植物及びその残さ由来 の資材・ 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資 材・ 油かす類・グアノ・炭酸カ ルシウム・泥炭・ベントナ イト・ パーライト・ゼオライト・ バーミキュライト・ けいそう土焼成粒・本則 第4条育苗管理の項 | 育苗培土 | 育苗培土 | 2019年6月25日 |
| | | | | | 2025年6月24日 |
| 株式会社 瀬戸ヶ原花苑 オーガニック ナスの土(関西 工場) JASOM-210104 | 農 別 1 | 植植物及びその残さ由 来の資材・発酵、乾燥 又は焼成した排せつ物 由来の資材・バーミキュ ライト・炭酸カルシウム・ ゼオライト・油かす類・グ アノ・規格第4条育苗管 理の項 | 育苗培土 | 育苗培土 | 2021年1月12日 2026年1月11日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付 属 書 | 判断基準(日本農林規 格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区 分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|---|-------------|---|----------------------|----------------------------|----------------------------|
| 株式会社 瀬戸ヶ原花苑 オーガニック ナスの土(本 工場) JASOM-210107 | 農 別 1 | 植物及びその残さ由来 の資材・発酵、乾燥又は 焼成した排せつ物由来 の資材・パーミキュライ ト・炭酸カルシウム・ゼオ ライト・油かす類・グアノ 規格第4条育苗管理の 項 | 育苗培土 | 育苗培土 | 2021年1月12日 |
| | | | | | 2026年1月11日 |
| 日本アルコール産業株式会社 オーガニック濃縮液 JASOM-171115 | 農 別 1 | 製糖産業の副産物、そ の他の肥料及び土壌改 良資材 | 肥料用原料、飼料用原 料 | (土壌改良資材) | 2017年11月15日 2026年11月14日 |
| 株式会社 瀬戸ヶ原花苑 オーガニック ハーブの土(関 西工場) JASOM-210105 | 農 別 1 | 植物及びその残さ由来 の資材・発酵、乾燥又は 焼成した排せつ物由来 の資材・パーミキュライ ト・パーライト・泥炭・炭 酸カルシウム・ゼオライ ト・油かす類・規格第4条 育苗管理の項 | 育苗培土 | 育苗培土 | 2021年1月12日 |
| | | | | | 2026年1月11日 |
| 株式会社 瀬戸ヶ原花苑 オーガニック ハーブの土(本 社工場) JASOM-210108 | 農 別 1 | 植物及びその残さ由来 の資材・発酵、乾燥又は 焼成した排せつ物由来 の資材・パーミキュライ ト・泥炭・パーライト・炭 酸カルシウム・ゼオライ ト・油かす類・規格第4条 育苗管理の項 | 育苗培土 | 育苗培土 | 2021年1月12日 |
| | | | | | 2026年1月11日 |
| 有限会社再生計画 オーガニックピュアブラウン JASOM-220408 | 農 別 1 | 製糖産業の副産物 | 作物への養分供給と土 壌御環境改善 | 特殊肥料 愛知県 輸 入届1744 | 2022年4月12日 2025年4月11日 |
| 朝日アグリ株式会社 オーガニック肥料、園芸苦 土・有機入り複合肥料666Z JASOM-180302 | 農 別 1 | 食品工場及び繊維工場 からの農畜水産物由来 の資材・ と畜場又は水産加工場 からの動物性産品由来 の資材・ 油かす類・草木灰・ 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資 材・ 肥料の造粒材及び固結 防止材 | 作物の元肥及び追肥 | 普通肥料、生第101478 号 化成肥料 | 2018年3月2日 |
| | | | | | 2025年6月9日 |
| 株式会社花ごころ オーガニック肥料 花ちゃんプ レミオ JASOM-180607 | 農 別 1 | 植物及びその残さ由来 の資材・ 食品工場及び繊維工場 からの農畜水産物由来 の資材・ 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資材 | | 特殊肥料 たい肥 | 2018年6月25日 |
| | | | | | 2025年6月24日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付 属 書 | 判断基準(日本農林規 格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区 分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|--|---|--|----------------------------------|------------------------------|--------------------------|
| 株式会社 瀬戸ヶ原花苑 オーガニック古い土の再生材 (本社工場) JASOM-190611 | 農 別 1 | 植物及びその残さ由来 の資材・ 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資 材・ 炭酸カルシウム・泥炭・ ベントナイト・パーライト・ ゼオライト・バーミキュラ イト・けいそう土焼成粒 | 育苗培土 | 育苗培土 | 2019年6月25日 |
| | | | | | 2025年6月24日 |
| 株式会社 瀬戸ヶ原花苑 オーガニック古い土の再生材 (関西工場) JASOM-190606 | 農 別 1 | 植物及びその残さ由来 の資材・ 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資 材・ 炭酸カルシウム・泥炭・ ベントナイト・パーライト・ ゼオライト・バーミキュラ イト・けいそう土焼成粒 | 育苗培土 | 育苗培土 | 2019年6月25日 |
| | | | | | 2025年6月24日 |
| 株式会社 瀬戸ヶ原花苑 オーガニックやさいの堆肥(関 西工場) JASOM-190604 | 農 別 1 | 植物及びその残さ由来 の資材・ 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資 材・ 炭酸カルシウム・泥炭・ ベントナイト・パーライト・ ゼオライト・バーミキュラ イト・けいそう土焼成粒 | 育苗培土 | 育苗培土 | 2019年6月25日 |
| | | | | | 2025年6月24日 |
| 株式会社 瀬戸ヶ原花苑 オーガニックやさいの堆肥(本 社工場) JASOM-190609 | 農 別 1 | 植物及びその残さ由来 の資材・ 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資 材・ 炭酸カルシウム・泥炭・ ベントナイト・パーライト・ ゼオライト・バーミキュラ イト・けいそう土焼成粒 | 育苗培土 | 育苗培土 | 2019年6月25日 |
| | | | | | 2025年6月24日 |
| 株式会社グリーン産業 オーガニック やさいの土 JASOM-211201 | 本 則 第 4 条 | 第4条 育苗管理及び 別表1 バーク堆肥・植 物及びその残さ由来の 資材・泥炭・パーライト・ バーミキュライト・発酵、 乾燥又は焼成した排せ つ物由来の資材・油か す類・食品工場及び織 維工場からの農畜水産 物由来の資材・その他 の肥料及び土壌改良資 材 | 園芸用、鉢やプランター で植物を育てるための 培養土 | — 園芸培養土 | 2021年12月8日 2024年12月7日 |
| 株式会社 瀬戸ヶ原花苑 オーガニックやさいの土(関西 工場) JASOM-190603 | 農 別 1 ・ 本 則 第 4 条 | 植物及びその残さ由来 の資材・ 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資 材・ 油かす類・炭酸カルシウ ム・ベントナイト・パーラ イト・ ゼオライト・バーミキュラ イト・けいそう土焼成粒・ 本則第4条育苗管理の 項 | 育苗培土 | 育苗培土 | 2019年6月25日 |
| | | | | | 2025年6月24日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付 属 書 | 判断基準(日本農林規 格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区 分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|--|---|---|---|---------------------------------|----------------------------|
| 株式会社 瀬戸ヶ原花苑 オーガニックやさいの土(本社 工場) JASOM-190608 | 農 別 1 ・ 本 則 第 4 条 | 植物及びその残さ由来 の資材・ 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資 材・ 油かす類・炭酸カルシウ ム・ベントナイト・パーラ イト・ ゼオライト・バーミキュラ イト・けいそう土焼成粒 本則第4条育苗管理の 項 | 育苗培土 | 育苗培土 | 2019年6月25日 |
| | | | | | 2025年6月24日 |
| 株式会社 瀬戸ヶ原花苑 オーガニックやさいの肥料 JASOM-190101 | 農 別 1 | 食品工場及び繊維工場 からの農畜水産物由来 の資材・と畜場又は水産 加工場からの動物性産 品由来の資材・油かす 類・硫酸苦土 | 土壌改良・痩せた土に施 用することにより、物理 性・生物性を改善する。 | 普通肥料 指定配合肥料 | 2019年1月7日 2025年1月6日 |
| 株式会社ジャパンバイオフィーム オーガニックリキッド JASOM-190612 | 農 別 1 | と畜場又は水産加工場 からの動物性産品由来 の資材 | 養分供給 | 普通肥料 北海道第 2949号 副産物動物質肥料 | 2019年6月25日 2026年11月15日 |
| ケーコン株式会社 オーガニックワン01号 JASOM-220806 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資材 | 養分供給 | 普通肥料 茨城県第 1277号 加工家きんふん肥料 | 2022年8月3日 2025年8月2日 |
| 大東肥料株式会社 オール有機66号 JASOM-130453 | 農 別 1 | 油かす類・ と畜場又は水産加工場 からの農畜水産物由来 の資材・ 食品工場及び繊維工場 からの農畜水産物由来 の資材 | | 普通肥料 指定配合肥料 | 2013年12月20日 2025年12月19日 |
| 大東肥料株式会社 オール有機753、複合肥料 DH8号 JASOM-130568 | 農 別 1 | 食品工場及び繊維工場 からの農畜水産物由来 の資材・と畜場又は水産 加工場からの動物性産 品由来の資材・油かす 類 | 養分供給 | 普通肥料 指定配合肥料 | 2014年5月19日 2026年5月18日 |
| 大東肥料株式会社 ①オール有機774②複合肥料 O24号 JASOM-130452 | 農 別 1 | 草木灰・ 食品工場及び繊維工場 からの農畜水産物由来 の資材・ と畜場又は水産加工場 からの動物性産品由来 の資材 | | 普通肥料 指定配合肥料 | 2013年12月20日 2025年12月19日 |
| 大東肥料株式会社 ①オール有機823②複合肥料 O25号 JASOM-130451 | 農 別 1 | 草木灰・ 油かす類・ 食品工場及び繊維工場 からの農畜水産物由来 の資材・ と畜場又は水産加工場 からの動物性産品由来 の資材 | 養分供給 | 普通肥料 指定配合肥料 | 2013年12月20日 2025年12月19日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付属書 | 判断基準(日本農林規格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|--|--------------|---|-----------------------------------|--------------------------------------|----------------------------|
| ロイヤルインダストリーズ株式会社 オール有機トキ JASOM-140502 | 農別1 | 食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの農畜水産物由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・食酢 | 水稻や畑作の肥料として使用する | 普通肥料、生第93556号 化成肥料 | 2018年3月24日 2026年9月27日 |
| 株式会社 未来プラン お米職人 JASOM-240625 | 農別1 | 岩石を粉碎したもの | 土壌改良 | 土壌改良資材 | 2024年6月24日 2027年6月23日 |
| 片倉コープアグリ株式会社 北海道支店 オニオンFX JASOM-170705 | 農別1 ・本則4条 | 炭酸カルシウム・バーミュキュライト・ゼオライト・泥炭・附則、育苗用土経過措置(農林水産省告示第833号) | | — —(育苗培土) | 2017年7月14日 2026年7月13日 |
| 大縄林業原木株式会社 オルガバイオ JASOM-210202 | 農別1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・植物及びその残さ由来の資材 | 土壌の透水性、保水性改善および肥料供給 | 特殊肥料 茨城県719 たい肥 | 2021年2月8日 2027年2月7日 |
| 株式会社扶相 貝化石 JASOM-180601 | 農別1 | 炭酸カルシウム | 養分供給 | 特殊肥料、北海道第5260号 炭酸カルシウム | 2018年6月4日 2027年6月3日 |
| 菊池産業株式会社 貝化石(5kg袋、10kg袋、20kg袋、1tフレコン) JASOM-131221 | 農別1 | 炭酸カルシウム | — | 特殊肥料、富山県338号 天然貝化石(粉末) | 2014年4月7日 2026年4月24日 |
| 日本海肥料株式会社 貝化石肥料(ネオベスト、シェルホールS、イシクリン) JASOM-131210 | 農別1 | 炭酸カルシウム | pH調整、カルシウム補給、土壌改良、ミネラル分補給 | 特殊肥料、富山県92号 貝化石粉末 | 2014年1月10日 2026年1月9日 |
| 株式会社 瀬戸ヶ原花苑 貝化石粉末 JASOM-181221 | 農別1 | 炭酸カルシウム | 土壌改良・痩せた土に施用することにより、物理性・生物性を改善する。 | 特殊肥料 富山県第401号 貝化石粉末 | 2018年12月14日 2024年12月13日 |
| 株式会社錦海化成 カイスター JASOM-150603 | 農別1 | と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・油かす類・乾燥藻及びその粉末 | N6.0%、P3.0%、K1.0% | 普通肥料 混合有機質肥料(鳥取県第550号)(岡山県第1147号) | 2015年6月18日 2027年6月17日 |
| アンデス貿易株式会社 海藻ミール JASOM-170308 | 農別1 | 乾燥藻及びその粉末 | 生育促進、食味・収量の改善、ミネラル・微量要素の補給 | 特殊肥料、神奈川県第13-3号 乾燥藻及びその粉末 | 2017年2月27日 2026年2月26日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付 属 書 | 判断基準(日本農林規 格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区 分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|--|-------------|---|-----------------------|-----------------------------------|------------------------------|
| 有限会社井関産業 海底ミネラル JASOM-220505 | 農 別 1 | 岩石を粉砕したもの | 土壌改良・ミネラル補給 | 新潟県第893号 特殊肥料 | 2022年5月24日 2025年5月23日 |
| 株式会社 活菜舎 カカオペレット JASOM-230502 | 農 別 1 | 食品工場及び繊維工場 からの農畜水産物由来 の資材 | 生物促進・微生物活性 化・地力アップ | 佐賀県肥第737号 普通肥料 | 2023年5月17日 2026年5月16日 |
| 岩手コンポスト株式会社 カキ殻くん JASOM-230903 | 農 別 1 | 炭酸カルシウム | 酸性土壌改良 | 特殊肥料 副産石灰肥料 岩手県 第284号 | 2023年8月14日 2026年8月13日 |
| 宮城製肥 かきプラスわかめパワー JASOM-240513 | 農 別 1 | 食品工場及び繊維工場 からの農畜水産物由来 の資材・乾燥藻及びそ の粉末 | 農業肥料 | 第 仙-5号 | 2024年5月10日 2027年5月9日 |
| 平金産業株式会社 核酸B液 JASOM-170407 | 農 別 1 | 植物及びその残さ由来 の資材・発酵した食品廃 棄物由来の資材・食品 工場及び繊維工場から の農畜水産物由来の資 材・その他の肥料及び 土壌改良資材 | 発酵促進 | 土壌改良材 土壌改良材(発酵促進 材) | 2017年4月28日 2026年4月27日 |
| たまご&ファーマーズ株式会 社 かすみがうらコンポスト工 場 かすみゆうき JASOM-190501 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資材 | 土壌改良、養分供給 | 特殊肥料 茨城県第 2641号 発酵鶏糞 | 2019年5月31日 2025年5月30日 |
| 富士フレーバー株式会社 ガチョン (メイガ) JASOM-130422 | 農 別 4 | フェロモン | — | 薬剤(発生予察資材、 フェロモントラップ) — | 2013年7月12日 2025年7月11日 |
| 富士フレーバー株式会社 ガチョン (ガイマイツヅリガ メ ス) JASOM-130424 | 農 別 4 | フェロモン | — | 薬剤(発生予察資材、 フェロモントラップ) — | 2013年7月12日 2025年7月11日 |
| 株式会社焼津マリンセンター 鯉ソリューション8000 JASOM-160302 | 農 別 1 | と畜場又は水産加工場 からの動物性産品由来 の資材・その他の肥料 及び土壌改良資材 | 生育促進、品質向上 | 普通肥料 副産動物質肥料 静岡 県第3205号 | 2016年3月21日 2025年3月20日 |
| 有限会社笑愛 活菌態笑愛ボカシ JASOM-151101 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資 材・食品工場及び繊維 工場からの農畜水産物 由来の資材・製糖産業 の副産物 | 土壌改良、農作物への 肥料供給 | 特殊肥料、H25-12号 たい肥 | 2014年5月27日 2024年11月2日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付 属 書 | 判断基準(日本農林規 格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区 分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|--|------------------|---|---|--|----------------------------|
| 三洋製紙株式会社 ①活性炭カミマルチ②軽量活 性炭カミマルチ③超軽量活 性炭カミマルチ JASOM-121221 | 本 則 4 条 | 生産の方法についての 基準 ほ場又は栽培場 における有害動植物の 防除 | 水稻栽培の雑草抑制 | —(紙マルチ) — | 2012年12月27日 2024年12月26日 |
| 合同会社あめつちのうた 花伝水(かでんすい) JASOM-210408 | 農 別 1 | 植物及びその残渣由来 の資材・岩石を粉碎した もの・その他の肥料およ び土壌改良材 | 畑や水田に施用すること により、土壌環境を改善 する。 | 土壌改良資材 — | 2021年4月26日 2024年4月25日 |
| 株式会社ピアアイシィ・バイオ カナディアンフルボ JASOM-130544 | 農 別 1 | その他の肥料及び土壌 改良資材 | 土壌改良 成分分析例: pH4.8、EC0.48、窒素 0.02%、カリ0.004%、石 灰0.003% | — — | 2013年9月2日 2025年9月1日 |
| 株式会社welzo(旧ニチリウ永 瀬) カメラアトupp JASOM-141130 | 農 別 1 | 油かす類 | 土壌改良 | 特殊肥料 ①椿油粕: 高知県第特輸8号 ② カメラアトupp:福岡県 4755号 木の実の油かす及び その粉末 | 2015年1月29日 2027年1月24日 |
| OATアグリオ株式会社 カリグリーン JASOM-180902 | 農 別 2 | 炭酸水素カリウム水溶 剤 | 水で500-1000倍に希釈 した液を登録のある作物 (野菜類、りんごなど)に 散布しうどん粉病等を防 除する | 登録農薬、登録番号 18358号 炭酸水素カリウム水溶 剤 | 2018年8月31日 2027年8月30日 |
| 中村産業開発株式会社 顆粒エヌケイ-52、エヌケイ-52 JASOM-170302 | 農 別 1 | 炭酸カルシウム・微量要 素・その他の肥料及び 土壌改良資材 | 土作り資材 | 土壌改良資材 | 2017年2月28日 2026年2月27日 |
| 大竹工業株式会社 顆粒苦土生石灰 JASOM-170811 | 農 別 1 | 生石灰 | | 普通肥料、栃木県第 1735号 生石灰 | 2013年11月29日 2025年11月28日 |
| 田源石灰工業株式会社 顆粒苦土生石灰 JASOM-171002 | 農 別 1 | 生石灰 | 土壌の酸性きょう正 | 普通肥料、栃木県第 1340号、1758号、1121 号 生石灰 | 2013年11月29日 2025年11月28日 |
| リサール酵産株式会社 カルス NC-R JASOM-201201 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資 材・発酵した食品廃棄物 由来の資材・ベントナイ ト・パーライト・ゼオライ ト・バーミキュライト・けい そう土焼成粒・その他の 肥料及び土壌改良資材 | 有機物の発酵促進。土 壌微生物相の改善によ る通気性・保水性・排水 性の向上。 | — 土壌改良資材 | 2020年12月7日 2026年7月2日 |
| 株式会社 エコ・ファーム鳥取 完熟たい肥(一次ふるい) JASOM-220802 | 農 別 1 | 植物及びその残さ由来 の資材 | 養分供給 | 土壌改良資材 | 2022年8月2日 2025年8月1日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付属書 | 判断基準(日本農林規格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|--|------------|--|-----------------------|---|----------------------------|
| 株式会社 エコ・ファーム鳥取 完熟たい肥 JASOM-220801 | 農別1 | 植物及びその残さ由来の資材 | 養分供給 | 土壌改良資材 | 2022年8月2日 2025年8月1日 |
| 株式会社クレイ 完全有機土(THEO) JASOM-240214 | 農別1 第4条 | 植物及びその残さ由来の資材・バーミキュライト・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・油かす類・植物及びその残さ由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材 育苗管理の項 | 園芸用培養土 | 培土 | 2023年12月28日 2026年12月27日 |
| たまご&ファーマーズ株式会社 伊賀事業所 乾燥ペレット肥料 JASOM-160804 | 農別1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材 | 肥料 | 普通肥料(三重県第1312号) 特殊肥料(914、915号) 加工家きん糞肥料 動物の排せつ物 | 2016年8月30日 2025年8月29日 |
| 合同会社OKファーム がんばれ大ちゃん JASOM-190614 | 農別1 | と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材 | 養分供給 | 特殊肥料 堆肥 | 2019年6月25日 2022年6月24日 |
| 住友商事株式会社 キーゼライト(粉)、パワフルマグ JASOM-121233 | 農別1 | 硫酸苦土 | | 普通肥料、輸第1958号 硫酸苦土肥料 | 2013年8月30日 2026年6月12日 |
| 株式会社エコリカル 観葉植物の土、有機観葉植物の土、ハウスソイル、HOUSE SOIL、自然派宣言、淡路島の観葉植物の土、oh!オーガニック・ナチュラル培養土、育てる観葉植物の土 JASOM-220403 | 農別1・本則4 | バーミキュライト・泥炭 | 育苗用土 | — — | 2022年4月6日 2025年4月5日 |
| 津久見ドロマイト工業株式会社 生石灰95.0 JASOM-130433 | 農別1 | 生石灰 | 生石灰:95.0%、アルカリ分:95.0% | 普通肥料 石灰質肥料(大分県肥第1061号) | 2014年12月24日 2026年12月23日 |
| 小森産業株式会社 ぎふ豊土壌 JASOM-220103 | 農別1 | 発酵した食品廃棄物由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排泄物由来の資材・植物及びその残さ由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・消石灰・その他の肥料及び土壌改良資材 | 養分供給 | 特殊肥料 岐阜県水田第103の30 たい肥 | 2022年1月15日 2026年3月26日 |
| 株式会社タクト きままにミスト、ミスト、Mist彩、mist JASOM-210502 | 農別1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・乾燥藻及びその粉末・その他の肥料及び土壌改良資材 | 植物活力材、土壌改良 | — 土壌改良資材 | 2021年5月12日 2027年5月11日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付属書 農別 | 判断基準(日本農林規格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|---|-----------|--|--|----------------------------------|----------------------------|
| 有限会社 エー・アイ 牛ふん堆肥 なの華 JASOM-240515 | 農別 1 | 植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・乾燥藻及びその粉末・製糖産業の副産物・その他の肥料及び土壌改良資材 | 土壌改良 | 埼玉県特殊第954号 堆肥 | 2024年5月13日 2027年5月12日 |
| 丹波市役所 産業経済部農業振興課 牛糞堆肥(市島ユーク) JASOM-140521 | 農別 1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・植物及びその残さ由来の資材 | たい肥 | 特殊肥料 兵特肥第701号 たい肥 | 2014年6月23日 2025年5月3日 |
| 株式会社フォーレスト 強化酵素JN JASOM-140517 | 農別 1 | その他の肥料及び土壌改良資材・植物及びその残渣由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・製糖産業の副産物・硫酸苦土 | 植物活力液として葉面散布 | — —(その他の肥料及び土壌改良資材) | 2014年6月16日 2026年6月15日 |
| 株式会社ヨードクリーン 京堆肥 JASOM-231008 | 農別 1 | 植物及びその残さ由来の資材 | 土壌改良剤 | 京都府農生変第20-2号 堆肥 | 2023年10月18日 2026年10月17日 |
| 株式会社オキ アルム顆粒 JASOM-130435 | 農別 1 | 植物及びその残さ由来の資材・ベントナイト・パーライト・ゼオライト・パーミキュライト・けいそう土焼成粒・製糖産業の副産物・その他の肥料及び土壌改良資材 | 土壌改良資材 | —(植物活性材) — | 2014年3月19日 2026年3月18日 |
| 協和アグリ株式会社 協和有機665 JASOM-220303 | 農別 1 | と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・油かす類・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・草木灰・肥料の造粒材及び固結防止材 | 作物の元肥及び対肥 | 普通肥料 化成肥料 生第106983号 | 2022年3月28日 2025年8月3日 |
| 株式会社霧島エッグ きりしま有機 JASOM-180101 | 農別 1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材 | 土壌改良、作物の成長促進 10a当り:水稲10~20袋、露地野菜20~50袋、果樹類20~40袋 | 特殊肥料 鹿始良肥生第59号、鹿曾於肥生第126号 たい肥 | 2018年1月8日 2027年1月7日 |
| 株式会社日本ソフケン キレートイオン® JASOM-161002 | 農別 1 | 植物及びその残さ由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材 | 土壌を改良することを目的とした土地に施す | 土壌改良資材 | 2016年10月1日 2025年9月30日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付 属 書 | 判断基準(日本農林規 格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区 分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|---|-------------|--|-----------------------------------|---|----------------------------|
| 太陽農産株式会社 菌根環 JASOM-231201 | 農 別 1 | 有機農産物の日本農林規格 別表1 発酵した食品廃棄物由来の資材、その他の肥料及び土壌改良資材 | 濃縮堆肥 | 堆肥 | 2023年11月27日 2026年11月26日 |
| 太陽農産株式会社 菌勢群 JASOM-231202 | 農 別 1 | グアノ、その他の肥料及び土壌改良資材 | 肥料 | たい肥 | 2023年11月27日 2026年11月26日 |
| 株式会社 ヤサキ 菌の黒汁(100ml、500ml、1L、5L、10L、20L) JASOM-140519 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材 | | 特殊肥料 広島県 たい肥 | 2014年6月19日 2026年6月18日 |
| グリーンアース株式会社 グアノ JASOM-210401 | 農 別 1 | グアノ・製糖産業の副産物 | 肥料として畑、水田への散布 | 特殊肥料 東京都第39号 グアノ | 2021年4月5日 2027年4月4日 |
| 株式会社 瀬戸ヶ原花苑 グアノ JASOM-181216 | 農 別 1 | グアノ | 土壌改良・痩せた土に施用することにより、物理性・生物性を改善する。 | 土壌改良資材 | 2018年12月11日 2024年12月10日 |
| 株式会社インターファーム グアノ JASOM-130564 | 農 別 1 | グアノ・製糖産業の副産物 | 肥料 | 特殊肥料(福岡県4979号、新潟県14号、東京都110号、北海道5652号) グアノ | 2015年3月11日 2027年3月10日 |
| 大東肥料株式会社 グアノエース JASOM-160902 | 農 別 1 | グアノ | 養分補給 | 特殊肥料 第輸入28-2号 グアノ | 2016年9月1日 2025年8月31日 |
| イノチオプラントケア株式会社 ①クエイルエナジー(普通粒) ②クエイルエナジー(Sタイプ) JASOM-240621 | 農 別 1 | 植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・乾燥藻およびその粉末・塩化ナトリウム・その他の肥料及び土壌改良資材 | 養分供給 | ①千葉県 第 2841-2 ②千葉県 第 2841-3 堆肥 | 2024年6月17日 2027年6月16日 |
| 清水工業株式会社 ①クドエース、②苦土石灰、③炭酸苦土石灰、④マグオー、⑤みのまぐ、⑥ヨーソ JASOM-170502 | 農 別 1 | 炭酸カルシウム | 土壌のpH改良及び苦土分の補給 | 普通肥料、岐阜県:第650号(15炭酸苦土石灰) 炭酸カルシウム肥料 | 2013年11月28日 2025年11月28日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付 属 書 | 判断基準(日本農林規 格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区 分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|--|-------------|---|------------------------------------|--|----------------------------|
| 上田石灰製造株式会社 ①苦土カル ②炭酸苦土石灰 JASOM-180105 | 農 別 1 | 炭酸カルシウム | 土壌のpH調整 | 普通肥料、岐阜県 第 675号 炭酸カルシウム | 2015年6月20日 2025年11月28日 |
| クニミネ工業株式会社 クニボンドMA JASOM-240209 | 農 別 1 | ベントナイト | 肥料成分保持能力向上 剤 | 土壌改良資材 | 2024年2月3日 2027年2月2日 |
| エンザイム株式会社 熊本ハイパーカーボン堆肥/ 熊本ハイパーカーボンBLOF堆 肥/HYPERCARBON熊本 BLOF堆肥 JASOM-210905 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資 材・泥炭 | 土壌に豊富な炭素分を 提供し、土壌の団粒化を 促します。 | 特殊肥料 熊本県第 R2-7号 堆肥 | 2021年9月7日 2024年9月6日 |
| 駒形石灰工業株式会社 くみあい15炭酸苦土石灰 JASOM-240310 | 農 別 1 | 炭酸カルシウム | 土壌のpH調整 | 栃木県 第1394号 炭酸カルシウム肥料 | 2024年3月24日 2027年3月23日 |
| 駒形石灰工業株式会社 くみあい顆粒炭酸苦土石灰 JASOM-240311 | 農 別 1 | 炭酸カルシウム・肥料の 造粒材及び固結防止材 | 土壌のpH調整 | 栃木県 第1412号 炭酸カルシウム肥料 | 2024年3月24日 2027年3月23日 |
| 村樫石灰工業株式会社 くみあい粒状カルミン JASOM-180507 | 農 別 1 | 炭酸カルシウム、肥料の 造粒材及び固結防止材 | 土壌のpH改良及び苦土 分の補給 | 普通肥料、栃木1606号 炭酸カルシウム肥料 | 2013年11月29日 2025年11月28日 |
| 村樫石灰工業株式会社 くみあい粒状苦土炭カル肥料 JASOM-180307 | 農 別 1 | 炭酸カルシウム、製糖産 業の副産物 | 土壌のpH改良及び苦土 分の補給 | 普通肥料、栃木県1428 号 炭酸カルシウム肥料 | 2015年6月20日 2025年11月28日 |
| 駒形石灰工業株式会社 くみあい粒状混合消石灰 JASOM-240309 | 農 別 1 | 消石灰・炭酸カルシウ ム・生石灰 | 土壌のpH調整 | 栃木県 1383号 混合石灰肥料 | 2024年3月24日 2027年3月23日 |
| 株式会社タクト クラシック熟成 大地肥 JASOM-151110 | 農 別 1 | 植物及びその残渣由来 の資材・発酵、乾燥又は 焼成した排せつ物由来 の資材・木炭・パーミ キュライト・その他の肥 料及び土壌改良資材 | 土壌改良 | 特殊肥料 群馬県指定 混合第1004号 土壌改良資材入り指定 混合肥料 | 2015年11月19日 2024年11月18日 |
| 株式会社タクト クラシック追肥、バイオゴールド クラシック追肥 JASOM-220409 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資 材・ その他の肥料及び土壌 改良資材 | 追肥用 | 特殊肥料 群馬県特肥 第1567号 混合特殊肥料 | 2022年4月20日 2025年4月19日 |
| 有限会社イー・アイ くりーん・そいる(馬ふん牛ふ んミックス堆肥) JASOM-200606 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資材 | 土壌改良材 | 特殊肥料 埼玉県特肥 第405号 堆肥 | 2020年6月8日 2026年6月7日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付属書 | 判断基準(日本農林規格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|--|-----------------|--|---------------------|-------------------------|----------------------------|
| 株式会社ビナグリーン グリーンM JASOM-211204 | 農別1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜産物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材 | 肥料・土壌改良材 | 特殊肥料 静岡県第4-6号 混合特殊肥料 | 2021年12月13日 2024年12月12日 |
| 株式会社welzo グリーンアース541-W JASOM-231005 | 農別1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・油かす類 | 直物への養分供給 | 普通肥料 指定配合肥料 熊本県121号 | 2023年10月2日 2026年10月1日 |
| 株式会社welzo グリーンアース631-W JASOM-231004 | 農別1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・油かす類 | 植物への養分補給 | 普通肥料 指定配合肥料 熊本県122号 | 2023年10月2日 2026年10月1日 |
| 株式会社エコリカル グリーンソイル、Organic Awajishima Soil、淡路島有機培養土、有機培養土の育み、有機培養土の恵み、野菜の土 JASOM-160612 | 農別1・本則第4条育苗管理の項 | 植物及びその残さ由来の資材・ 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・泥炭・その他の肥料及び土壌改良材・ 本則第4条育苗管理の項 | 種まき培土、ポット及びプランター用培土 | 土壌改良材 | 2016年7月19日 2025年7月18日 |
| 奈良炭化工業株式会社 グリーントソ2号 JASOM-230310 | 農別1 | 木炭 | 農業用土壌改良材として使用 | 土壌改良資材 | 2023年3月27日 2026年3月26日 |
| 奈良炭化工業株式会社 グリーントソ1号 JASOM-230309 | 農別1 | 木炭 | 農業用土壌改良材として使用 | 土壌改良資材 | 2023年3月27日 2026年3月26日 |
| 株式会社ホーネンアグリ グリーン培土3号OG JASOM-240706 | 農別1 本則4条 | 有機農産物の日本農林規格 別表1 植物及びその残さ由来の資材・発酵乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・泥炭・その他の肥料及び土壌改良資材 | 水稻播種培土 育苗培土 | | 2024年7月1日 2027年6月30日 |
| 株式会社扶相 クリーンプラントPartⅢ JASOM-181231 | 農別1 | その他の肥料及び土壌改良資材・製糖産業の副産物・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材 | | 土壌改良資材 | 2018年12月15日 2027年12月14日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付 属 書 | 判断基準(日本農林規 格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区 分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|--|-------------|---|---|--|--------------------------------|
| たまご&ファーマーズ株式会 社 グリーンフレーマ JASOM-160611 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資材 | 土壌改良、養分供給 | 特殊肥料(茨城県第 2633号) 発酵鶏糞 | 2016年6月30日 2025年6月29日 |
| 太陽農産株式会社 クリーンペレット有機 JASOM-230603 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資 材・食品工場及び繊維 工場からの農畜水産物 由来の資材・と畜場又は 水産加工場からの動物 性産品由来の資材・発 酵した食品廃棄物由来 の資材・その他の肥料 及び土壌改良材・グアノ | 土づくり、作物に養分供 給 | 特殊肥料、群馬県特肥 第1096号 堆肥 | 2023年6月17日 2026年6月16日 |
| 株式会社クリイジャパン ①クリビオ ②クリビオ 農園芸 用 ③クリビオ ターフガード JASOM-191208 | 農 別 1 | 発酵した食品廃棄物由 来の資材、その他の肥 料及び土壌改良資材 | 土壌改良・植物の成長 促進・土壌微生物の活 性 | — 土壌改良資材 | 2019年12月31日 2025年12月30日 |
| 株式会社クリイジャパン クリビオ 水稲用 JASOM-230207 | 農 別 1 | | 土壌改良・植物の成長 促進・土壌微生物の活 性 | 土壌改良資材 | 2023年2月7日 2026年2月6日 |
| 合同会社ぐるる富山 ぐるるパワー JASOM-170102 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資材 | 元肥・追肥 | 特殊肥料 富山県第 410号(生産)、富山県 第1303号(販売) たい肥 | 2017年1月31日 2026年1月30日 |
| エコレッシュェンド 土壌改良材、天然ミネラル補 充材 クレラルド JASOM-190703 | 農 別 1 | 岩石を粉砕したもの | 農用地の土壌改良材 農作物のミネラル補助 材料 | 土壌改良資材 | 2019年7月16日 2025年7月15日 |
| ニイヌマ株式会社 黒いカルシウム、クロカル JASOM-190904 | 農 別 1 | 食品工場及び繊維工場 からの農畜水産物由来 の資材 | 土壌改良及びカルシウ ム補充 | 普通肥料 栃木県第 1913号 副産石灰肥料 | 2019年9月20日 2025年9月19日 |
| 株式会社 瀬戸ヶ原花苑 くん炭 JASOM-181212 | 農 別 1 | 植物及びその残さ由来 の資材 | 土壌改良・痩せた土に施 用することにより、物理 性・生物性を改善する。 | 土壌改良資材 | 2018年12月11日 2024年12月10日 |
| 池澤加工株式会社 くん炭ペレット JASOM-240103 | 農 別 1 | 植物及びその残さ由来 の資材・肥料の造粒材 及び固結防止材 | 土壌改良 | 土壌改良資材 | 2024年1月1日 2027年1月1日 |
| 株式会社扶相 珪酸ぼかし1号 JASOM-181203 | 農 別 1 | 油かす類・よう成りん肥 | | 普通肥料 指定配合肥料 | 2018年12月4日 2027年12月3日 |
| 谷商株式会社 軽焼マグネサイト60 JASOM-141122 | 農 別 1 | 軽焼マグネシア | | 普通肥料 輸第10513 号 副産苦土肥料 | 2015年2月3日 2027年1月24日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付 属 書 | 判断基準(日本農林規 格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区 分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|---|-------------|--|--|-----------------------------|----------------------------|
| 谷商株式会社 軽焼マグネサイト80 JASOM-141121 | 農 別 1 | 軽焼マグネシア | | 普通肥料 輸第6835号 副産苦土肥料 | 2015年2月3日 2027年1月24日 |
| 株式会社栗山ケイセキ ケイセキ JASOM-190305 | 農 別 1 | 岩石を粉碎したもの | 圃場や施設栽培の土壌 において、透水・保水・ 排水・通気が劣る場合に 使用 | 土壌改良資材 | 2019年3月22日 2025年3月21日 |
| 三通国際商事株式会社 ①恵土 ②恵土プレミアム JASOM-130539 | 農 別 1 | 岩石を粉碎したもの | 土壌の保肥力の改善 (地力増進法) | — —(土壌改良資材) | 2013年7月8日 2025年11月14日 |
| たまご&ファーマーズ株式会 社(旧 有限会社美咲ファーム) 鶏ふん JASOM-180807 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資 材・その他の肥料及び 土壌改良資材 | 農家・ホームセンターへ 販売 | 特殊肥料、岡山県 堆肥 | 2018年8月10日 2024年8月9日 |
| (株)オリエンタルファーム 鶏糞堆肥ゆとり JASOM-180817 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資 材・その他の肥料及び 土壌改良資材 | 肥料 | 特殊肥料、青森県第 805号 堆肥 | 2018年8月24日 2024年8月23日 |
| 株式会社愛鶏園 ①鶏ふんボカシ堆肥 愛菜華 ②愛菜華 JASOM-201208 | 農 別 1 | 植物及びその残さ由来 の資材・発酵、乾燥又は 焼成した排せつ物由来 の資材・と畜場又は水産 加工場からの動物性産 品由来の資材・乾燥藻 及びその粉末・製糖産 業の副産物・その他の 肥料及び土壌改良資材 | 養分供給 | 特殊肥料 茨城県特肥 第2501号 たい肥 | 2020年12月17日 2026年11月8日 |
| 株式会社クリイジャパン ケーオーのビオミックスNo.1 JASOM-191210 | 農 別 1 | 発酵した食品廃棄物由 来の資材、その他の肥 料及び土壌改良資材 | 土壌改良・植物の成長 促進・土壌微生物の活 性 | — 土壌改良資材 | 2019年12月31日 2025年12月30日 |
| ロイヤルインダストリーズ株式 会社 ケルパック66 JASOM-130486 | 農 別 1 | 乾燥藻及びその粉末・ 食酢 | 全ての作物(植物)を対 象に灌水または葉面散 布で施用する。生育を旺 盛・健全にして根張りを 促し、光合成能が増進す る。 | —(植物活性材) 土壌改良資材 | 2013年11月13日 2025年11月12日 |
| ロイヤルインダストリーズ株式 会社 ケルパック66ウェット粒剤 JASOM-130487 | 農 別 1 | 乾燥藻及びその粉末 ・ゼオライト・食酢 | 全ての作物(植物)を対 象に灌水または葉面散 布で施用する。生育を旺 盛・健全にして根張りを 促し、光合成能が増進す る。 | —(植物活性材) 土壌改良資材 | 2013年11月13日 2025年11月12日 |
| 竹錬農産 元気ゆうき君(犬山工場) JASOM-230104 | 農 別 1 | 植物及びその残さ由来 の資材・ 発酵した食品廃棄物由 来の資材・木炭・泥炭・ ペントナイト・パーライト・ ゼオライト・ パーミキュライト・けいそ う土焼成粒 | 稲作・野菜・果実・花の 養分補給 | 特殊肥料 堆肥 | 2022年12月27日 2025年12月26日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付 属 書 | 判断基準(日本農林規 格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区 分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|---|-------------|--|---|--|--------------------------------|
| 株式会社セプト・ワン 元気の有機 濃縮原液 JASOM-130410 | 農 別 1 | 植物及びその残さ由来 の資材・食品工場及び 繊維工場からの農畜産 物由来の資材・食酢・製 糖産業の副産物・その 他の肥料及び土壌改良 資材 | 植物活力材 | 特殊肥料 神奈川県 17-32号 堆肥(液状) | 2014年12月24日 2027年12月23日 |
| 株式会社柏崎エコクリエイティ ブ 元気ゆうき君 JASOM-170304 | 農 別 1 | 発酵した食品廃棄物由 来の資材、植物及びそ の残さ由来の資材、そ の他の肥料及び土壌改 良資材 | 稲作、野菜、果実、花の 養分供給 | 特殊肥料 新潟県第 557号 堆肥 | 2017年2月27日 2026年2月26日 |
| 今村忍 健土-308 JASOM-221001 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資材 | | 特殊肥料 第4-20号 堆肥 | 2022年10月12日 2025年10月11日 |
| 北海道ゼオライト(株) 硬質仁木ゼオライトM, 硬質仁 木ゼオライトS JASOM-180207 | 農 別 1 | ゼオライト | 農業土壌改良資材とし て | — —(土壌改良資材) | 2018年2月12日 2027年2月11日 |
| 農事組合法人合志バイオX 合志の恵み(レボリューション ペレット堆肥) JASOM-130429 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排泄物由来の資材・ 植物及びその残さ由来 の資材 | — | 特殊肥料 リボリユー ションペレット堆肥H21- 24(熊本県)、プレミア ムペレット堆肥H20- 29号(熊本 県) 堆肥 | 2014年12月24日 2026年12月23日 |
| 農事組合法人合志バイオX 合志の恵み(プレミアムペレ ット堆肥) JASOM-240207 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排泄物由来の資材・ 植物及びその残さ由来 の資材 | — | H20-29号(熊本) 堆肥 | 2014年12月24日 2026年12月23日 |
| 株式会社たまがる 高腐植発酵鶏ふん「たまが つ土」 JASOM-200207 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資 材・微量元素・その他の 肥料及び土壌改良資材 | 養分供給、土壌改良 | 特殊肥料 鹿北薩肥生 第197号 堆肥 | 2020年2月16日 2026年2月15日 |
| 株式会社 ミツ星ファーム 高野山麓菌体資材 JASOM-221206 | 農 別 1 | 植物及びその残さ由来 の資材・ 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資材 | 作付け前の土壌改良資 材として使用。 | 特殊肥料 堆肥 | 2022年12月7日 2025年12月6日 |
| 西日本砕石(株) 耕力砂 JASOM-180502 | 農 別 1 | 岩石を粉碎したもの、そ の他の肥料及び土壌改 良資材 | 土壌改良 | — 土壌改良資材 | 2018年4月20日 2027年4月19日 |
| 西日本砕石(株) 耕力堆肥 JASOM-180503 | 農 別 1 | 植物及びその残さ 由来 の資材・食品工場及び 繊維工場からの農畜水 産物由来の資材・乾燥 藻及びその粉末・消石 灰・製糖産業の副産物・ その他の肥料及び土壌 改良資材 | クリンカアッシュと茶殻と 種堆肥で発酵させた堆 肥を農業・ゴルフ関係者 に販売する。 | 特殊肥料 28東産第 662-1号 堆肥 | 2018年4月20日 2027年4月19日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付属書 | 判断基準(日本農林規格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|---|-----|---|--|---------------------------------------|----------------------------|
| 合名会社田村農園 肥えっちゃMN JASOM-210601 | 農別1 | 植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材 | 肥料及び土壌改良剤として使用 | 特殊肥料 富山県第445号 堆肥 | 2021年6月7日 2024年6月6日 |
| イノチオプラントケア株式会社 五右衛門(粒) JASOM-240502 | 農別1 | 油かす類・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・ゼオライト・その他の肥料及び土壌改良資材 | 土づくり | 土壌改良資材 | 2024年5月2日 2027年5月1日 |
| 有限会社伴藤産業 コーヒー培養土 JASOM-200302 | 農別1 | 植物及びその残さ由来の資材・有機JAS規格第4条育苗管理の項 | 成長した苗に用いる培土 | — 土壌改良資材 | 2020年3月11日 2026年3月10日 |
| イカリ消毒株式会社 ゴキブリ・ハエ・蚊防除剤 JASOM-230314 | 農別4 | 除虫菊抽出物 | 有機加工食品の工場で使用される害虫防除剤 | 除虫菊抽出物 | 2023年3月27日 2026年3月26日 |
| 株式会社広洋商会 ココナッツピート JASOM-140504 | 農別1 | 植物及びその残さ由来の資材 | 保水力の高い土壌改良資材 | — —(土壌改良資材) | 2014年5月7日 2026年5月6日 |
| 朝田ケミカル株式会社 ①こっこりん②こっこりん細粒 ③こっこりんミクロン JASOM-141110 | 農別1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材 | こっこりん:元肥として使用。根の張りが良くなる。こっこりん細粒:育苗時に培土に入れて使用。根の張りが良くなる。こっこりんミクロン:水に混ぜて液肥として使用。葉面散布や灌水。 | 特殊肥料、千葉県第2413号 動物の排せつ物の燃焼灰 | 2015年1月29日 2027年6月16日 |
| 株式会社インターファーム 骨灰 JASOM-130565 | 農別1 | と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材 | 肥料 | 特殊肥料(福岡県4980号、兵庫県90号、新潟県13号) 骨灰 | 2015年3月11日 2027年3月10日 |
| 九鬼ファーム株式会社 ごまの極み JASOM-171112 | 農別1 | 油かす類 | 養分供給 | 普通肥料、三重県第1296号 ごま油かす及びその粉末 | 2017年11月12日 2026年11月11日 |
| 株式会社 未来プラン 米づくりの極 JASOM-240624 | 農別1 | 岩石を粉砕したもの | 土壌改良 | 土壌改良資材 | 2024年6月24日 2027年6月23日 |
| 東洋ライス 株式会社 ①米の精 ②オーガニック米の精 ③アップサイクル米の精 ④植物性有機米の精 ⑤エコ・オーガニック米の精 JASOM-220701 | 農別1 | 植物及びその残さ由来の資材 | 土壌改良材 | 和歌山県第429号/埼玉県第942号 特殊肥料:米ぬか・土壌改良資材 | 2022年7月5日 2025年7月4日 |
| 日新化成工業株式会社 混合有機質肥料P JASOM-240618 | 農別1 | 植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材 | 有機質肥料 | 愛知県第1775号 混合有機質肥料 | 2024年6月15日 2027年6月14日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付 属 書 | 判断基準(日本農林規 格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区 分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|---|-------------|--|---|--|--------------------------------|
| 大東肥料株式会社 ①混合有機質肥料1号②パー フェクト有機 JASOM-141116 | 農 別 1 | 食品工場及び繊維工場 からの農畜水産物由来 の資材・と畜場又は水産 加工場からの動物性産 品由来の資材・油かす 類・乾燥藻及びその粉 末 | 植物の栄養に供すること TN:6.0%、TP:4.0%、 TK:2.0 | 普通肥料 熊本県肥第 1398号 混合有機質肥料 | 2015年2月2日 2027年1月24日 |
| 上田石灰製造株式会社 ①細粒苦土カル ②粒状炭酸 苦土石灰 JASOM-180109 | 農 別 1 | 炭酸カルシウム、 肥料の造粒材及び固結 防止材、 製糖産業の副産物 | 土壌のpH調整 | 普通肥料、岐阜県 第 655号、699号 炭酸カルシウム | 2015年6月20日 2025年6月20日 |
| 津久見ドロマイト工業株式会社 細粒苦土石灰 JASOM-130431 | 農 別 1 | 炭酸カルシウム | 可溶性苦土:10.0%、アル カリ分:55.0% | 普通肥料 炭酸カルシウム肥料 (大分県肥第897号) | 2014年12月24日 2025年11月28日 |
| 日本甜菜製糖株式会社 サカタ液肥GB JASOM-141108 | 農 別 1 | 製糖産業の副産物(植 物及びその残さ由来の 資材・炭酸カルシウム) | | 普通肥料、生第92868 号 副産植物質肥料 | 2015年1月25日 2027年1月24日 |
| 高砂飼料工業株式会社 サカナエキス特ペレ DX JASOM-231104 | 農 別 1 | 油かす類、と畜場又は 水産加工場からの動物 性産品由来の資材 | TN:7.0%、TP:4.0%、TK: 2.0% | 普通肥料 兵庫県肥料 登録第1661号 混合有機質肥料 | 2023年11月14日 2027年9月1日 |
| ファームテック株式会社 酢糖2号 JASOM-161102 | 農 別 1 | 製糖産業の副産物・ その他の肥料及び土壌 改良資材・食酢 | 肥料取締法における区 分:特殊肥料 肥料の種 類:葉面散布剤 | 特殊肥料(大分県第 36-6号) 葉面散布剤 | 2016年11月14日 2025年11月13日 |
| 株式会社愛鶏園 さざん華 愛鶏園 JASOM-201103 | 農 別 1 | 植物及びその残さ由来 の資材・発酵、乾燥又は 焼成した排せつ物由来 の資材・と畜場又は水産 加工場からの動物性産 品由来の資材・乾燥藻 及びその粉末・製糖産 業の副産物・その他の 肥料及び土壌改良資材 | 養分供給 | 特殊肥料 茨城県特肥 第2501号 たい肥 | 2020年11月9日 2026年11月8日 |
| 鹿児島サンフーズ株式会社 さざん華 鹿児島サンフーズ JASOM-161005 | 農 別 1 | その他の肥料及び土壌 改良資材・ 製糖産業の副産物・ 植物及びその残さ由来 の資材・ 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資材 | 土造り堆肥 | 特殊肥料 鹿出水肥生 第38号 鶏糞堆肥 | 2016年10月16日 2025年10月15日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付 属 書 | 判断基準(日本農林規 格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区 分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|--|-------------|--|--|--|----------------------------|
| 株式会社 大久保養鶏農場 さざん華 大久保養鶏農場 JASOM-161206 | 農 別 1 | 植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・乾燥藻及びその粉末・製糖産業の副産物・その他の肥料及び土壌改良材 | | 特殊肥料 島根県届出第349号 たい肥 | 2016年12月8日 2025年12月7日 |
| タムライーシーペレット株式会社 サスケナブルSB-01 JASOM-240206 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・植物及びその残さ由来の資材・微量元素 | 養分供給 | 福島県第2084号 堆肥 | 2024年2月3日 2027年2月2日 |
| 株式会社京葉ポーター 殺菌鶏糞ペレット 多古農場 JASOM-201107 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材 | 養分供給 | 特殊肥料 千葉県第2678号 加工家きんふん肥料 | 2020年11月16日 2026年11月15日 |
| 株式会社ウィズ鹿児島 さつま竹源作 JASOM-230801 | 農 別 1 | 植物及び残さ由来の資材・その他の肥料および土壌改良資材 | | 鹿児島県(鹿始良・伊佐肥生第133号) 特殊肥料 竹堆肥 | 2023年8月15日 2026年8月14日 |
| 日本アルコール産業株式会社 サトウキビのちから水 オーガニック JASOM-171117 | 農 別 1 | 製糖産業の副産物、その他の肥料および土壌改良資材 | | 特殊肥料、鹿北肥生第10号(サトウキビのちから水100) アミノ酸かす | 2017年11月15日 2026年11月14日 |
| OATアグリオ株式会社 サフオイル乳剤 JASOM-180901 | 農 別 2 | 調合油乳剤 | 水で300-500倍に希釈した液を野菜類及びトマト・ミニトマト等に散布し、ハダニ類及びコナジラミ類を防除する | 登録農薬、登録番号22801号 調合油乳剤 | 2018年8月31日 2027年8月30日 |
| 有限会社筑西アグリ サラットCa JASOM-220605 | 農 別 1 | 消石灰 | 土壌改良 | 埼玉県第670号 普通肥料 | 2022年6月7日 2025年6月6日 |
| リサーチ酵産株式会社 サルパーS JASOM-201203 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・ベントナイト・パーライト・ゼオライト・バーミキュライト・けいそう土焼成粒・その他の肥料及び土壌改良資材 | 有機物の発酵促進。土壌微生物相の改善による通気性・保水性・排水性の向上。 | — 土壌改良資材 | 2020年12月7日 2026年7月2日 |
| 大洋化学工業株式会社 サルファーS JASOM-240803 | 農 別 1 | 硫黄・泥炭・ゼオライト | 酸度矯正 | 輸第106732号 硫黄及びその化合物 | 2024年8月6日 2027年8月5日 |
| サンエス石膏株式会社 サンエスカル Z JASOM-210403 | 農 別 1 | 石こう(硫酸カルシウム) | 土壌に散布し、カルシウム分を補給する | —(土壌改良資材) — | 2021年4月12日 2025年6月6日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付属書 | 判断基準(日本農林規格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|---|-------|---|--|--------------------------------------|----------------------------|
| サンエス石膏株式会社 サンエスカルエール JASOM-230907 | 農別1 | 石こう(硫酸カルシウム) | 葉面散布し、カルシウム分を補給 | 特殊肥料 特殊肥料 カルシウム肥糧 兵庫県特殊肥料第1341号 | 2023年9月22日 2026年9月21日 |
| 株式会社徳之島コーラル さんごのちから JASOM-170508 | 農別1 | 炭酸カルシウム | | 普通肥料、鹿児島県肥第1140号 炭酸カルシウム肥料 | 2017年5月31日 2026年5月30日 |
| 株式会社 森ファーム サンゴのちから(珊瑚の力) JASOM-210307 | 農別1 | 炭酸カルシウム | 農作物用肥料 (アルカリ分:45.4%) | 特殊肥料 鹿大隅生第181号 粗砕石灰石 | 2021年3月22日 2027年3月21日 |
| 泉工業株式会社 30苦土生石灰 JASOM-170406 | 農別1 | 生石灰 | | 普通肥料、栃木県第1643号 生石灰 | 2013年11月29日 2025年11月28日 |
| 丸栄株式会社 サンライム(かきがら粉末) JASOM-130406 | 農別1 | と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材 | アルカリ分:46.0% | 普通肥料 かき副産石灰46号(広島県 第1117号) 副産石灰肥料 | 2014年12月24日 2026年12月23日 |
| (株)JAPAN BGA 本社 サンロックス(SUNROX) JASOM-180201 | 農別1 | 微量元素 | 養分供給、圃場土壌の微量元素の不足を補うために使用する。(水溶性マンガン:0.25% 水溶性ほう素:0.10%) | 普通肥料、生第90732号 液体微量元素複合肥料 | 2018年2月5日 2027年3月21日 |
| 株式会社Gs酵素 Gs酵素 JASOM-180911 | 農別1 | 食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材 | 土壌、植物の活性化 | 特殊肥料 鹿薩摩肥生第163号 液体肥料 | 2018年9月22日 2027年9月21日 |
| 株式会社グリーン産業 シードソイルEX有機培土 JASOM-221201 | 本則第4条 | 第4条育苗管理の項泥炭・パーミキュライト・植物及びその残さ由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・油かす類・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材 | 播種や挿し木全般 | 育苗培土 | 2022年11月29日 2025年11月28日 |
| 株式会社シマニシ科研 シーマロックス液肥 JASOM-170604 | 農別1 | 微量元素 | 養分供給、圃場の微量元素の不足を補う為に使用する | 普通肥料、生第85757号 液体微量元素複合肥料 | 2017年6月25日 2026年6月24日 |
| 大洋化学工業株式会社 シェルエース JASOM-240611 | 農別1 | 炭酸カルシウム・水酸化苦土・製糖産業の副産物 | 栄養分補給・土壌改良 | 富山県第401号 貝化石肥料 | 2024年6月11日 2027年6月10日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付 属 書 | 判断基準(日本農林規 格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区 分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|--|-------------|--|--------------------------------------|--------------------------------|----------------------------|
| シェルカン・ネオ JASOM-240208 | 農 別 1 | 炭酸カルシウム | 養分供給 | 特殊肥料 | 2024年2月3日 2027年2月2日 |
| 株式会社エヌテック GEO LACT(ジオラクト) JASOM-211208 | 農 別 1 | 発酵した食品廃棄物由 来の資材 | 土壌改良 | — 土壌改良資材 | 2021年12月28日 2024年12月27日 |
| 株式会社エムスタイル 自然の恵み® JASOM-130523 | 農 別 1 | 植物及びその残さ由来 の資材・ 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資 材・ パーク堆肥・その他の肥 料及び土壌改良材 | — | 特殊肥料(岐阜県農 技第74号) たい肥 | 2013年5月28日 2025年5月27日 |
| 大洋化学工業株式会社 じゃがハス JASOM-240804 | 農 別 1 | | | | 2024年8月6日 2027年8月5日 |
| 日本農芸株式会社 シャットスター JASOM-220902 | 農 別 1 | 硫黄、ゼオライト、泥炭 | 酸度矯正 | 普通肥料 輸第106741号 | 2022年9月12日 2025年9月11日 |
| 株式会社サンルート U-KIジュンカン JASOM-230317 | 農 別 1 | 製糖産業の副産物・ その他の肥料及び土壌 改良材 | 土壌改良・土壌微生物・ 多様性活性化値の向 上、堆肥発酵促進 | 土壌改良資材 | 2023年3月28日 2026年3月27日 |
| 株式会社錦海化成 純正カニガラ ミール JASOM-170509 | 農 別 1 | と畜場又は水産加工場 からの動物性産品由来 の資材 | | 普通肥料、鳥取県第 558号 甲殻類質肥料粉末 | 2017年5月31日 2026年5月30日 |
| 株式会社錦海化成 純正カニガラ フレーク JASOM-150604 | 農 別 1 | と畜場又は水産加工場 からの動物性産品由来 の資材 | 養分供給 | 普通肥料 甲殻類質肥料粉末(鳥 取県第554号) | 2015年6月18日 2027年6月17日 |
| 株式会社錦海化成 純正カニガラ ペレット JASOM-150605 | 農 別 1 | と畜場又は水産加工場 からの動物性産品由来 の資材 | N4.0%、P3.0% | 普通肥料 甲殻類質肥料粉末(鳥 取県第555号) | 2015年6月18日 2026年4月12日 |
| 株式会社錦海化成 純正魚粉 JASOM-141127 | 農 別 1 | と畜場又は水産加工場 からの動物性産品由来 の資材 | — | 普通肥料 魚かす粉末(鳥取県第 525号) | 2014年12月10日 2025年5月29日 |
| 農研テクノ株式会社 純正木酢液 JASOM-160404 | 農 別 1 | その他の肥料及び土壌 改良資材、ゼオライト | 土壌改良材 | | 2016年4月12日 2025年4月11日 |
| 株式会社扶相 蒸製骨粉(鶏・豚骨) JASOM-181101 | 農 別 1 | 食品工場及び繊維工場 からの農畜水産物由来 の資材 | | 普通肥料、山形県第 474号 蒸製骨粉 | 2018年11月5日 2027年11月4日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付属書 | 判断基準(日本農林規格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|---|-----|--|--|----------------------------------|----------------------------|
| 株式会社扶相 蒸製骨粉(牛骨) JASOM-181103 | 農別1 | と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材 | 養分供給 | 普通肥料 北海道2972号 蒸製骨粉 | 2018年11月12日 2027年11月11日 |
| 田源石灰工業株式会社 消石灰 JASOM-171003 | 農別1 | 消石灰 | 土壌の酸性きょう正 | 普通肥料、栃木県第412号 消石灰 | 2013年11月29日 2025年11月28日 |
| 大竹工業株式会社 消石灰 JASOM-170810 | 農別1 | 消石灰 | | 普通肥料、栃木県第1736号 消石灰 | 2013年11月29日 2025年11月28日 |
| 株式会社環境整備産業 食品ロスからできた環境にやさしい肥 JASOM-200201 | 農別1 | 発酵した食品廃棄物由来の資材・植物およびその残さ由来の資材・消石灰 | 養分供給 | 特殊肥料 大分県おおいブランド推進課第262-7号 たい肥 | 2020年2月3日 2026年2月2日 |
| マルナカ松屋商事株式会社 植物性複合乳酸菌「イーサンGCK」 JASOM-221101 | 農別1 | 植物及びその残さ由来の資材・製糖産業の副産物・塩化ナトリウム | 土壌中における微生物の活性化促進と有機物の発酵促進資材 | 特殊肥料 北海道7025号 堆肥 | 2022年10月31日 2026年11月5日 |
| エンザイム株式会社 植物活性液 腐植液 LE-10H JASOM-210903 | 農別1 | 泥炭 | 植物の土壌ミネラル吸収をキレート化により補助します。発芽率の向上、光合成能力の向上、有機物質の分解促進、根張り、根粒細菌・根圏微生物の増殖、吸収力の増大 | 土壌改良資材 — | 2021年9月7日 2026年10月1日 |
| 吉田水産株式会社 植物活性剤ヒトデ抽出液 オガッターS JASOM-191109 | 農別1 | と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・炭酸カルシウム | 植物活性剤 | 特殊肥料、第6834号 堆肥 | 2019年11月26日 2025年11月25日 |
| ローデポートジャパン NT-1植物酵素 JASOM-170906 | 農別1 | 食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材 | 植物活性化(葉面散布)等、養分供給 | 特殊肥料、届出番号鹿日置肥生第143号 たい肥(その他) | 2017年9月17日 2026年9月16日 |
| 日本オーガニックミネラル株式会社 植物ミネラル土壌改良資材 JASOM-170905 | 農別1 | 岩石を粉碎したもの | 土壌改良及びミネラル補給 | — —(土壌改良資材) | 2017年9月12日 2026年9月11日 |
| 株式会社関東農産 植物由来硝酸液 JASOM-240616 | 農別1 | 植物及びその残さ由来の資材・油かす類・消石灰 | 養分供給 | — 土壌改良資材 | 2024年6月17日 2027年6月16日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付 属 書 | 判断基準(日本農林規 格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区 分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|---|-------------|---|--|-------------------------------------|--------------------------------|
| 万田発酵株式会社 植物用万田酵素 粒状タイプ JASOM-210604 | 農 別 1 | 植物及びその残さ由来 の資材・製糖産業の副 産物・ゼオライト・その他 の肥料及び土壌改良資 材 | 植物活力剤、土壌改良 | 普通肥料 土壌改良資材入り指定 混合肥料 | 2021年6月21日 2025年1月25日 |
| ロイヤルインダストリーズ株式 会社 深海ミネラル源 JASOM-130571 | 農 別 1 | 硫酸苦土 | 水田や畑作の肥料とし て使用する。 | 普通肥料(輸第12913 号) 硫酸苦土肥料 | 2014年9月29日 2026年9月28日 |
| 株式会社welzo(旧ニチリウ永 瀬) 新甘熟特撰ゴールド、甘熟特 撰ゴールド(熊本県整理番号 116号) JASOM-000004 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資 材・と畜場又は水産加工 場からの動物性産品由 来の資材 | | 普通肥料 指定配合肥料 熊本県 116号 | 2022年3月15日 2025年3月14日 |
| 新鉱工業株式会社 シンコー苦土石灰16、マグライ ト16、みどり苦土、くみあい苦 土炭酸石灰 JASOM-170506 | 農 別 1 | 炭酸カルシウム | | 普通肥料(岐阜県第 610号) 炭酸カルシウム肥料 | 2015年6月20日 2025年11月28日 |
| 社会福祉法人まるこ福祉会 信州きのここと米ぬかで育った 改良土 JASOM-130417 | 農 別 1 | 植物及びその残さ由来 の資材、その他の肥料 及び土壌改良資材 | たい肥、土壌改良 | 特殊肥料、特肥第432 号 堆肥 | 2014年12月24日 2026年12月23日 |
| 株式会社ケミカルフォース 新鮮緑 JASOM-220101 | 農 別 1 | 発酵した食品廃棄物由 来の資材・植物及びそ の残さ由来の資材・生石 灰 | 有機資材として農地の 地力保持、成長促進に 使用 | 特殊肥料 愛知県(整 理番号1759) たい肥 | 2022年1月15日 2026年2月7日 |
| (株)メニコン 新特別急酵SPECIAL JASOM-180812 | 農 別 1 | その他の肥料及び土壌 改良資材・食品工場及 び繊維工場からの農畜 産物由来の資材 | 家畜ふんのたい肥化促 進剤 | — —(土壌改良資材) | 2018年8月17日 2027年8月16日 |
| 片倉コープアグリ(株) 新ぼかしみらい JASOM-141114 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排泄物由来の資材・ バーク堆肥・と畜場又は 水産加工場からの動物 性産品由来の資材・油 かす類・食品工場及び 繊維工場からの農畜水 産物由来の資材・パーミ キュライト・ゼオライト | 土壌環境改善を目的に 農地に施用する | 特殊肥料 青森県第 1083号 たい肥 | 2015年2月26日 2027年2月25日 |
| 有限会社木紅木 針葉樹の木炭チップ JASOM-201111 | 農 別 1 | 木炭 | 他の資材では図ることが できない疲弊した土壌の 改善(PH調整・保肥力・ 保水力・微生物の棲み 家) | — 土壌改良資材 | 2020年11月24日 2027年11月23日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付 属 書 | 判断基準(日本農林規 格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区 分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|---|---------------------------------|---|---|-----------------------------------|--------------------------------|
| 有限会社木紅木 針葉樹木酢液”木紅木キク ノール®” JASOM-201110 | 農 別 1 | その他の肥料及び土壌 改良資材 | 病害虫の防除効果は明 らかでないものの、他の 資材によっては測るこ とができない疲弊した土 壌の改善と、植物の栄養 に供することで生産力の 維持増進に役立つ。 | — 土壌改良資材 | 2020年11月24日 2027年11月23日 |
| 株式会社インターファーム 水酸化マグネシウム JASOM-130559 | 農 別 1 | 水酸化苦土・食品工場 及び繊維工場からの農 畜水産物由来の資材 | 肥料 | 普通肥料 水酸化苦土肥料(輸第 10096号) | 2014年5月2日 2026年5月1日 |
| 株式会社タクト 水質浄化の土 JASOM-211109 | 農 別 1 | 岩石を粉砕したもの・ゼ オライト・木炭 | 土壌改良 | — 土壌改良資材 | 2021年11月29日 2024年11月28日 |
| 株式会社サンテツ 水稲と挿し芽の培土・コーエイ ソイル JASOM-231009 | 農 別 1 | 泥炭・パーライト 第4条育苗管理の項 | 培土 | 培土 | 2023年10月18日 2026年10月17日 |
| 北陸産業株式会社 水稲有機粒状培土 JASOM-181005 | 本 則 第 4 条 | 第4条 育苗管理の項 | 水稲育苗用の床土に使 用 | — —(育苗培土) | 2018年10月7日 2024年10月6日 |
| 株式会社関東農産 水稲用有機質育苗培土(硫黄 入り) JASOM-240609 | 農 別 1 ・ 第 4 条 | と畜場又は水産加工場 からの動物性産品由来 の資材・グアノ・塩化加 里・硫黄・ゼオライト 育苗管理の項 | 水稲育苗 | 培土 | 2024年6月11日 2027年6月10日 |
| 株式会社サンルート スーパーE・R ゴールド JASOM-160301 | 農 別 1 | 発酵した食品廃棄物由 来の資材・その他の肥 料及び土壌改良資材 | 土壌改良、土壌微生物・ 多様性活性値の向上 | 土壌改良資材 | 2016年3月17日 2027年6月27日 |
| 株式会社サンルート スーパーE・R 富士のしずく JASOM-151002 | 農 別 1 | 発酵した食品廃棄物由 来の資材、その他の肥 料及び土壌改良資材 | 土壌改良、土壌微生物・ 多様性活性値の向上 | — 土壌改良資材 | 2015年11月6日 2027年6月27日 |
| 株式会社ヤマシタアグテム スーパーいきいき1号 JASOM-170315 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排泄物由来の資材・ その他の肥料及び土壌 改良資材 | 化成肥料の代替及び土 作りの有機肥料として | 特殊肥料、鹿始伊肥生 第8号 堆肥 | 2017年3月14日 2026年3月13日 |
| 株式会社ヤマシタアグテム スーパーいきいき2号 JASOM-170316 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資 材・食品工場及び繊維 工場の農畜水産物由来 の資材・その他の肥料 及び土壌改良資材 | 化成肥料の代替及び土 作りの有機肥料として | 特殊肥料、鹿始伊肥生 第9号 堆肥 | 2017年3月14日 2026年3月13日 |
| 三興株式会社 スーパーコンポ3号C JASOM-240510 | 農 別 1 | | 養分供給・土壌改良 | 兵指肥第168号 指定混合肥料 | 2024年5月1日 2027年4月30日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付 属 書 | 判断基準(日本農林規 格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区 分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|---|-------------|--|--|--|----------------------------|
| 岡部産業株式会社 スーパーバクタモン JASOM-230316 | 農 別 1 | 油かす類・発酵した食 品廃棄物由来の資材・ ペントナイト・パーライト・ ゼオライト・パーミキュラ イト・けいそう土焼成粒 | 農業全般 | 土壌改良資材 | 2023年3月27日 2026年3月26日 |
| 株式会社ケミカルフォース すくすくオーガニック JASOM-230306 | 農 別 1 | 発酵した食品廃棄物由 来の資材・植物及びそ の残さ由来の資材・生石 灰 | 有機資材として農地の 地力保持、成長促進に 使用 | 特殊肥料 愛知県(整 理番号1758) たい肥 | 2023年3月20日 2026年3月19日 |
| ナガセサンバイオ株式会社 スクミンペイト®3 JASOM-140523 | 農 別 2 | 燐酸第二鉄粒剤 | スクミリンゴガイ殺虫剤 | 燐酸第二鉄粒剤(農薬 取締法)第23398号 | 2014年10月6日 2026年10月5日 |
| ナガセサンバイオ株式会社 スラゴ® JASOM-130526 | 農 別 2 | 燐酸第二鉄粒剤 | ナメクジ・マイマイ殺虫剤 | 燐酸第二鉄粒剤(農薬 取締法)第21929号 | 2014年10月8日 2026年10月6日 |
| 有限会社あすなろ舎 スリヤグアノ JASOM-130496 | 農 別 1 | グアノ | リン酸・カルシウム等の 補填 | 特殊肥料 ①茨城県1207号 ②北 海道6813号 ③東京都 195号 | 2014年12月24日 2027年12月23日 |
| 株式会社生健 生健有機発酵肥料 JASOM-230201 | 農 別 1 | 植物及びその残さ由来 の資材・油かす類・と畜 場又は水産加工場から の動物性産品由来の資 材・塩化ナトリウム | 水稲:元肥60Kg/反、 茶:春・秋肥75Kg/反、 みかん:お礼肥75Kg/反 6月50Kg/反、野菜: 元肥75Kg/反・追肥 60Kg/反、養分供給 | 特殊肥料 鹿児島県肥 第179号 堆肥 | 2023年1月30日 2026年1月29日 |
| 津久見ドロマイト工業株式会社 ①精粒苦土石灰1号 ②精粒 苦土石灰2号 JASOM-130430 | 農 別 1 | 炭酸カルシウム | 可溶性苦土:10.0%、アル カリ分:53.0% | 特殊肥料 粗砕石灰石(大分県届 特殊肥料第30号) | 2014年12月24日 2026年12月23日 |
| 株式会社 瀬戸ヶ原花苑 ゼオライト JASOM-181217 | 農 別 1 | ゼオライト | 土壌改良・痩せた土に施 用することにより、物理 性・生物性を改善する。 | 土壌改良資材 | 2018年12月11日 2024年12月10日 |
| 有限会社チョウエイ セリファーム グリーン JASOM-200703 | 農 別 1 | 岩石を粉砕したもの・炭 酸カルシウム・木炭 | 作物生育用資材 | 土壌改良資材 | 2020年7月20日 2026年7月19日 |
| 有限会社チョウエイ セリファーム ゴールド JASOM-200702 | 農 別 1 | 岩石を粉砕したもの・炭 酸カルシウム・木炭 | 作物生育用資材 | 土壌改良資材 | 2020年7月20日 2026年7月19日 |
| 有限会社チョウエイ セリファーム ブルーS JASOM-200704 | 農 別 1 | 岩石を粉砕したもの・微 量要素・その他の肥料 及び土壌改良資材 | 作物生育用資材 | 土壌改良資材 | 2020年7月20日 2026年7月19日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付 属 書 | 判断基準(日本農林規 格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区 分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|--|-------------|--|---------------------------|---------------------------------|----------------------------|
| 有限会社チョウエイ セリファーム粒状 JASOM-191203 | 農 別 1 | 岩石を粉砕したもの・ゼ オライト | 土壌改良資材 | 土壌改良資材 | 2019年12月9日 2025年12月8日 |
| 有限会社チョウエイ セリファームNEW粒状 JASOM-240302 | 農 別 1 | 岩石を粉砕したもの・製 糖産業の副産物 | 土壌改良資材 | 土壌改良資材 | 2024年3月3日 2027年3月3日 |
| 有限会社チョウエイ セリファーム粒状ブラック JASOM-240303 | 農 別 1 | 岩石を粉砕したもの・製 糖産業の副産物 | 土壌改良資材 | 土壌改良資材 | 2024年3月4日 2027年3月3日 |
| 株式会社サンロック科学研究 所 セル-THE 微量元素 JASOM-130512 | 農 別 1 | ゼオライト | — | —(土壌改良資材) — | 2013年6月4日 2025年6月3日 |
| 株式会社全農有 全農有ニームケーキ JASOM-151202 | 農 別 1 | その他の肥料及び土壌 改良資材 油かす類 | | 特殊肥料 家保衛肥第 146号 ニームケーキ | 2015年12月16日 2024年12月15日 |
| 株式会社 未来プラン ソイル革命 JASOM-240501 | 農 別 1 | と畜場又は水産加工場 からの動物性産品由来 の資材・乾燥藻及びそ の粉末・その他の肥料 及び土壌改良資材 | 土壌改良・稲作、野菜、 果樹、花卉の養分補給 | 高知県 第389-2号 堆肥 | 2024年5月1日 2027年4月30日 |
| 株式会社京葉ポートリー ソイルボーン 多古農場 JASOM-201108 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資材 | 養分供給 | 普通肥料 千葉県第 1266号 加工家きんふん肥料 | 2020年11月16日 2026年11月15日 |
| 株式会社日本鉱物化学研究 所 ①総合ミネラル宝素(粉状)② サミットミネラル(粉状)③まる ひ51(微粉状)④マグマエース (粉状) JASOM-130418 | 農 別 1 | 岩石を粉砕したもの | — | —(土壌改良資材(特 殊鉱物)) — | 2013年6月24日 2025年6月23日 |
| 株式会社日本鉱物化学研究 所 ①総合ミネラル宝素(粒状)② サミットミネラル(粒状)③天然 けい酸(粒状)④マグマエース (粒状)⑤LOAアースパワー (粒状)⑥総合ミネラル宝素 (細粒)⑦サミットミネラル(細 粒) JASOM-130419 | 農 別 1 | 岩石を粉砕したもの | — | —(土壌改良資材(特 殊鉱物)) — | 2013年6月24日 2025年6月23日 |
| 株式会社扶相 草木灰加里34 JASOM-181006 | 農 別 1 | 製糖産業の副産物 | 養分供給 | 普通肥料、輸第11992 号 副産加里肥料 | 2018年10月9日 2027年10月8日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付 属 書 | 判断基準(日本農林規 格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区 分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|--|-------------|---|---|--|----------------------------|
| 熊本礦業株式会社 粗砕苦土石灰 JASOM-220109 | 農 別 1 | 炭酸カルシウム | 土壌改良材 農業資材 (アルカリ:55% 苦土: 10%) | 特殊肥料 熊本県 粗砕石灰石 | 2022年1月26日 2027年3月10日 |
| 株式会社ゆうき 速効性米糠醗酵肥料 JASOM-130455 | 農 別 1 | 植物及びその残さ由来 の資材・発酵、乾燥又は 焼成した排泄物由来の 資材・食品工場及び織 維工場からの農畜水産 物由来の資材 | — | 特殊肥料、農産-2209 — | 2014年12月24日 2026年3月19日 |
| ソフト・シリカ株式会社 ①ソフトシリカ②シリカ21③リフ レッシュ④ミリオン⑤ミリオンA JASOM-130401 | 農 別 1 | ベントナイト | 混和して土壌改良・水に 溶いて灌水/葉面散布。 肥料効果向上/調整・静 菌作用・土質/水質浄 化。 | —(土壌改良資材) — | 2014年12月24日 2026年12月23日 |
| 丸栄株式会社 粗粒サンライム(かきから粗 粒) JASOM-130407 | 農 別 1 | と畜場又は水産加工場 からの動物性産品由来 の資材 | アルカリ分:46.0% | 普通肥料 かき副産石 灰46号(広島県 第1117 号) 副産石灰肥料 | 2014年12月24日 2026年12月23日 |
| クリエイトインターナショナル株 式会社 ダークピート JASOM-170910 | 農 別 1 | 泥炭 | 土壌改良 | — —(土壌改良資材) | 2017年9月19日 2026年9月18日 |
| 大興貿易株式会社 ダイコーアンナプルナ ペレット JASOM-210203 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資 材・発酵した食品廃棄物 由来の資材・油かす類・ その他の肥料及び土壌 改良資材 | 土壌改良目的 | 特殊肥料 家保衛肥第 56号 | 2021年2月22日 2027年2月21日 |
| 大興貿易株式会社 ダイコーアンナプルナ15kg JASOM-150702 | 農 別 1 | 植物及びその残渣由来 の資材・発酵、乾燥又は 焼成した排せつ物由来 の資材・その他の肥料 及び土壌改良材・油か す類 | 土壌改良目的 | 神奈川県第6002号 堆肥 | 2015年7月3日 2024年7月2日 |
| 大興貿易株式会社 ダイコーニームケーキ JASOM-130411 | 農 別 1 | その他の肥料及び土壌 改良材・ 植物及びその残渣由来 の資材 | 土壌改良 | 特殊肥料 | 2014年12月24日 2025年7月16日 |
| 大興貿易株式会社 ダイコーピュアニームペレット JASOM-121214 | 農 別 1 | 植物及びその残渣由来 の資材・その他の肥料 及び土壌改良資材 | 土壌改良 | 特殊肥料(東京都家保 衛肥第35号) 堆肥 | 2012年12月4日 2024年12月3日 |
| 平成有機農法研究会 ダイズユーキ JASOM-180803 | 農 別 1 | 食品工場又は繊維工場 からの農畜水産物由来 の資材、植物及びその 残さ由来の資材 | 土壌改良 | 特殊肥料 奈良県第98 号 堆肥 | 2018年8月3日 2024年8月2日 |
| 株式会社美創技研 大地の友 JASOM-170805 | 農 別 1 | 製糖産業の副産物・そ の他の肥料および土壌 改良資材 | 養分供給 | 特殊肥料、福岡県5437 号 堆肥・その他 | 2017年8月15日 2026年8月14日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付 属 書 | 判断基準(日本農林規 格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区 分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|--|-------------|---|---|--------------------------------|----------------------------|
| 株式会社エコリカル 大地のゆうき、Organic Awajishima Compost、淡路島 高度発酵有機堆肥、淡路島高 度発酵有機牛ふん堆肥、淡路 島有機堆肥、淡路島有機牛ふ ん堆肥、有機堆肥 淡路島の 恵み、有機堆肥 淡路島の恵 み、エコリカル高度醗酵牛ふ んたい肥、野菜のたい肥 JASOM-160613 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資 材・ 植物及びその残さ由来 の資材・ その他の肥料及び土壌 改良資材・バーク堆肥 | 土壌改良材 | 特殊肥料 兵庫県特肥 第1179号 たい肥 | 2016年7月19日 2025年7月18日 |
| 小森産業株式会社 たいちゃん JASOM-211105 | 農 別 1 | 酵した食品廃棄物由来 の資材・発酵、乾燥又は 焼成した排泄物由来の 資材・植物及びその残さ 由来の資材・食品工場 及び繊維工場からの農 畜水産物由来の資材・ 消石灰・その他の肥料 及び土壌改良資材 | 養分供給 | 特殊肥料 岐阜県水田 第103の30 たい肥 | 2021年11月17日 2026年3月26日 |
| ダイヤソルト(株) ダイヤソルト塩化加里 JASOM-150317 | 農 別 1 | 塩化加里・その他の肥 料及び土壌改良資材 | 肥料 | 普通肥料 生第100520 号 塩化加里 | 2015年4月30日 2027年4月29日 |
| 太陽農産株式会社 太陽の土 JASOM-150802 | 農 別 1 | 食品工場及び繊維工場 からの農畜水産物由来 の資材・発酵、乾燥又は 焼成した排泄物由来の 資材・と畜場又は水産加 工場からの動物性産品 由来の資材 | 土づくり、作物に養分供 給 | 特殊肥料、群馬県特肥 第1394号 堆肥 | 2015年8月10日 2026年1月29日 |
| 株式会社大和バイオテック 大和培養液C JASOM-221202 | 農 別 1 | その他の肥料及び土壌 改良資材・ 発酵した食品廃棄物由 来の資材(または食品工 場及び 繊維工場からの農畜水 産物由来の資材)・ 発酵した食品廃棄物由 来の資材 (または製糖産業の副産 物) | 1000倍希釈して10aあた り200リットル以上を土壌 及び葉面散布 | 土壌改良資材 | 2022年11月29日 2025年11月28日 |
| 高嶋酒造株式会社 たかしま発酵米ぬか JASOM-170701 | 農 別 1 | 植物及びその残さ由来 の資材・製糖産業の副 産物・その他の肥料及 び土壌改良資材 | 契約農業事業者への販 売、今後予定する自社 農場での使用 | 特殊肥料 静岡県・農 共第4-12号 発酵米ぬか | 2017年7月25日 2026年7月24日 |
| 有限会社井関産業 竹一番ミラクル JASOM-230605 | 農 別 1 | 植物及びその残さ由来 の資材・岩石を粉碎した もの・その他の肥料及び 土壌改良材 | 土壌改良・育苗培土に 添加・ミネラル補給 | 新潟県へ申請中 特殊肥料 | 2023年6月20日 2026年6月19日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付 属 書 | 判断基準(日本農林規 格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区 分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|---|-------------|--|--------------------------------|--|--------------------------------|
| 有限会社井関産業 竹力二合戦 JASOM-170808 | 農 別 1 | 植物及びその残さ由来 の資材、と畜場又は水 産加工場からの動物性 産品由来の資材、その 他の肥料及び土壌改良 資材 | 土壌改良、保肥・保水・ 保温、土壌微生物活性 化 | 特殊肥料、新潟県第 786号 特殊肥料 | 2017年8月16日 2026年8月15日 |
| RBCコンサルタント株式会社 竹すみ姫 JASOM-161203 | 農 別 1 | 木炭、岩石を粉砕したも の、その他の肥料及び 土壌改良資材 | 土壌改良資材として | 土壌改良資材 | 2016年12月18日 2025年12月17日 |
| 株式会社リビングファーム広島 竹取物語 翁 JASOM-211108 | 農 別 1 | 植物及びその残さ由来 の資材・発酵、乾燥又は 焼成した排せつ物由来 の資材 | 土壌改良 | 特殊肥料 広島県第 577 たい肥 | 2021年11月22日 2024年11月21日 |
| 株式会社リビングファーム広島 竹取物語 かぐや姫 JASOM-211107 | 農 別 1 | 植物及びその残さ由来 の資材・発酵、乾燥又は 焼成した排せつ物由来 の資材 | 土壌改良 | 特殊肥料 広島県第 577 たい肥 | 2021年11月22日 2024年11月21日 |
| 株式会社竹ノ粉 竹ノ粉 JASOM-231003 | 農 別 1 | 植物及びその残さ由来 の資材 | 養分供給 | 長崎県特肥第504号 堆肥 | 2023年10月2日 2026年10月1日 |
| 有限会社サンジェットアイ 竹のエキスBlack JASOM-231102 | 農 別 1 | 植物及びその残さ由来 の資材・と畜場又は水産 加工場からの動物性産 品由来の資材・発酵した 食品廃棄物由来の資 材・乾燥藻及びその粉 末・製糖産業の副産物・ その他の肥料及び土壌 改良資材 | 養分供給 | 岡山県 堆肥 | 2023年11月1日 2026年10月30日 |
| 株式会社若葉 館ヶ森 土のめぐみ JASOM-170101 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資 材・ 発酵した食品廃棄物由 来の資材・ 植物及びその残さ由来 の資材 | 農作物、花木類栽培の ための施肥 | 特殊肥料 | 2017年1月5日 2026年1月4日 |
| 日本アルコール産業株式会社 たわわ オーガニック JASOM-171116 | 農 別 1 | 製糖産業の副産物、そ の他の肥料および土壌 改良資材 | 肥料、肥料用原料 | 特殊肥料、鹿出水肥生 第45号 アミノ酸かす | 2017年11月15日 2026年11月14日 |
| 津久見ドロマイト工業株式会社 炭酸カルシウム JASOM-130432 | 農 別 1 | 炭酸カルシウム | アルカリ分:53.0% | 普通肥料 53.0炭酸 カルシウム肥料(大分 県肥第903号) 石灰質肥料 | 2014年12月24日 2026年12月23日 |
| 大竹工業株式会社 炭酸カルシウム JASOM-171205 | 農 別 1 | 炭酸カルシウム | | 普通肥料、栃木県第 1404号 炭酸カルシウム肥料 | 2013年11月29日 2025年11月28日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付属書 | 判断基準(日本農林規格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|--|-----|-------------------------------------|-------------------------------------|--------------------------------------|----------------------------|
| 有限会社ユーケン 炭酸苦土石灰 JASOM-201003 | 農別1 | 炭酸カルシウム | 土壌のpH改良及び苦土分の補給(アルカリ分:53% 可溶性苦土10%) | 普通肥料、熊本県肥第1494号 炭酸カルシウム肥料 | 2020年10月26日 2026年10月25日 |
| 田源石灰工業株式会社 ①タンマグ②苦土石灰③炭酸苦土石灰 JASOM-130483 | 農別1 | 炭酸カルシウム | アルカリ分:55%、可溶性苦土:16%、可溶性苦土:11% | 普通肥料 炭酸カルシウム肥料(栃木県第1447号) | 2014年12月24日 2026年12月23日 |
| 株式会社ケミカルフォース 地晴ペレット JASOM-220102 | 農別1 | 発酵した食品廃棄物由来の資材・植物及びその残さ由来の資材・生石灰 | 有機資材として農地の地力保持、成長促進に使用 | 特殊肥料 愛知県(整理番号1759) たい肥 | 2022年1月15日 2026年2月7日 |
| 株式会社クリエイティブ・グリーン 茶がらちゃん JASOM-240212 | 農別1 | 食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材 | 養分供給 | 兵特肥第1149号 堆肥 | 2024年2月4日 2027年2月3日 |
| 平金産業株式会社 茶粉 JASOM-190805 | 農別1 | 発酵した食品廃棄物由来の資材 | 養分供給 | 普通肥料 静岡県第3309号 副産植物質肥料 | 2019年8月16日 2025年8月15日 |
| たまご&ファーマーズ株式会社(旧 有限会社美咲ファーム) 長期熟成堆肥(美咲コンポ) JASOM-180809 | 農別1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材 | 農家・ホームセンターへ販売 | 特殊肥料、岡山県 堆肥 | 2018年8月10日 2024年8月9日 |
| 株式会社タクト 長期森林熟成 腐葉土 JASOM-151105 | 農別1 | 植物及びその残さ由来の資材 | 土壌改良 | 特殊肥料 長野県特肥449号 たい肥 | 2015年11月9日 2024年11月8日 |
| 株式会社タクト 長期多段熟成 牛ふん JASOM-151111 | 農別1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・炭酸カルシウム・木炭 | 土壌改良 | 特殊肥料 群馬県指定混合第1003号 土壌改良資材入り指定混合肥料 | 2015年11月19日 2024年11月18日 |
| 大東肥料株式会社 地力、恵土 JASOM-130567 | 農別1 | 岩石を粉砕したもの | — | — —(土壌改良資材) | 2014年5月19日 2026年5月18日 |
| 株式会社ピアアイシィ・バイオ 地力の素 粉状/粉末 JASOM-130543 | 農別1 | 岩石を粉砕したもの | 土壌改良 | — — | 2014年5月7日 2025年9月1日 |
| 株式会社ピアアイシィ・バイオ ①地力の素~カナディアンフミン~細粒/粒状/粗粒 ②健秀土 JASOM-140501 | 農別1 | 岩石を粉砕したもの | 土壌の保水性の改善、土壌の膨軟化 | — — | 2014年5月7日 2026年5月6日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこの栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付 属 書 | 判断基準(日本農林規 格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区 分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|--|-------------|---|--|-----------------------------------|---------------------------|
| 有限会社つくばファーム つくば燃焼灰1号 JASOM-200209 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資 材・岩石を粉碎したもの | 養分供給 | 特殊肥料 茨城県1919 鶏糞燃焼灰 | 2020年2月26日 2026年2月25日 |
| 津久見ドロマイト工業株式会社 つくみ 53 炭酸苦土石灰 JASOM-200406 | 農 別 1 | 炭酸カルシウム | 土壌改良材として使用し ます。 | 普通肥料 大分県肥第 1128号 炭酸カルシウム | 2020年4月20日 2026年4月19日 |
| 津久見ドロマイト工業株式会社 つくみ 53 粒状苦土石灰 JASOM-200408 | 農 別 1 | 炭酸カルシウム、肥料の 造粒材及び固結防止材 | 土壌改良材として使用し ます。 | 普通肥料 大分県肥第 1129号 炭酸カルシウム | 2020年4月20日 2026年4月19日 |
| 津久見ドロマイト工業株式会社 つくみ炭酸苦土石灰 JASOM-170320 | 農 別 1 | 炭酸カルシウム | | 普通肥料(大分県肥第 897号) 炭酸カルシウム肥料 | 2015年6月20日 2025年11月28日 |
| 津久見ドロマイト工業株式会社 つくみ粒状苦土石灰 JASOM-170319 | 農 別 1 | 炭酸カルシウム・肥料の 造粒材及び固結防止材 | 土壌改良材として使用 | 普通肥料(大分県肥第 1016号) 炭酸カルシウム肥料 | 2015年6月20日 2025年11月28日 |
| 鹿児島サンフーズ株式会社 土づくり堆肥 JASOM-131225 | 農 別 1 | その他の肥料及び土壌 改良資材・製糖産業の 副産物・植物及びその 残さ由来の資材・乾燥藻 及びその粉末・食品工 場及び繊維工場からの 農畜水産物由来の資材 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資材 | — | 特殊肥料、鹿出水肥生 第38号 たい肥 | 2014年6月25日 2026年6月24日 |
| ミヨシ油脂株式会社 油化本部 第一技術部 土のオアシス オーガニック JASOM-240101 | 農 別 1 | 食品工場及び繊維工場 からの農畜水産物由来 の資材 | 土壌用撥水防止剤、土 壌用透水管 | 土壌改良資材 | 2024年4月1日 2027年3月31日 |
| 昭光通商アグリ株式会社 つぶHSC(粒状よくだ) JASOM-220703 | 農 別 1 | ゼオライト・ その他の肥料及び土壌 改良資材・ 食品工場からの農畜産 物由来の資材 | 肥料持ちの改善、土壌 微生物環境の改善、稲 わらの腐熟促進 | 土壌改良資材 | 2022年7月19日 2025年7月18日 |
| リサール酵産株式会社 粒状サルパーS JASOM-201204 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資 材・発酵した食品廃棄物 由来の資材・ベントナイ ト・パーライト・ゼオライ ト・バーミキュライト・けい そう土焼成粒・その他の 肥料及び土壌改良資材 | 有機物の発酵促進。土 壌微生物相の改善によ る通気性・保水性・排水 性の向上。 | — 土壌改良資材 | 2020年12月7日 2026年7月2日 |
| 大建工業(株) DWファイバー JASOM-180203 | 農 別 1 | 有機農産物の日本農林 規格 別表1 植物及び その残渣由来の資材、 その他の肥料及び土壌 改良資材 | | — —(土壌改良資材) | 2018年2月5日 2027年2月4日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付 属 書 | 判断基準(日本農林規 格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区 分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|--|-------------|---|--|-------------------------------|----------------------------|
| ベルグアース株式会社 てっぺん665 JASOM-240617 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資 材・油かす類・食品工場 及び繊維工場からの農 畜水産物由来の資材・と 畜場又は水産加工場か らの動物性産品由来の 資材・肥料の造粒材及 び固結防止材 | 作物の元肥及び追肥 | 千葉県第1292号 化成肥料 | 2024年6月15日 2027年6月14日 |
| 東邦実業株式会社 テツマEMミックス JASOM-160102 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資 材・その他の肥料及び 土壌改良資材 | 養分供給 成分値(乾 物あたり) | 特殊肥料(愛知県1586 号) 堆肥 | 2016年1月26日 2025年1月25日 |
| 株式会社エイ・シー・エム てんてん ~有機ver.~ JASOM-201001 | 農 別 1 | 植物及びその残さ由来 の資材・乾燥藻及びそ の粉末・発酵した食品廃 棄物由来の資材・ゼオラ イト・その他の肥料及び 土壌改良資材・食酢・製 糖産業の副産物 | 養分供給・土壌改善 | 特殊肥料 茨1291号 堆肥 | 2020年10月1日 2026年9月30日 |
| 中島商事株式会社 天然除虫菊エキス(キク チュー) JASOM-121201 | 農 別 4 | 除虫菊抽出物 | 【別表4の薬剤】有害動 植物(不快害虫)の防除 目的。使用方法は原液 を100~500倍に希釈し 散布することで不快害虫 を防除する。(ただし、農 産物への混入を防止し て使用する) | — — | 2012年12月4日 2025年1月15日 |
| 環境機器(株) 天然除虫菊ドライスプレー JASOM-180208 | 農 別 4 | 除虫菊抽出物 | — | — —(主な病害虫等対策 資材) | 2018年2月12日 2027年2月11日 |
| ユニメイト通商株式会社 ①天然水酸化苦土肥料 水マ グ50 ②グリーン&マグ JASOM-191106 | 農 別 1 | 水酸化苦土 | マグネシウムを補給し植 物の成長を促進する | 普通肥料 輸第105287 号 水酸化苦土肥料 | 2019年11月18日 2025年11月17日 |
| 株式会社EM研究所 天然ストチュウ JASOM-131216 | 農 別 1 | 製糖産業の副産物・発 酵した食品廃棄物由来 の資材・植物及びその 残さ由来の資材・その他 肥料及び土壌改良資材 | — | — —(土壌改良資材) | 2014年5月2日 2026年4月27日 |
| 中部飼料株式会社 天然素材574 JASOM-170312 | 農 別 1 | 油かす類・草木灰・ と畜場又は水産加工場 からの動物性産品由来 の資材 | 肥料 | 普通肥料 指定配合肥料 | 2017年3月14日 2026年3月13日 |
| ユニメイト通商株式会社 天然腐植酸 腐植の恵み50 JASOM-190401 | 農 別 1 | その他の肥料及び土壌 改良資材 | 土壌の保肥力の改善 | — 土壌改良資材 | 2019年4月7日 2025年4月6日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付属書 | 判断基準(日本農林規格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|---|---------|---|--|--|---------------------------|
| 合同会社マル・シェリア 天然由来の活性剤 fumingen 〜フミンゲン〜、有機炭素専用 フミンゲン、マカ専用フミンゲン JASOM-230602 | 農別 1 | | 土壌改良 | 土壌改良資材 | 2023年6月17日 2026年6月16日 |
| ユニメイト通商株式会社 天然硫酸苦土肥料マグナチュレ、 マグマリン JASOM-191105 | 農別 1 | 硫酸苦土 | マグネシウムを補給し植物の成長を促進する | 普通肥料 輸第102503号、輸第106307号 硫酸苦土肥料 | 2019年11月18日 2025年3月6日 |
| ナイカイ商事株式会社 天然硫マグ24 JASOM-130459 | 農別 1 | 硫酸苦土 | 水溶性苦土:24.0% 土壌に苦土(マグネシウム)を補給する。 | 普通肥料 硫酸苦土肥料(輸第11407号) | 2013年7月4日 2025年7月3日 |
| セントラルグリーン株式会社 天然りん酸グアノ、グアノ JASOM-180815 | 農別 1 | グアノ | 作物、土壌へのりん酸供給(りん酸全量:22.37%、く溶性りん酸:11.70%) | 特殊肥料 北海道第6178号、新潟県第35号、東京都第217号 副産複合肥料 輸第13065号 | 2018年8月20日 2027年8月19日 |
| 株式会社兵庫ハイテック 天日鶏ふん JASOM-171107 | 農別 1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材 | 田畑への養分供給 | — —(土壌改良資材) | 2017年11月1日 2026年10月31日 |
| 株式会社ソルテラ農園 東京8 (NT-G) JASOM-220401 | 農別 1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材 | 土壌改良、有機物分解促進 | 特殊肥料 東京都家保衛肥第169号 たい肥 | 2022年4月6日 2025年4月5日 |
| 東部農林環境株式会社 東部グリーン(植物材100%有機堆肥) JASOM-121211 | 農別 1 | 植物及びその残さ由来の資材、その他の肥料及び土壌改良資材 | 土壌改良資材・培養土 | 特殊肥料 千葉県第2143号、2144号 植物材リサイクルによる堆肥 | 2012年12月4日 2024年12月3日 |
| 森産業株式会社 ①十勝パーク1号 ②十勝パーク2号 JASOM-210711 | 農別 1 | パーク堆肥・発酵、乾燥又は焼成した排泄物由来の資材・植物及びその残さ由来の資材 | 土壌改良 | 北海道 第5842号 堆肥 | 2021年7月29日 2027年7月28日 |
| 株式会社 MK技術研究所 土帰土輝N-100 JASOM-220604 | 農別 1 | 植物及びその残さ由来の資材 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材 製糖産業の副産物 その他の肥料及び土壌改良資材 | 土壌改良 | 茨城県受理番号2392号 特殊肥料 堆肥 | 2022年6月4日 2025年6月3日 |
| 株式会社ケミカルフォース 土喜芽喜 JASOM-240713 | 農別 1 | 発酵した食品廃棄物由来の資材・植物及びその残さ由来の資材・生石灰 | 有機資材として農地の地力保持、成長促進に使用 | 特殊肥料 愛知県(整理番号1758) 堆肥 | 2020年2月8日 2026年2月7日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付 属 書 | 判断基準(日本農林規 格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区 分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|---|-------------|---|-----------|------------------------------|----------------------------|
| 株式会社サンテツ 特殊肥料 一石二鳥 JASOM-161211 | 農 別 1 | 植物及びその残さ由来 の資材・発酵、乾燥又 は焼成した排せつ物由 来の資材・発酵した食 品廃棄物由来の資材・ パーク堆肥・食品工場及 び繊維工場からの農畜 水産物由来の資材 | 土壌改良、元肥 | 特殊肥料 445-12 パーク堆肥、鶏糞 | 2016年12月19日 2025年12月18日 |
| ノーラ株式会社 特殊肥料バイオダルマ(愛媛 県産) JASOM-240602 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資 材・その他の肥料及び 土壌改良資材 | 肥料、土壌改良材 | 愛媛県 たい肥 | 2024年6月5日 2027年6月4日 |
| 特殊肥料バイオダルマ(岐阜 県産) JASOM-240607 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資 材・その他の肥料及び 土壌改良資材 | 肥料、土壌改良材 | 岐阜県 堆肥 | 2024年6月5日 2027年6月4日 |
| 特殊肥料バイオダルマ(兵庫 県産) JASOM-240606 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資 材・その他の肥料及び 土壌改良資材 | 肥料、土壌改良材 | 兵庫県 兵特肥525号 堆肥 | 2024年6月5日 2027年6月4日 |
| ノーラ株式会社 特殊肥料バイオダルマ ミニ JASOM-240604 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資 材・その他の肥料及び 土壌改良資材 | 肥料、土壌改良材 | 愛媛県 堆肥 | 2024年6月5日 2027年6月4日 |
| ノーラ株式会社 特殊肥料バイオミクロス JASOM-240605 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資 材・その他の肥料及び 土壌改良資材 | 肥料、土壌改良材 | 愛媛県 たい肥 | 2024年6月5日 2027年6月4日 |
| 株式会社サンテツ 特殊肥料 ビタソイル JASOM-161210 | 農 別 1 | 植物及びその残さ由来 の資材・発酵、乾燥又 は焼成した排せつ物由 来の資材・発酵した食 品廃棄物由来の資材・ パーク堆肥・食品工場及 び繊維工場からの農畜 水産物由来の資材 | 土壌改良 | 特殊肥料 大分県第 316-11 パーク堆肥 | 2016年12月19日 2025年12月18日 |
| ノーラ株式会社 特殊肥料メロン・スイカダルマ JASOM-240603 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資 材・その他の肥料及び 土壌改良資材 | 肥料、土壌改良材 | 愛媛県 たい肥 | 2024年6月5日 2027年6月4日 |
| 株式会社柏崎エコクリエイティ ブ 特製元気ゆうき君 JASOM-230401 | 農 別 1 | 発酵した食品廃棄物由 来の資材・植物及びそ の残さ由来の資材 | | 特殊肥料 新潟県第 768号 堆肥 | 2023年4月15日 2026年4月14日 |
| 株式会社オキ Dr.トリコ菌 JASOM-220105 | 農 別 1 | 植物及びその残渣由来 の資材・食品工場及び 繊維工場からの農畜水 産物由来の資材 | 土壌改良資材 | 特殊肥料 堆肥 | 2022年1月10日 2025年1月9日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付 属 書 | 判断基準(日本農林規 格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区 分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|--|-------------|--|------------------|---|--------------------------------|
| 株式会社オキ Dr.放線菌 JASOM-161204 | 農 別 1 | 植物及びその残さ由来 の資材・と畜場又は水産 加工場からの動物性産 品由来の資材・食品工 場及び繊維工場からの 畜水産物由来の資材 | 土壌改良を目的として使 用 | 特殊肥料 堆肥 | 2016年12月19日 2025年1月9日 |
| 株式会社徳之島コーラル 徳之島産さんごのちから粒状 JASOM-190702 | 農 別 1 | 炭酸カルシウム | 土壌改良 | 特殊肥料 鹿児島県大 島肥第58号 粗砕石灰石 | 2019年7月16日 2025年7月15日 |
| 株式会社タフライト 土壌改良材 サン・ラ・テール JASOM-130446 | 農 別 1 | 岩石を粉砕したもの | 土壌改良 | —(土壌改良資材、天 然粘土鉱物) — | 2014年12月24日 2026年12月23日 |
| 株式会社タフライト 土壌改良材 サン・ラ・テール ペレット JASOM-201207 | 農 別 1 | 岩石を粉砕したもの | 土壌改良 | —(土壌改良資材、天 然粘土鉱物) — | 2020年12月15日 2026年12月14日 |
| モリカラプラス株式会社 土壌改良・植物活性液 PGS- PRO5 JASOM-190302 | 農 別 1 | 植物及びその残さ由来 の資材・その他の肥料 及び土壌改良資材 | | 土壌改良資材 | 2019年3月20日 2026年6月10日 |
| モリカラプラス株式会社(株式 会社フィールドサイエンス) 土壌改良・植物活性液 PGS- 1000 JASOM-140514 | 農 別 1 | 植物及びその残さ由来 の資材・その他の肥料 及び土壌改良資材 | | 土壌改良資材 | 2014年6月11日 2026年6月10日 |
| 株式会社 未来プラン 土壌革命 JASOM-240506 | 農 別 1 | と畜場又は水産加 工場 からの動物性産品由来 の資材・乾燥藻及びそ の粉末・その他の肥料 及び土壌改良資材 | 土壌改良・養分補給 | 高知県 第389-2号 堆肥 | 2024年5月1日 2027年4月30日 |
| コーラルインターナショナル株 式会社 ①どなん ②どなん炭酸カル シウム JASOM-130412 | 農 別 1 | 炭酸カルシウム | — | ①特殊肥料 沖縄生第 89号(どなん) ②普通 肥料 沖縄県生第222 号(どなん炭酸カルシ ウム) ①粗砕石灰石 ②炭酸 カルシウム肥料 | 2014年12月24日 2026年12月23日 |
| ロイヤルインダストリーズ(株) どばっとやって終わり2号 JASOM-180408 | 農 別 1 | と畜場又は水産加工場 からの動物性産品由来 の資材 | | 普通肥料 ①鹿児島県 肥第1198号 ②輸第 106541号 副産動物質肥料 | 2018年4月11日 2027年6月20日 |
| 有限会社富田養鶏場 富田有機 JASOM-191207 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資材 | 養分補給 | 特殊肥料 愛知県 736 動物の排せつ物 | 2019年12月30日 2025年12月29日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農業については、農業取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付 属 書 | 判断基準(日本農林規 格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区 分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|--|-------------------------------------|--|----------------------------------|-----------------------------------|------------------------------|
| 富士フレイバー株式会社 トリオス (コクヌストモドキ) JASOM-130426 | 農 別 4 | フェロモン | — | 薬剤(発生予察資材、 フェロモントラップ) — | 2013年7月12日 2025年7月11日 |
| 富士フレイバー株式会社 トリオス (コクヌストモドキ類) JASOM-210407 | 農 別 4 本 則 4 条 | フェロモン 収穫以後の工程に係る 管理の項3の(1)の添加 物 | 発生予察用資材・モニタ リング用フェロモントラッ プ | 薬剤(発生予察資材、 フェロモントラップ) — | 2021年4月26日 2027年4月25日 |
| 富士フレイバー株式会社 トリオス (マルチ) JASOM-210406 | 農 別 4 本 則 4 条 | フェロモン 収穫以後の工程に係る 管理の項3の(1)の添加 物 | 発生予察用資材・モニタ リング用フェロモントラッ プ | 薬剤(発生予察資材、 フェロモントラップ) — | 2021年4月26日 2027年4月25日 |
| 富士フレイバー株式会社 トリオス カクムネヒラタム シ(カクムネヒラタムシ) JASOM-140513 | 農 別 4 | フェロモン | — | 薬剤(発生予察資材、 フェロモントラップ) | 2014年6月19日 2026年6月18日 |
| 富士フレイバー株式会社(R- 15) トリオス (コクゾウ) JASOM-150307 | 農 別 4 | フェロモン | 発生予察用資材・モニタ リング用フェロモントラッ プ | 薬剤(発生予察資材、 フェロモントラップ) | 2015年4月30日 2027年4月29日 |
| 富士フレイバー株式会社 トリオス (コナナガシクイ) JASOM-130427 | 農 別 4 | フェロモン | — | 薬剤(発生予察資材、 フェロモントラップ) — | 2013年7月12日 2025年7月11日 |
| 富士フレイバー株式会社 トリオス (旧ノコギリヒラタム シ) JASOM-130428 | 農 別 4 | フェロモン | — | 薬剤(発生予察資材、 フェロモントラップ) — | 2013年7月12日 2025年7月11日 |
| 富士フレイバー株式会社 トリオス (ヒメアカカツオブシ ムシ) JASOM-130518 | 農 別 4 | フェロモン | — | 薬剤(発生予察資材、 フェロモントラップ) — | 2013年7月12日 2025年7月11日 |
| 富士フレイバー株式会社 トリオス(新ノコギリヒラタムシ) JASOM-220504 | 農 別 4 | フェロモン | — | 薬剤(発生予察資材、 フェロモントラップ) — | 2022年5月19日 2025年5月18日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付属書 | 判断基準(日本農林規格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|---|-------|---|------------------------------------|-------------------------------|----------------------------|
| 十和田グリーンタフ・アグロサイエンス株式会社 十和田石(ヒナイグリーン) JASOM-170510 | 農別1 | 岩石を粉砕したもの | 土壌に混和することによる土壌改良 | — —(土壌改良資材) | 2017年5月31日 2026年5月30日 |
| 株式会社 瀬戸ヶ原花苑 十和田軽石 JASOM-181218 | 本則第4条 | 第4条育苗管理の項 | 土壌改良・痩せた土に施用することにより、物理性・生物性を改善する。 | 育苗用土 土壌改良資材 | 2018年12月11日 2024年12月10日 |
| 株式会社 栗山ケイセキ 十和田水砂(大粒/中粒/小粒/微粒) JASOM-190303 | 農別1 | 岩石を粉砕したもの | 圃場や施設栽培の土壌において、透水・保水・排水・通気が劣る場合に使用 | 土壌改良資材 | 2019年3月22日 2025年3月21日 |
| 株式会社 栗山ケイセキ とわだ焼砂 JASOM-190304 | 農別1 | 岩石を粉砕したもの | 圃場や施設栽培の土壌において、透水・保水・排水・通気が劣る場合に使用 | 土壌改良資材 | 2019年3月22日 2025年3月21日 |
| 岡村製油株式会社 菜種油粕(5.3なたね油かす粉末) JASOM-200609 | 農別1 | 油かす類 | 養分供給 | 普通肥料 大阪府第897号 なたね油かす及びその粉末 | 2020年6月15日 2026年6月14日 |
| 米澤製油株式会社 なたね油かす粉末 JASOM-240516 | 農別1 | 油かす類・植物及びその残さ由来の資材 | 養分供給 | 埼玉県 第706号 なたね油かす | 2024年5月9日 2027年5月8日 |
| 株式会社 扶相 ナチュレフィット13号 JASOM-181207 | 農別1 | 植物及びその残さ由来の資材、と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材 | 養分供給 | 普通肥料 指定配合肥料 | 2018年12月10日 2024年12月9日 |
| 株式会社 扶相 ナチュレフィット14号 JASOM-181208 | 農別1 | 植物及びその残さ由来の資材、と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材 | 養分供給 | 普通肥料 指定配合肥料 | 2018年12月10日 2024年12月9日 |
| 株式会社 扶相 ナチュレフィット1号 JASOM-1304119 | 農別1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・油かす類・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・水酸化苦土・製糖産業の副産物 | 余分供給 | 普通肥料 指定配合肥料 | 2014年12月24日 2026年3月12日 |
| 株式会社 扶相 ナチュレフィット21号 JASOM-181209 | 農別1 | と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・油かす類・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・草木灰 | 養分供給 | 普通肥料 指定配合肥料 | 2018年12月10日 2025年2月28日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付 属 書 | 判断基準(日本農林規 格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区 分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|---|-------------|---|-------------------|---------------------------------|----------------------------|
| 株式会社扶相 ナチュラルフィット2号 JASOM-181204 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資 材・油かす類・と畜場又 は水産加工場からの動 物性産品由来の資材・ 水酸化苦土・製糖産業 の副産物 | 養分供給 | 普通肥料 指定配合肥料 | 2018年12月10日 2026年3月12日 |
| 株式会社扶相 ナチュラルフィット5号 JASOM-181206 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資 材・油かす類・と畜場又 は水産加工場からの動 物性産品由来の資材・ 水酸化苦土・製糖産業 の副産物 | 養分供給 | 普通肥料 指定配合肥料 | 2018年12月10日 2026年3月12日 |
| 千代田肥糧株式会社 ニーム核油かす JASOM-121204 | 農 別 1 | 植物及びその残さ由来 の資材 油かす類 | 土壌改良及び元肥として 施肥 | 特殊肥料 愛知県1367 木の実かす及びその 粉末 | 2012年12月4日 2024年12月3日 |
| アンデス貿易株式会社 ニームケーキパウダー JASOM-240503 | 農 別 1 | 油かす類 | 窒素成分の補給、土壌 改善 | 神奈川県第19-8番 木の実油粕及びその 粉末 | 2024年5月1日 2027年4月30日 |
| アンデス貿易株式会社 ニームケーキペレット JASOM-240504 | 農 別 1 | 油かす類 | 窒素成分の補給、土壌 改善 | 神奈川県第29-5番 木の実油粕及びその 粉末 | 2024年5月1日 2027年4月30日 |
| 株式会社扶相 ニームシード JASOM-181230 | 農 別 1 | 油かす類、炭酸カルシウ ム | | 土壌改良資材 | 2018年12月15日 2027年12月14日 |
| アンデス貿易株式会社 ニームマックス JASOM-240505 | 農 別 1 | 油かす類 | 窒素成分の補給、土壌 改善 | 神奈川県第19-8番 木の実油粕及びその 粉末 | 2024年5月1日 2027年4月30日 |
| トミクラ産業 株式会社 ①7-9肉骨粉 ②肥料用 牛 肉骨粉 ③ミートボール793 JASOM-220606 | 農 別 1 | と畜場又は水産加工場 からの動物性産品由来 の資材・ 草木灰 | 肥料成分の供給 | 兵庫県肥第1665号 普通肥料 | 2022年6月8日 2026年4月13日 |
| マルイファーム株式会社 肉骨粉入りマルイ肥料 JASOM-191102 | 農 別 1 | 乾燥又は焼成した排せ つ物由来の資材・ 食品工場及び繊維工場 からの農畜水産物由来 の資材・ と畜場または水産加工 場からの動物性産品由 来資材 | 肥料 | 普通肥料 鹿児島県肥 第1348号 化成肥料 | 2019年11月18日 2025年11月17日 |
| 有限会社伴藤産業 にこにこ培養土 JASOM-230203 | 農 別 1 | | 成長した苗に用いる培 土 | 土壌改良資材 | 2023年1月30日 2026年1月29日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付属書 | 判断基準(日本農林規格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|---|---------|---|--------------------------|----------------------------------|----------------------------|
| 株式会社西日本酵素 西酵ケルプミール JASOM-161205 | 農別 1 | 乾燥藻及びその粉末 | 微量要素、ミネラル分の供給 | 特殊肥料、特殊肥料輸入業者届第6-1号 乾燥藻及びその粉末 | 2016年12月19日 2025年12月18日 |
| 株式会社 穴吹ハウジングサービス 日南バイオリソイル JASOM-240716 | 農別 1 | 植物及びその残さ由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜生産物由来の資材・消石灰 | 養分供給 | 宮崎県農業技術普及課R5-1-77号 堆肥 | 2024年7月8日 2027年7月7日 |
| 金剛建設株式会社 ニチミネ1号、スーパーポラス JASOM-121215 | 農別 1 | ゼオライト | 土壌改良 | 土壌改良資材 — | 2012年12月4日 2027年12月3日 |
| 金剛建設株式会社 ニチミネ2号、ニチミネ5号(カット)、ミネラル源樹 JASOM-240807 | 農別 1 | ゼオライト | 土壌改良 | 土壌改良資材 | 2024年8月28日 2027年8月27日 |
| 金剛建設株式会社 ニチミネ5号(造粒)、レスキュー、美米基(造粒)、スーパーポラス(造粒) JASOM-121216 | 農別 1 | ゼオライト・製糖産業の副産物 | 土壌改良 | 土壌改良資材 — | 2012年12月4日 2027年12月3日 |
| 日本甜菜製糖株式会社 ニッテン液肥GB JASOM-141107 | 農別 1 | 製糖産業の副産物(植物及びその残さ由来の資材・炭酸カルシウム) | | 普通肥料、生第85524号 副産植物質肥料 | 2015年1月25日 2027年1月24日 |
| 日本甜菜製糖株式会社 ニッテンライム JASOM-141109 | 農別 1 | 製糖産業の副産物(植物及びその残さ由来の資材・炭酸カルシウム) | 土壌pH調整 | 特殊肥料、5384 製糖副産石灰 | 2015年1月25日 2027年1月24日 |
| 日東粉化工業株式会社 日東ゼオライト(8号、6号、5号、3号、2号、1号、MG3号、MG2号、MG2号特級、3号特級、#150、#70、#2070、特級、8号土改、5号土改、3号土改、2号土改、1号土改)、シリカマツダ、シリカマツダ土改、ハイゼオン、ハイゼオン2号、ハイゼオン粒、ハイゼオン粉、ケイゼオン、タイゲン、日東ゼオライト粒状特級、PL日東ゼオライト特級、粒状ハイゼオン、PLハイゼオン、PLI#20 JASOM-130449 | 農別 1 | ゼオライト | — | —(土壌改良資材) — | 2013年8月9日 2025年8月6日 |
| ナйкаイ商事株式会社 ニューエコマゲ JASOM-130458 | 農別 1 | 硫酸苦土・水酸化苦土 | <溶性苦土:55.0%、内水溶性苦土:3.26% | 普通肥料 混合苦土肥料(輸第11338号) | 2013年7月4日 2025年7月3日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付属書 | 判断基準(日本農林規格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|--|--------------|---|-----------------------------------|-------------------------------|----------------------------|
| 株式会社タケマン 乳酸発酵 竹粉 かぐや姫 JASOM-230315 | 農別1 | 植物及びその残さ由来の資材 | 地力回復・土壌改良材 | 土壌改良資材 | 2023年3月27日 2026年3月26日 |
| イノチオプラントケア株式会社 乳酸卵殻 JASOM-230206 | 農別1 | 食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材 | 養分供給 | 普通肥料 茨城県第1244号 副産石灰肥料 | 2023年1月30日 2026年1月29日 |
| 富士フレーバー株式会社 ニューセリコ (タバコシバンムシ) JASOM-210405 | 農別4 本則4条 | フェロモン 収穫以後の工程に係る管理の項3の(1)の添加物 | 発生予察用資材・モニタリング用フェロモントラップ | 薬剤(発生予察資材、フェロモントラップ) — | 2021年4月26日 2027年4月25日 |
| 大東肥料株式会社 ニューパーフェクト有機、複合肥料016号 JASOM-130569 | 農別1 | 食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・草木灰・軽焼マグネシア | 養分供給 | 普通肥料 指定配合肥料 | 2014年5月19日 2024年12月8日 |
| 日本農芸株式会社 ニューハモエース JASOM-220901 | 農別1 | 硫黄・ゼオライト・泥炭 | 酸度矯正 | 普通肥料 輸第106741号 | 2022年9月12日 2025年9月11日 |
| 株式会社オキ ニューベルキング500 JASOM-130436 | 農別1 | 植物及びその残さ由来の資材・製糖産業の副産物・その他の肥料及び土壌改良資材 | 土壌改良資材 | —(植物活性材) — | 2014年3月19日 2026年3月18日 |
| 株式会社 瀬戸ヶ原花苑 ネオオルガ JASOM-190204 | 農別1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・植物及びその残さ由来の資材 | 土壌改良・痩せた土に施用することにより、物理性・生物性を改善する。 | 普通肥料 千葉県第1258号 混合有機質肥料 | 2019年2月5日 2025年2月4日 |
| 株式会社扶相 ネオフォートPartⅢ JASOM-181107 | 農別1 | その他の肥料及び土壌改良資材・油かす類 | 微生物の供給 | 土壌改良資材 | 2018年11月30日 2027年11月29日 |
| 有限会社伴藤産業 熱帯植物専用培養土 JASOM-190802 | 農別1 規格第4条 | 植物及びその残さ由来の資材・パーミキュライト・パーライト・バーク堆肥・農林規格第4条育苗管理の項 | | 土壌改良資材 | 2019年8月11日 2025年8月10日 |
| 株式会社welzo(旧ニチリウ永瀬) ネマトップ (椿油粕、木の实油かす及びその粉末) JASOM-220302 | 農別1 | 油かす類 | 土壌改良 | 特殊肥料 福岡県5525号 木の实油かす及びその粉末 | 2022年3月15日 2025年3月14日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付 属 書 | 判断基準(日本農林規 格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区 分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|---|-------------|--|---|---|----------------------------|
| 有限会社サンテック 農業資材(スーパーバイオ) JASOM-161103 | 農 別 1 | 植物及びその残さ由来 の資材・その他の肥料 及び土壌改良材 | 土壌改良 | | 2016年11月28日 2025年11月27日 |
| 島貿易株式会社 農業用微生物製剤 Rootella F JASOM-211103 | 農 別 1 | 岩石を粉砕したもの・そ の他の肥料及び土壌改 良資材・本則、育苗管理 の項 | 植物の根に共生し、リン 等の栄養素吸収を助 け、成長及び収率向上 が可能。使用方法是土 に混ぜるもしくは水に溶 かして散布。 | — 土壌改良資材 | 2021年11月4日 2024年11月3日 |
| 島貿易株式会社 農業用微生物製剤 Rootella G JASOM-211101 | 農 別 1 | パーミキュライト・その他 の肥料及び土壌改良資 材 | 植物の根に共生し、リン 等の栄養素吸収を助 け、成長及び収率向上 が可能。使用方法是土 に混ぜるもしくは水に溶 かして散布。 | — 土壌改良資材 | 2021年11月4日 2024年11月3日 |
| 島貿易株式会社 農業用微生物製剤 Rootella X JASOM-211102 | 農 別 1 | けいそう土焼成粒・その 他の肥料及び土壌改良 資材・本則、育苗管理の 項 | 植物の根に共生し、リン 等の栄養素吸収を助 け、成長及び収率向上 が可能。使用方法是土 に混ぜるもしくは水に溶 かして散布。 | — 土壌改良資材 | 2021年11月4日 2024年11月3日 |
| ワケンビーテック株式会社 農業用微生物製剤 パラップ マーク JASOM-190404 | 農 別 1 | パーライト・その他の肥 料及び土壌改良資材 | 育苗促進(植物の根に 共生し、土壌中の養水 分吸収を助ける微生物) | 土壌改良資材 | 2019年4月11日 2024年5月11日 |
| 農振肥料株式会社 ①ノウシンオーガニックバイオ ②ノウシンオーガニックバイ オ ペレット JASOM-171119 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資 材・食品工場及び繊維 工場からの農畜水産物 由来の資材・植物及び その残さ由来の資材・炭 酸カルシウム・製糖産業 の副産物・その他の肥 料及び土壌改良資材 | 養分供給 | 特殊肥料 ①北海道第 6807号②北海道第 6931号 堆肥 | 2017年11月19日 2025年3月27日 |
| 株式会社東研 ノーゲン JASOM-221207 | 農 別 1 | 岩石を粉砕したもの | 岩石に含まれるミネラル 分の作用により効率よく 肥料を吸収させる | 土壌改良資材 | 2022年12月21日 2025年12月20日 |
| 有限会社 農業生産法人のざ ぎ のざぎ牛堆肥 JASOM-230318 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資 材・植物及びその残さ由 来の資材・パーライト・そ の他の肥料及び土壌改 良資材 | 養分補給 | 特殊肥料 堆肥 | 2023年3月28日 2026年3月27日 |
| 株式会社江俣商店 バーク堆肥、オーガニック堆 肥、植物性堆肥 JASOM-170603 | 農 別 1 | バーク堆肥 | 土壌改良資材、花や野 菜などの養分供給 | 特殊肥料、栃木県届出 第1000号 堆肥 | 2017年6月25日 2026年6月24日 |
| 山陽チップ工業株式会社 バーク堆肥(サンヨーバーク)、 バーク堆肥(フォレストコンボ) JASOM-141111 | 農 別 1 | バーク堆肥・植物及びそ の残さ由来の資材・発 酵、乾燥又は焼成した 排泄物由来の資材 | 土壌改良材(連作障害 防止、土壌膨軟化、保水 性・透水性、保肥力の向 上、乾燥害防止) | 特殊肥料、山口県第 359号、353号 たい肥 | 2015年1月27日 2027年1月24日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付 属 書 | 判断基準(日本農林規 格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区 分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|---|-------------|--|---|--------------------------------|----------------------------|
| 株式会社 瀬戸ヶ原花苑 パーミキュライト JASOM-181222 | 農 別 1 | パーミキュライト | 土壌改良・痩せた土に施 用することにより、物理 性・生物性を改善する。 | — 土壌改良資材 | 2018年12月14日 2024年12月13日 |
| 有限会社緑産業 パーミキュライト アフリカ産 JASOM-210701 | 農 別 1 | パーミキュライト | 土壌の透水性の改善 | — 土壌改良資材 | 2021年7月5日 2027年7月4日 |
| 有限会社緑産業 パーミキュライト 中国産 JASOM-210702 | 農 別 1 | パーミキュライト | 土壌の透水性の改善 | — 土壌改良資材 | 2021年7月5日 2027年7月4日 |
| ロイヤルインダストリーズ株式 会社 パームアッシュ JASOM-130572 | 農 別 1 | 植物及びその残さ由来 の資材・食品工場及び 繊維工場からの農畜水 産物由来の資材 | 肥料の原料として使用す る | 土壌改良資材 — | 2014年9月29日 2026年9月28日 |
| 株式会社 瀬戸ヶ原花苑 パーライト JASOM-181227 | 農 別 1 | パーライト | 土壌改良・痩せた土に施 用することにより、物理 性・生物性を改善する。 | — 土壌改良資材 | 2018年12月18日 2024年12月17日 |
| 有限会社緑産業 パーライト JASOM-210703 | 農 別 1 | パーライト | 土壌の透水性の改善 | — 土壌改良資材 | 2021年7月5日 2027年7月4日 |
| 北海道肥料株式会社 パールユーキ JASOM-170403 | 農 別 1 | 油かす類・と畜場又は水 産加工工場からの動物性 産品由来の資材 | | 普通肥料 指定配合肥料(くみあ い混合有機2号) | 2017年4月25日 2026年4月24日 |
| 株式会社丸正開発 バイオ・アグリパワー JASOM-190701 | 農 別 1 | と畜場又は水産加工場 からの動物性産品由来 の資材・ 植物及びその残さ由来 の資材・ その他の肥料及び土壌 改良資材・ 発酵した食品廃棄物由 来の資材 | 田・畑に散布して、土地 の成分改良に使用す る。 | 特殊肥料 第673号 堆肥 | 2019年7月16日 2025年7月15日 |
| 沖縄エコサイエンス(株) バイオアミド(20L/1L)d JASOM-170911 | 農 別 1 | その他の肥料及び土壌 改良資材・植物及びそ の残さ由来の資材・消石 灰 | フランキア菌を用いた土 壌環境の改善で根の張 りを良くする | 土壌改良資材 | 2017年9月28日 2026年9月27日 |
| 株式会社フォーレスト バイオ酵素B JASOM-140518 | 農 別 1 | その他の肥料及び土壌 改良資材・発酵した食品 廃棄物由来の資材・製 糖産業の副産物 | きのこの活力液としての 培地練り込み | — —(その他の肥料及び 土壌改良資材) | 2014年6月16日 2026年6月15日 |
| 株式会社フォーレスト バイオ酵素S JASOM-140516 | 農 別 1 | その他の肥料及び土壌 改良資材・植物及びそ の残さ由来の資材・発 酵、乾燥又は焼成した 排せつ物由来の資材・ 発酵した食品廃棄物由 来の資材・製糖産業の 副産物・硫酸苦土 | 植物活力液として葉面 散布 | — —(その他の肥料及び 土壌改良資材) | 2014年6月16日 2026年6月15日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付属書 | 判断基準(日本農林規格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|---|-----|---|--|------------------------|----------------------------|
| 株式会社フォーレスト バイオ酵素T JASOM-140515 | 農別1 | その他の肥料及び土壌改良資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・製糖産業の副産物・硫酸苦土 | 堆肥発酵促進として堆肥原料散布(植物堆肥・動物堆肥)、土壌改良資材として土壌散布 | — —(その他の肥料及び土壌改良資材) | 2014年6月16日 2026年6月15日 |
| 株式会社タクト バイオゴールドミスト ①バイオゴールドインリビング 植物用コンディショニングミスト ②インリビング 植物用コンディショニングミスト ③Biogold INLIVING 植物用コンディショニングミスト ④ INLIVING 植物用コンディショニングミスト JASOM-200101 | 農別1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・乾燥藻及びその粉末・硫酸苦土・その他の肥料及び土壌改良材 | 土壌改良、植物活力材 | — 土壌改良資材 | 2020年1月5日 2026年1月4日 |
| 株式会社タクト バイオゴールド 観葉植物の土、バイオゴールド インリビング 観葉植物の土、Biogold INLIVING 観葉植物の土 JASOM-220112 | 農別1 | その他の肥料及び土壌改良材・岩石を粉碎したもの・ゼオライト・木炭 | 土壌改良 | — 土壌改良資材 | 2022年1月19日 2025年6月19日 |
| 株式会社タクト バイオゴールドクラシック元肥 JASOM-151107 | 農別1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・バーミキュライト・その他の肥料及び土壌改良資材 | 土壌改良 | 特殊肥料 群馬県特肥第1331号 堆肥 | 2015年11月9日 2024年11月8日 |
| 株式会社タクト バイオゴールドセレクション芝生 JASOM-151108 | 農別1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・バーミキュライト・その他の肥料及び土壌改良資材 | 土壌改良 | 特殊肥料 群馬県特肥第1331号 堆肥 | 2015年11月9日 2024年11月8日 |
| 株式会社タクト バイオゴールドソイル JASOM-191107 | 農別1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・バーミキュライト・その他の肥料および土壌改良材・ゼオライト・木炭 | 土壌改良 | — 土壌改良資材 | 2019年11月18日 2025年11月17日 |
| 株式会社タクト バイオゴールド 多肉植物の土、バイオゴールド インリビング 多肉植物の土、Biogold INLIVING 多肉植物の土 JASOM-220111 | 農別1 | その他の肥料及び土壌改良材・岩石を粉碎したもの・ゼオライト・木炭 | 土壌改良 | — 土壌改良資材 | 2022年1月19日 2025年6月19日 |
| (株)タクト バイオゴールドの土 JASOM-160609 | 農別1 | その他の肥料及び土壌改良資材・植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・木炭 | 土壌改良 | — 土壌改良資材 | 2016年6月20日 2025年6月19日 |
| (株)タクト バイオゴールドの土 ストレスゼロ JASOM-160610 | 農別1 | 岩石を粉碎したもの・木炭・ゼオライト・その他の肥料及び土壌改良資材 | 土壌改良 | — 土壌改良資材 | 2016年6月20日 2025年6月19日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付 属 書 | 判断基準(日本農林規 格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区 分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|--|-------------|--|--|-------------------------------|--------------------------|
| 株式会社タクト バイオゴールドバイタル JASOM-151106 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資 材、その他の肥料及び 土壌改良資材 | 土壌改良 | 特殊肥料 群馬県特肥 第1112号 堆肥 | 2015年11月9日 2024年11月8日 |
| 有限会社 浜名湖ファーム バイオシード JASOM-230503 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資材 | 養分供給 | 特殊肥料 静岡県登録 第3252号 堆肥 | 2023年5月17日 2026年5月16日 |
| 大成農材株式会社 バイオノ有機S(石巻工場) JASOM-170901 | 農 別 1 | 食品工場及び繊維工場 からの農畜水産物由来 の資材・と畜場又は水産 加工場からの動物性産 品由来の資材 | 元肥、追肥 | 宮城県第511号 混合有機質肥料 | 2017年9月7日 2027年9月1日 |
| 大成農材株式会社 バイオノ有機S(高砂工場) JASOM-240615 | 農 別 1 | 食品工場及び繊維工場 からの農畜水産物由来 の資材・と畜場又は水産 加工場からの動物性産 品由来の資材 | 元肥、追肥 | 兵庫県1442号 混合有機質肥料 | 2024年6月15日 2027年6月14日 |
| 太陽農産株式会社 バイオマスター JASOM-150801 | 農 別 1 | 食品工場及び繊維工場 からの農畜水産物由来 の資材・発酵、乾燥又は 焼成した排泄物由来の 資材・その他の肥料及 び土壌改良資材 | 土づくり、作物に養分供 給 | 特殊肥料、群馬県特肥 第1393号 堆肥 | 2015年8月10日 2026年1月29日 |
| 有限会社クローネ ハイグレード「みみっこ」タスカル ファイターF JASOM-210309 | 農 別 1 | その他の肥料及び土壌 改良資材・岩石を粉碎し たもの・発酵した食品廃 棄物由来の資材・泥炭 | | 土壌改良資材 | 2021年3月30日 2026年6月28日 |
| 有限会社筑西アグリ バイトルプラス(10kg) JASOM-161207 | 農 別 1 | 硫酸苦土、石こう(硫酸 カルシウム)、ベントナイ ト | | 普通肥料 茨城県第 1239号 硫酸苦土肥料 | 2016年12月8日 2025年12月7日 |
| 株式会社CRTワールド ハイパワー夢S JASOM-180903 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資 材・食品工場及び繊維 工場からの農畜水産物 由来の資材・と畜場又は 水産加工場からの動物 性産品由来の資材・植 物及びその残さ由来の 資材・その他の肥料及 び土壌改良材 | 土壌中の微生物増殖。 土壌栄養物のバランス 調整。土壌の団粒化促 進。 | 土壌改良資材 | 2018年9月2日 2026年6月16日 |
| 富士プレーバー株式会社 ハイレシス (ヒメマルカツオブ シムシ) JASOM-130425 | 農 別 4 | フェロモン | — | 薬剤(発生予察資材、 フェロモントラップ) — | 2013年7月12日 2025年7月11日 |
| 岡部産業株式会社 バクタモン JASOM-130520 | 農 別 1 | 油かす類、発酵した食品 廃棄物由来の資材、そ の他の肥料及び土壌改 良資材、有機農産物の 日本農林規格 第4条 育苗管理の項 | 土壌部生物相の改善と 安定化、肥料の促進・調 整、品質向上 | (土壌改良資材) 微生物資材 | 2014年3月18日 2026年3月17日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付属書 | 判断基準(日本農林規格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|---|-----|--|---|---|----------------------------|
| 岡部産業株式会社 バクタモンBMC、バクタモンBMK JASOM-151104 | 農別1 | 発酵した食品廃棄物由来の資材・油かす類 | 土壌微生物相の改善と安定化、肥効の促進・調整 | (バクタモンBMK:特殊肥料 兵特肥第996号) | 2015年11月9日 2024年11月8日 |
| アクエス株式会社 バクチャー植物 JASOM-210301 | 農別1 | 植物及びその残さ由来の資材 | | 土壌改良資材 | 2021年3月8日 2027年3月7日 |
| 株式会社広洋商会 ハスクチップ JASOM-140506 | 農別1 | 植物及びその残さ由来の資材 | 保水力の高い土壌改良資材 | — —(土壌改良資材) | 2014年6月18日 2026年6月17日 |
| 株式会社テーブルカンパニー hakko hinoki powder JASOM-230106 | 農別1 | 植物及びその残さ由来の資材・ その他の肥料及びその他の土壌改良資材 | 養分供給、堆肥 | 特殊肥料 東京都4家 保衛肥第105号 堆肥 | 2023年1月1日 2025年12月31日 |
| 有限会社 藤橋家姫路夢前農園 醗酵オーガニック肥料 JASOM-160807 | 農別1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材 | 養分供給 | 普通肥料 兵庫県第1668号 加工家きんふん肥料 | 2016年8月30日 2025年8月29日 |
| 株式会社 中条たまご 発酵けいふん、有機醗酵けいふん JASOM-200502 | 農別1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材 | 養分供給 | 特殊肥料 秋田県第3970号 たい肥 | 2020年5月25日 2026年5月24日 |
| 株式会社松田養鶏場 発酵鶏糞 JASOM-171204 | 農別1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材 | | 特殊肥料、兵特肥第1143号 堆肥 | 2017年12月22日 2026年12月21日 |
| 株式会社 マルサン 醗酵鶏ふん JASOM-230906 | 農別1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材 | 養分供給 | 広島県 たい肥 | 2023年9月25日 2026年9月24日 |
| 株式会社大久保養鶏場 発酵鶏ふん JASOM-210201 | 農別1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材 | 養分供給、土壌改良 | 特殊肥料 栃木県第1046号 堆肥 | 2021年2月1日 2027年1月31日 |
| 株式会社伊奈養鶏場 発酵鶏糞、発酵けいふん、醗酵けいふん、醗酵鶏ふん、鶏玉、あぶくま100%有機 JASOM-210303 | 農別1 | 発酵、乾燥又は焼成した排泄物由来の資材 | 養分供給 | 特殊肥料 福島県986号 たい肥 | 2021年3月8日 2027年3月7日 |
| 株式会社デイリーエッグ 醗酵鶏糞 JASOM-160104 | 農別1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材 | 養分供給 (肥料法における区分:普通肥料肥料の種類:加工家きんふん肥料肥料の名称:発酵有機質肥料) | 普通肥料:(兵庫県肥料登録第1608) 特殊肥料:(第539号) 加工家きんふん肥料 | 2012年12月4日 2025年1月25日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付 属 書 | 判断基準(日本農林規 格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区 分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|--|-------------|---|-------------------|----------------------------|----------------------------|
| (有)高島産業 醗酵鶏ふん JASOM-190102 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排泄物由来の資材 | 養分供給 | 特殊肥料、香川県第 609号 たい肥 | 2019年1月7日 2025年1月6日 |
| たまご&ファーマーズ株式会 社(旧 有限会社美咲ファーム) 醗酵鶏糞 JASOM-180804 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資 材・その他の肥料及び 土壌改良資材 | 農家・ホームセンターへ 販売 | 特殊肥料、岡山県 堆肥 | 2018年8月10日 2024年8月9日 |
| 西日本ポーター株式会社 醗酵鶏糞(マッシュ・ペレット) JASOM-180907 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資材 | | 特殊肥料 岡山県 堆肥 | 2018年9月17日 2025年12月29日 |
| 農事組合法人 富士宮養鶏団 地組合 醗酵鶏ふん JASOM-211001 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資材 | 養分供給 | 特殊肥料 静岡県第4- 22号 堆肥 | 2021年10月19日 2024年10月18日 |
| 有限会社レイ 醗酵鶏糞 JASOM-230102 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資材 | | 普通肥料 | 2022年12月26日 2025年12月25日 |
| 株式会社ナカヤマエッグ 発酵鶏糞、発酵けいふん JASOM-220106 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資材 | 養分供給 | 特殊肥料 石川県農産 第608号 堆肥 | 2022年1月17日 2025年1月16日 |
| 有限会社鳥海ファーム 発酵けいふん JASOM-220108 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資材 | 土壌改良 | 特殊肥料 千葉県特肥 1780号 たい肥 | 2022年1月17日 2025年1月16日 |
| 成羽ポーター株式会社 醗酵鶏糞 JASOM-180906 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資材 | 土壌改良 | 特殊肥料 岡山県 堆肥 | 2018年9月17日 2027年9月16日 |
| 株式会社兵庫ハイチック 醗酵鶏ふん JASOM-171106 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成した 排せつ物由来の資材 | 田畑への養分供給 | 特殊肥料、兵特肥第 586号 たい肥 | 2017年11月1日 2026年10月31日 |
| 株式会社アキタフーズ 肥料 部 発酵鶏糞(粉)、(ペレット) い すみポーター製 JASOM-200804 | 農 別 1 | 発酵・乾燥又は焼成した 排せつ物由来の資材 | 肥料 | 特殊肥料 千葉県第 1802号 たい肥 | 2020年8月24日 2026年8月23日 |
| 株式会社アキタフーズ 肥料 部 発酵けいふん(粉)、(ペレット) サンリーファーム (BANDOFARM)製 JASOM-200805 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資材 | 肥料 | 特殊肥料 茨城県2534 号 たい肥 | 2020年8月24日 2026年8月23日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付属書 | 判断基準(日本農林規格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|--|-----|---|--------------------|-------------------------------|----------------------------|
| 盛林 正 醗酵鶏糞 細粒 JASOM-240313 | 農別1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材 | 養分供給 | 愛知県受理番号937 堆肥 | 2024年3月24日 2027年3月23日 |
| 株式会社アキタフーズ 肥料部 醗酵鶏糞(粉)、(ペレット)庄原農場製 JASOM-231210 | 農別1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材 | 肥料 | 特殊肥料 広島県 たい肥 | 2023年12月11日 2026年12月10日 |
| 盛林 正 醗酵鶏糞 粒 JASOM-240312 | 農別1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材 | 養分供給 | 愛知県受理番号937 堆肥 | 2024年3月24日 2027年3月23日 |
| 株式会社アキタフーズ 肥料部 醗酵鶏糞(粉)、(ペレット)東城農場製 JASOM-200807 | 農別1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材 | 肥料 | 特殊肥料 広島県 たい肥 | 2020年8月24日 2026年8月23日 |
| 株式会社アキタフーズ 肥料部 醗酵鶏糞(粉)、(ペレット)富士山ポトリ製 JASOM-200806 | 農別1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材 | 肥料 | 特殊肥料 静岡県第4-10 たい肥 | 2020年8月24日 2026年8月23日 |
| 株式会社アキタフーズ 肥料部 醗酵鶏糞(粉)、(ペレット)南山農場製 JASOM-240101 | 農別1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材 | 肥料 | 広島県 たい肥 | 2024年1月1日 2027年1月1日 |
| 中部エコテック株式会社 醗酵鶏糞、豊作、富士有機 JASOM-200602 | 農別1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材 | 土壌改良 | 特殊肥料 栃木県届出第1058号 堆肥 | 2020年6月1日 2026年5月31日 |
| 有限会社都路農場 醗酵けいふん、醗酵けいふん(粒)・(細粒)、ミヤコジューキ JASOM-210308 | 農別1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材 | 養分供給 | 特殊肥料 福島県第1556号 福島県第608号 堆肥 | 2021年3月29日 2027年3月28日 |
| 神奈川中央養鶏農業協同組合 醗酵鶏糞A(粒状)、醗酵鶏糞B(細粒・粉状)、醗酵鶏糞C(ペレット状) JASOM-150901 | 農別1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・岩石を粉碎したものの・発酵した食品廃棄物由来の資材・製糖産業の副産物・硫酸苦土・その他の肥料及び土壌改良資材 | 農産物生産のための有機肥料として使用 | 特殊肥料 神奈川県第62-24号 たい肥 | 2015年9月15日 2027年9月14日 |
| 有限会社 高津農場 TK-4-3-2、醗酵鶏糞粉状 JASOM-230304 | 農別1 | 発酵、乾燥または焼成した排せつ物由来の資材 | 畑、水田等に施肥 | 普通肥料(千葉県第1279号)、特殊肥料(第1447号) | 2023年3月1日 2026年2月28日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付 属 書 | 判断基準(日本農林規 格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区 分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|---|-------------|--|---------------------------------------|----------------------------------|----------------------------|
| 株式会社美和ふ卵場 発酵鶏糞 桜、発酵鶏糞、発 酵鶏ふん、発酵けいふん JASOM-231203 | 農 別 1 | 発酵・乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資材、 発酵した食品廃棄物由 来の資材、製糖産業の 副産物、硫酸苦土、その 他の肥料及び土壌改良 資材 | 養分供給 | 岐阜県農園 堆肥 | 2023年12月8日 2026年12月7日 |
| たまご&ファーマーズ株式会 社 発酵けいふん(第2CP) JASOM-160607 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資材 | 土壌改良、養分供給 | 特殊肥料(茨城県第 2635号) 発酵鶏糞 | 2016年6月6日 2025年6月5日 |
| たまご&ファーマーズ株式会 社 発酵けいふん(第3CP) JASOM-160608 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資材 | 土壌改良、養分供給 | 特殊肥料(茨城県第 2637号) 発酵鶏糞 | 2016年6月6日 2025年6月5日 |
| 株式会社つがる 発酵鶏ふん堆肥健土くん JASOM-210503 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資材 | 養分供給 | 特殊肥料 青森県第 1017号 堆肥 | 2021年5月12日 2027年5月11日 |
| 株式会社道央養鶏 発酵けいふん肥料(ペレット 状)(粒状)(粉状) JASOM-150704 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資材 | | 特殊肥料、5503号 発酵けいふん | 2015年7月15日 2025年10月18日 |
| 有限会社 北海道種鶏農場 発酵鶏糞「ゆうきの里」、マ ザーズ発酵鶏糞 JASOM-190804 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資材 発酵した食品廃棄物由 来の資材 その他の肥料及び土壌 改良資材 | 養分供給 | 特殊肥料 第5615号 | 2019年8月13日 2025年8月12日 |
| (株)N.G.C. 発酵ヒナ鶏糞 JASOM-180301 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資材 | 肥料、養分供給 | 特殊肥料、兵特肥第 1170号 動物の排せつ物 | 2018年3月2日 2027年3月1日 |
| 田源石灰工業株式会社 ①ハニー苦土②マグ10 JASOM-130484 | 農 別 1 | 炭酸カルシウム、製糖産 業の副産物 | アルカリ分:55%、可溶性 苦土:15%、<溶性苦土: 10% | 普通肥料 炭酸カルシウム肥料 (栃木県第1899号) | 2014年12月24日 2026年12月23日 |
| 有限会社エー・アイ 馬ふん堆肥 エクセレント JASOM-181106 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排泄物由来の資材 | 土壌改良資材 | 特殊肥料 埼玉県特肥 第923号 堆肥 | 2018年11月12日 2027年11月11日 |
| 株式会社リテック ハマユーク JASOM-170813 | 農 別 1 | 植物及びその残さ由来 の資材 | 養分供給 | 特殊肥料、栃木県届出 第1007号 堆肥 | 2017年8月23日 2026年8月22日 |
| 有限会社はやま農場 はやま鶏ふんペレット JASOM-230215 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資材 | 土壌改良、養分供給 | 特殊肥料 福島県 第 1997号 | 2023年2月14日 2026年2月13日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付 属 書 | 判断基準(日本農林規 格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区 分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|--|-------------|---|---|------------------------------|----------------------------|
| 株式会社クリエイト パワーの泉 JASOM-160801 | 農 別 1 | 泥炭、その他の肥料及 び土壌改良資材 | 植物活性剤として希釈し て葉面及び灌水として散 布 | 土壌改良資材 | 2016年8月13日 2025年8月12日 |
| 株式会社 瀬戸ヶ原花苑 ピートモス L JASOM-181213 | 農 別 1 | 泥炭 | 土壌改良・痩せた土に施 用することにより、物理 性・生物性を改善する。 | 土壌改良資材 | 2018年12月11日 2024年12月10日 |
| セントラルグリーン株式会社 ピートモスS JASOM-130472 | 農 別 1 | 泥炭 | 一(ただし、土壌改良資 材としての使用は、野菜 (きのこ類及び山菜類を 除く。)及び果樹への使 用並びに育苗用土として の使用に限ること。) | 一(育苗用資材) 一 | 2014年12月24日 2026年12月23日 |
| 米澤化学株式会社 ビートルパワー® JASOM-230904 | 農 別 1 | と畜場又は水産加工場 からの動物性産品由来 の資材・製糖産業の副 産物・その他の肥料及 び土壌改良資材 | 土壌の改善 | 土壌改良資材 | 2023年9月19日 2026年9月18日 |
| 株式会社日本海開発 ひかり太陽 JASOM-150302 | 農 別 1 | 植物及びその残渣由来 の資材、その他の肥料 及び土壌改良資材 | | 特殊肥料 石川県第 387,388号 たい肥 | 2015年3月30日 2027年3月29日 |
| AlgaEnergy Japan 株式会社 微細藻類 パナケア MA Organic JASOM-211209 | 農 別 1 | その他の肥料及び土壌 改良資材・微量元素 | 植物生理代謝を助ける 各種物質及び微量元素 の銅 | 一 土壌改良資材 | 2021年12月28日 2024年12月27日 |
| 有限会社クローネ 微生物、全員集合！ JASOM-231011 | 農 別 1 | その他の肥料及び土壌 改良資材・岩石を粉碎し たもの・発酵した食品廃 棄物由来の資材・泥炭 | | 土壌改良資材 | 2023年10月18日 2026年6月28日 |
| 有限会社STM商事 微生物資材「干(せん)」 JASOM-210709 | 農 別 1 | 植物及びその残さ由来 の資材・発酵、乾燥又は 焼成した排せつ物由来 の資材 | 土壌改良・葉面散布 | 一 土壌改良資材 | 2021年7月12日 2027年7月11日 |
| 米澤化学株式会社 微生物の耕造くん® JASOM-230905 | 農 別 1 | と畜場又は水産加工場 からの動物性産品由来 の資材・製糖産業の副 産物・その他の肥料及 び土壌改良資材 | 土壌の改善 | 土壌改良資材 | 2023年9月19日 2026年9月18日 |
| 株式会社ヤマシタアグテム 微生物の力 JASOM-170317 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排泄物由来の資材・ その他の肥料及び土壌 改良資材 | 化成肥料の代替及び土 作りの有機肥料として | 特殊肥料、鹿北薩肥生 68号 堆肥 | 2017年3月14日 2026年3月13日 |
| 株式会社共立メンテナンス 微生物の力 生きてる肥料 一溶液栽培用一1ℓ JASOM-240623 | 農 別 1 | 植物及びその残さ 由来 の資材・発酵、乾燥又は 焼成した排せつ物由 来 の資材・と畜場又は水産 加 工場からの動物性産 品由来の資材・乾燥藻 及びその粉末・製糖産 業の副産物・バーク堆 肥・その他の肥料及び 土壌改良資材 | 養液栽培用の液体肥料 | 埼玉県特肥第1094号 堆肥 | 2024年6月24日 2027年6月23日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付属書 | 判断基準(日本農林規格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|--|-----|--|----------------------------|-----------------------------------|--------------------------|
| 株式会社共立メンテナンス 微生物の力 生きてる肥料 一溶液栽培用-20L JASOM-240622 | 農別1 | 植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・乾燥藻及びその粉末・製糖産業の副産物・パーク堆肥・その他の肥料及び土壌改良資材 | 養液栽培用の液体肥料 | 埼玉県特肥第1094号 堆肥 | 2024年6月24日 2027年6月23日 |
| 株式会社日本鉱物化学研究所 ピタリG1(散布用総合ミネラル) JASOM-160903 | 農別1 | 岩石を粉碎したもの、製糖産業の副産物、食酢、微量元素 | 日照不足の補い | 葉面散布資材 | 2016年9月1日 2025年8月31日 |
| 吉田水産株式会社 ヒトデ抽出液配合 顆粒肥料 オガッターZ JASOM-200410 | 農別1 | と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材・炭酸カルシウム・ゼオライト | 肥料及び土壌改良資材 | 特殊肥料、第6885号 堆肥 | 2020年4月27日 2026年4月26日 |
| 株式会社 エム・ティ・エル ヒューマス リーフラン JASOM-190801 | 農別1 | その他の肥料及び土壌改良資材 | | 土壌改良資材 | 2019年8月2日 2025年8月1日 |
| 津久見ドロマイト工業(株) 肥料用73.0消石灰 JASOM-160401 | 農別1 | 消石灰 | 土壌酸度矯正 <アルカリ分 73%> | 普通肥料73.0肥料用消石灰(大分県肥第1104号) 消石灰 | 2016年4月8日 2025年4月7日 |
| 株式会社M.I.T ファーストシリカ(植物系モミ殻シリカ1次生成品) JASOM-200202 | 農別1 | 植物及びその残さ由来の資材、草木灰 | モミ殻100%を原料とした特殊肥料、及び土壌改良材 | 特殊肥料 兵特肥第1272号 草木灰 | 2020年2月8日 2026年2月7日 |
| 高砂飼料工業株式会社 ファームパワー・フィッシュ JASOM-130402 | 農別1 | 油かす類・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材 | TN: 7.0%、TP: 4.0%、TK: 2.0% | 普通肥料 兵庫県肥料登録第1440号 混合有機質肥料 | 2014年12月24日 2027年9月1日 |
| 株式会社扶相 フィッシュソリブルPartⅢ JASOM-181008 | 農別1 | と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材 | 養分供給 | 普通肥料 長崎県肥第556号 副産動物質肥料 | 2018年10月9日 2027年10月8日 |
| 株式会社焼津マリンセンター フィッシュ ソリブル S JASOM-200801 | 農別1 | と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材 | | 普通肥料 静岡県登録第3152号 副産動物質肥料 | 2020年8月3日 2026年8月2日 |
| 株式会社焼津マリンセンター フィッシュボーン JASOM-200903 | 農別1 | と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材 | | 特殊肥料 静岡県第4-10号 魚かす | 2020年9月28日 2026年9月27日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付 属 書 | 判断基準(日本農林規 格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区 分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|---|-------------|--|--|-----------------------------|----------------------------|
| たまご&ファーマーズ株式会 社 富士宮事業所 富士高原堆肥 JASOM-210901 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資材 | 土壌改良、養分供給 | 静岡県第4-9号 たい肥 | 2021年9月1日 2027年8月31日 |
| たまご&ファーマーズ株式会 社 富士宮事業所 富士高原有機ペレット JASOM-201104 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資材 | 土壌改良、養分供給 | 静岡県第4-10号 堆肥 | 2020年11月16日 2026年11月15日 |
| 国土防災技術株式会社 フジミン® JASOM-160101 | 農 別 1 | その他の肥料及び土壌 改良資材、植物及びそ の残さ由来の資材 | | 土壌改良資材 | 2016年1月22日 2025年1月21日 |
| 株式会社花ごころ 腐植入り天然にがりフルマゲ、 アシストリキッド JASOM-220202 | 農 別 1 | 泥炭・その他の肥料及 び土壌改良資材 | 用途:葉面散布、土壌灌 注 使用目的:活着促 進、樹勢強化、食味向上 | — 土壌改良資材 | 2022年2月2日 2025年2月1日 |
| 株式会社花ごころ 腐植液 FA50 JASOM-220201 | 農 別 1 | 泥炭 | 用途:葉面散布、種子及 び根部浸漬、土壌灌注 使用目的:発芽率の向 上、活着促進、根系微生 物の活性及び根域拡大 | — 土壌改良資材 | 2022年2月2日 2025年2月1日 |
| 農業法人 日本農林株式会社 腐植珪酸カルシウム JASOM-230501 | 農 別 1 | 炭酸カルシウム | 土壌改良 | 特殊肥料 北海道第 6748号 貝化石粉末 | 2023年5月15日 2026年6月17日 |
| 株式会社ポルクレイ・ジャパン 腐植酸粉体品 アグロリゲ JASOM-240808 | 農 別 1 | その他の肥料及び土壌 改良資材 | 土壌改良 | 土壌改良資材 | 2024年8月29日 2027年8月28日 |
| 株式会社花ごころ 腐植バチルス肥料(鶏・牛・豚 混合)ペレット、オーガニック2- 5-3 JASOM-180605 | 農 別 1 | 植物及びその残さ由来 の資材・ 食品工場及び繊維工場 からの農畜水産物由来 の資材・ 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資材 | | 特殊肥料 岩手県第8- 5号 たい肥 | 2018年6月25日 2025年6月24日 |
| 株式会社花ごころ 腐植バチルス肥料(鶏・牛・豚 混合)粉末 JASOM-180606 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資 材・発酵した食品廃棄物 由来の資材・植物及び その残さ由来の資材 | 農作物栽培における余 分供給、土壌改良 | 特殊肥料 たい肥 | 2018年6月25日 2027年6月24日 |
| ロイヤルインダストリーズ株式 会社 フミングアノ粒剤 JASOM-130488 | 農 別 1 | グアノ | 全ての作物(植物)を対 象に灌水または葉面散 布で施用する。生育を旺 盛・健全にして根張りを 促し、光合成能が増進す る。 | 特殊肥料、新潟県第16 号 グアノ | 2013年11月13日 2025年11月12日 |
| セントラルグリーン株式会社 フミングリーン JASOM-200604 | 農 別 1 | 岩石を粉碎したもの | | 土壌改良資材 泥炭 | 2020年6月1日 2026年5月31日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付属書 | 判断基準(日本農林規格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|---|-----|---|---|--|--------------------------|
| クリエイティブインターナショナル株式会社 ふよう土 JASOM-180108 | 農別1 | 植物及びその残さ由来の資材 | | — —(土壌改良資材) | 2018年1月22日 2027年1月21日 |
| (有)神長園芸 腐葉土 JASOM-180603 | 農別1 | 植物及びその残渣由来の資材 | 土などに混ぜて、土壌改良材としてつかう。 | 特殊肥料 栃木県859 堆肥 | 2018年6月9日 2027年6月8日 |
| 有限会社シモエダ プライムアグリシモエダ堆肥 JASOM-240805 | 農別1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材 | 養分供給 | 長野県特肥442号 堆肥 | 2024年8月17日 2027年8月16日 |
| イノチオプラントケア株式会社 ブラドミン-Lα JASOM-230204 | 農別1 | と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・軽焼マグネシア | 養分供給 | 普通肥料 指定配合肥料 | 2023年1月30日 2026年1月29日 |
| イノチオプラントケア株式会社 ①ブラドミン豊、②豊作倶楽部 JASOM-230313 | 農別1 | 植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・油かす類・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・塩化加里・パーミキュライト・製糖産業の副産物・その他の肥料及び土壌改良資材 | 養分供給 | 普通肥料 指定配合肥料 | 2023年3月27日 2026年3月26日 |
| エンザイム株式会社 フルボ酸カルシウム フルカルキレートカルシウム JASOM-210904 | 農別1 | 泥炭・消石灰 | 植物の土壌ミネラル吸収をキレート化により補助します。カルシウム欠乏を光家的に予防すると同時に、農作物の病害虫抵抗を高めます。 | 土壌改良資材 — | 2021年9月7日 2026年10月1日 |
| 日本オーガニックミネラル(株) フルボ酸ミネラルEX JASOM-180206 | 農別1 | 岩石を粉碎したもの | 土壌改良及びミネラル補給(窒素:0.016% リン酸:0.001% 加里:0.001% 苦土:0.065% カルシウム:0.028% マンガン:0.001% 鉄:0.001% 亜鉛:0.001% 硫黄: | — —(土壌改良資材) | 2018年2月12日 2027年2月11日 |
| 株式会社ピィアイシィ・バイオ フルボ鉄+マルチミネラル JASOM-200601 | 農別1 | 岩石を粉碎したもの・微量要素・硫酸苦土 | 野菜、果樹への灌水施肥(1,000倍希釈) | 普通肥料 生第100391号 PIC微量要素液肥1号 液体微量要素複合肥料 | 2020年6月1日 2026年5月31日 |
| 有限会社クローネ PUREMIUM アクアバランサー フルボ酸+(プラス) JASOM-200612 | 農別1 | その他の肥料及び土壌改良資材・岩石を粉碎したもの・発酵した食品廃棄物由来の資材・泥炭 | みみずを主成分とした製品で痩せた田畑の土壌を改良する。地力を増進させるために土壌散布を行い、土壌の理化学性および生物性を改良する目的で開発しました。 | 土壌改良資材 | 2020年6月29日 2026年6月28日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付 属 書 | 判断基準(日本農林規 格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区 分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|--|-------------|--|---|--|----------------------------|
| 有限会社サンジェットアイ プレミアム酵素 JASOM-240205 | 農 別 1 | 植物及びその残さ由来 の資材・と畜場又は水産 加工場からの動物性産 品由来の資材・発酵した 食品廃棄物由来の資 材・乾燥藻及びその粉 末・製糖産業の副産物・ その他の肥料及び土壌 改良資材 | 養分供給 | 岡山県 堆肥 | 2023年11月1日 2026年10月30日 |
| 株式会社 ヤサキ ブロックW(400g、10kg) JASOM-140520 | 農 別 1 | ゼオライト・その他の肥 料及び土壌改良資材 | | 土壌改良資材 | 2014年6月19日 2026年6月18日 |
| 株式会社ホーネンアグリ BLOF堆肥23 JASOM-220507 | 農 別 1 | 植物及びその残さ由来 の資材・発酵した食品廃 棄物由来の資材・製糖 産業の副産物・硫酸苦 土・ベントナイト・パー ライト・ゼオライト・バー ミキュライト・けいそう土焼 成粒 | 土壌の物理性、生物性、 化学性の改良 | 特殊肥料 新潟県530 号 堆肥 | 2022年5月30日 2026年5月28日 |
| 株式会社関東農産 プロボカシ JASOM-240801 | 農 別 1 | 植物及びその残さ由来 の資材・油かす類・発酵 した食品廃棄物由来の 資材・消石灰・その他の 肥料及び土壌改良資材 | 養分供給 | 栃木県第699号 堆肥 | 2024年8月6日 2027年8月5日 |
| 河合石灰工業株式会社 粉状苦土炭酸カルシウム肥料 JASOM-170405 | 農 別 1 | 炭酸カルシウム | — | 普通肥料、①岐阜県第 707号、②岐阜県第721 号、③岐阜県722号 炭酸カルシウム肥料 | 2015年6月20日 2025年11月28日 |
| 熊本礦業株式会社 粉状苦土炭酸カルシウム肥料 JASOM-180304 | 農 別 1 | 炭酸カルシウム | 農業用資材、土壌改良 資材 | 普通肥料、熊本県肥第 1268号 炭酸カルシウム肥料 | 2013年11月29日 2027年3月21日 |
| 株式会社アグリテクノ ①粉状発酵鶏糞 ②細粒状発 酵鶏糞 ③粒状発酵鶏糞 JASOM-211104 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資材 | 水田や畑に施用して、腐 植質の供給と土壌状態 の改善、微生物による病 害虫の抑制をはかり、作 本の安定した収穫に役 立てる。 | 特殊肥料 茨城県第 2484号 堆肥 | 2021年11月16日 2024年11月15日 |
| 株式会社前川総合研究所 ベジファイター(ネギ亜科用有 機版) JASOM-180107 | 農 別 1 | その他の肥料及び土壌 改良資材 | ネギ亜科用植物共生微 生物資材 ネギ亜科の 持つ免疫機能を活用し、 植物が元気に生育し収 量増加が期待できる。 | — その他の肥料及び土 壌改良資材 | 2018年1月22日 2026年4月5日 |
| たまご&ファーマーズ株式会 社 富士宮事業所 ペレットけいふん JASOM-201106 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資材 | 土壌改良、養分供給 | 静岡県第4-11号 堆肥 | 2020年11月16日 2026年11月15日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付 属 書 | 判断基準(日本農林規 格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区 分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|--|-------------------------------------|--|---|---------------------------------|--------------------------------|
| たまご&ファーマーズ株式会 社 かすみがうらコンポスト工 場 ペレットけいふん JASOM-190502 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資材 | 土壌改良、養分供給 | 特殊肥料 茨城県第 2643号 発酵鶏糞 | 2019年5月31日 2025年5月30日 |
| 株式会社アグリテクノ ペレット状発酵鶏糞 JASOM-200803 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資材 | 水田や畑に施用して、腐 植質の供給と土壌状態 の改善、微生物による病 害虫の抑制をはかり、作 物の安定した収穫に役 立てる。 | 特殊肥料 福島県第 1981号 たい肥 | 2020年8月16日 2026年8月15日 |
| 有限会社 三喜鶏園 ペレット発酵乾燥鶏糞 JASOM-240712 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資 材・発酵した食品廃棄物 由来の資材・硫酸苦土・ 製糖産業の副産物・そ の他の肥料及び土壌改 良資材 | 養分供給 | 群馬県特肥第1114号 堆肥 | 2024年7月1日 2027年6月30日 |
| 株式会社愛鶏園 ほうせん華 愛鶏園 JASOM-201209 | 農 別 1 | 植物及びその残さ由来 の資材・発酵、乾燥又は 焼成した排せつ物由来 の資材・と畜場又は水産 加工場からの動物性産 品由来の資材・乾燥藻 及びその粉末・製糖産 業の副産物・その他の 肥料及び土壌改良資材 | 養分供給 | 特殊肥料 茨城県特肥 第2501号 たい肥 | 2020年12月18日 2026年11月8日 |
| 日東粉化工業株式会社 豊土サングリーン(元肥用・追 肥用)豊土サンゼオン JASOM-130450 | 農 別 1 | ゼオライト、その他の肥 料及び土壌改良資材 | — | —(菌体資材、土壌改 良資材) — | 2013年8月9日 2025年8月6日 |
| 有限会社藤原養鶏場 豊年満作、豊年満作ペレット JASOM-160604 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資 材・植物及びその残さ由 来の資材・食品工場及 び繊維工場から農畜水 産物由来の資材 | 養分供給 | 特殊肥料 秋田県仙北 第4310号 | 2016年6月6日 2027年3月21日 |
| 株式会社ホーネンアグリ ホーネンス培土3号OG JASOM-240705 | 農 別 1 本 則 4 条 | 植物及びその残さ由来 の資材・発酵乾燥又は 焼成した排せつ物由来 の資材・食品工場及び 繊維工場からの農畜水 産物由来の資材・と畜場 又は水産加工場からの 動物性 産品由来の資 材・泥炭・その他の肥料 及び土壌改良資材 育苗管理の項 | 水稻播種培土 | 育苗培土 | 2024年7月1日 2027年6月30日 |
| 株式会社たまがる ぼかし完熟有機肥料 JASOM-221002 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資材 微量元素 植物及びその残さ由来 の資材 その他の肥料及び土壌 改良資材 | 養分供給、土壌改良 | 特殊肥料 鹿北薩肥生 第174号 堆肥 | 2022年10月12日 2025年10月11日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付属書 | 判断基準(日本農林規格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|--|-------------|---|--|---|--------------------------|
| 株式会社ケミカルフォース ぼかし肥 JASOM-200706 | 農別1 | 発酵した食品廃棄物由来の資材・植物及びその残さ由来の資材・生石灰 | 有機資材として農地の地力保持、成長促進に使用 | 特殊肥料 愛知県農経第458号(整理番号1758) たい肥 | 2020年7月31日 2026年2月7日 |
| 千代田肥糧株式会社 ぼかハッスル JASOM-121203 | 農別1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材 | 成分分析例:TN:6.72%、TP:5.92%、TK:3.15%、Si:1.87%、Ca:14.2%、Mg:1.48%(C/N:4.7) | 特殊肥料 堆肥(愛知県 1541) | 2012年12月4日 2025年12月3日 |
| ジェー・エス・アイ株式会社 ホタテパワー JASOM-130454 | 農別1 | 炭酸カルシウム・軽焼マグネシア | く溶性苦土:1.3%、アルカリ分:50.0% | 普通肥料 指定配合肥料 | 2014年1月30日 2026年1月29日 |
| ロイヤルインダストリーズ(株) ポタポタ液肥2号 JASOM-180407 | 農別1 | と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材 | | 普通肥料 ①鹿児島県肥第1198号 ②輸第106541号 副産動物質肥料 | 2018年4月11日 2027年6月20日 |
| 株式会社ホーネンアグリ ホタルちゃん有機 JASOM-220509 | 農別1 | 植物及びその残さ由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・製糖産業の副産物・硫酸苦土・ベントナイト・パーライト・ゼオライト・パーミキュライト・けいそう土焼成粒 | 土壌の物理性、生物性、化学性の改良 | 特殊肥料 新潟県530号 堆肥 | 2022年5月30日 2026年5月28日 |
| 株式会社 エクセル ボディG JASOM-230312 | 農別1 | 食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・塩化ナトリウム・乳酸 | 土壌有効菌の調整改善 | 土壌改良資材 | 2023年3月27日 2026年3月26日 |
| Cleveland Potash Limited ポリサルフェイト粒品 JASOM-230803 | 農別1 | 岩石を粉碎したもの | 硫酸加里、硫酸苦土、硫酸加里苦土の代替として、主に基肥として土壌に施用 | 普通肥料 外第107057号 硫酸加里苦土 | 2023年8月15日 2026年8月14日 |
| 株式会社クラフトマン マーモ(30A)、ライフアップ、ネオシード JASOM-131218 | 農別1 本則4条 | 第4条 一般管理の項Q & A 問14-4 植物及びその残さ由来の資材・油かす類・製糖産業の副産物 | 葉面散布、灌水への混合 | — —(土壌改良資材) | 2014年1月29日 2026年1月28日 |
| 株式会社クラフトマン マーモ/ライフ・アップ/ネオシード JASOM-240402 | 農別1 | 植物及びその残さ由来の資材・油かす類・発酵した食品廃棄物由来の資材・製糖産業の副産物・その他の肥料及び土壌改良資材 | | 土壌改良資材 | 2024年4月1日 2027年3月31日 |
| 株式会社 前田牧場 前田牧場オリジナル堆肥 JASOM-220501 | 農別1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材 | 養分供給・土壌改良 | 栃木県届出第1084号 堆肥 | 2022年4月28日 2025年4月27日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付 属 書 | 判断基準(日本農林規 格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区 分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|---|-------------|--|-------------------------------------|---|----------------------------|
| 株式会社 前田牧場 前田牧場牛ふん堆肥ペレット タイプ JASOM-220502 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資材 | 養分供給・土壌改良 | 栃木県届出第1137号 堆肥 | 2022年4月28日 2025年4月27日 |
| TNS株式会社 マグアース3号 JASOM-230101 | 農 別 1 | 水酸化苦土・ 食品工場及び繊維工場 からの農畜水産物由来 の資材・ 泥炭 | 土壌に苦土(マグネシウ ム)を補給する <溶性 苦土55% | 普通肥料 水酸化苦土肥料 | 2022年12月26日 2025年12月25日 |
| 白石カルシウム株式会社 まぐかる JASOM-170505 | 農 別 1 | 炭酸カルシウム | 土壌のpH改良および苦 土分の補給 | 普通肥料、岐阜県第 631号 炭酸カルシウム肥料 | 2013年11月28日 2025年11月28日 |
| 朝田ケミカル株式会社 マグナキャプス JASOM-150602 | 農 別 1 | と畜場又は水産加工工 場からの動物性産品由来 の資材 | 水に混ぜて液肥として使 用。葉面散布や灌水。 | 特殊肥料 千葉県第 2412号 焼成貝殻肥料 | 2015年6月17日 2027年6月16日 |
| 谷商株式会社 マグピュアー55 JASOM-141124 | 農 別 1 | 水酸化苦土、岩石を粉 砕したもの | <溶性苦土55.0% | 普通肥料 輸第7759号 水酸化苦土肥料 | 2015年2月3日 2024年1月24日 |
| 谷商株式会社 マグピュアー60 JASOM-141123 | 農 別 1 | 水酸化苦土、岩石を粉 砕したもの、肥料の造粒 材及び固結防止材 | <溶性苦土60.0% | 普通肥料 輸第10579 号 水酸化苦土肥料 | 2015年2月3日 2024年1月24日 |
| 有限会社ワーコム農業研究所 マグミール® JASOM-191108 | 農 別 1 | 水酸化苦土・植物および その残渣由来の資材 | 光合成促進等の植物生 育の補助を目的とする | 土壌改良資材 | 2019年11月25日 2025年11月24日 |
| 株式会社前川農場 松阪牛の牛糞堆肥 JASOM-240306 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資材 | 土壌改良 | 土壌改良資材 | 2024年3月14日 2027年3月13日 |
| マルイファーム株式会社 マルイフェザー JASOM-191202 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資 材・ 食品工場及び繊維工場 からの農畜水産物由来 の資材・ と畜場または水産加工 場からの動物性産品由 来資材 | 肥料 | 普通肥料 鹿児島県肥 第1347号 化成肥料 | 2019年12月9日 2025年11月17日 |
| マルイファーム株式会社 マルイ有機焼酎粕入り JASOM-181013 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資 材・食品工場および繊維 工場からの農畜水産物 由来の資材 | 肥料 | 特殊肥料 鹿児島県: 日鹿北薩肥生第120号 熊本県:H12-1号 堆肥 | 2018年10月13日 2027年10月12日 |
| 中部飼料株式会社 マルナカ複合肥料743 JASOM-170313 | 農 別 1 | 油かす類・草木灰・ と畜場又は水産加工工 場からの動物性産品由来 の資材 | 肥料 | 普通肥料、生第78977 号 化成肥料 | 2017年3月14日 2026年3月13日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付属書 | 判断基準(日本農林規格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|--|-----|--|-----------|--------------------------|----------------------------|
| 中部飼料株式会社 マルナカ複合肥料苦土入り655 JASOM-170314 | 農別1 | 油かす類・草木灰・水酸化苦土・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材 | | 普通肥料 指定配合肥料 | 2017年3月14日 2026年3月13日 |
| 万田発酵株式会社 万田31号、健康農業のための万田酵素 JASOM-190405 | 農別1 | 製糖産業の副産物、植物及びその残さ由来の資材、乾燥藻及びその粉末食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材 | 植物活力剤 | 特殊肥料 堆肥 | 2019年4月18日 2025年4月17日 |
| 株式会社 山正 味覚有機6-7-3 JASOM-240704 | 農別1 | 油かす類・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・草木灰 | 養分補給 | 指定配合肥料 | 2024年7月1日 2027年6月30日 |
| 株式会社 山正 味覚有機7-4-2 JASOM-240703 | 農別1 | 油かす類・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材 | 養分供給 | 兵庫県肥料登録第1778号 魚廃物加工肥料 | 2024年7月1日 2027年6月30日 |
| 株式会社ケイアンドケイ 三笠の還元有機肥料(ポカシ肥料) JASOM-231205 | 農別1 | 植物及びその残さ由来の資材、発酵した食品廃棄物由来の資材、炭酸カルシウム、製糖産業の副産物、その他の肥料及び土壌改良資材 | 養分供給 | 6878 発酵有機肥料 | 2023年12月11日 2026年12月10日 |
| トミクラ産業 株式会社 ミスターブラウン594 JASOM-240216 | 農別1 | 食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・草木灰・硫酸苦土・水酸化苦土・岩石を粉砕したもの・肥料の造粒材及び固結防止剤 | 肥料成分の供給 | 兵庫県肥第1772号 化成肥料 | 2024年2月21日 2027年2月20日 |
| トミクラ産業 株式会社 ミスターブラウン666 JASOM-221104 | 農別1 | 食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・油かす類・塩化加里・硫酸苦土・水酸化苦土 | 肥料成分の供給 | 普通肥料 化成肥料 | 2022年11月21日 2025年11月20日 |
| トミクラ産業 株式会社 ミスターブラウン922 ver.2 JASOM-240614 | 農別1 | 食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・塩化加里・水酸化苦土・岩石を粉砕したもの・肥料の造粒剤及び固結防止剤 | 養分供給 | 兵庫県第1780号 化成肥料 | 2024年6月15日 2027年6月14日 |
| 株式会社美創技研 MITAKA1000 JASOM-170806 | 農別1 | 製糖産業の副産物・その他の肥料および土壌改良資材 | 養分供給 | 特殊肥料、福岡県第5541号 堆肥・その他 | 2017年8月15日 2026年8月14日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付属書 | 判断基準(日本農林規格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|---|-----|---|----------------------------|---------------------------|--------------------------|
| 北海道コーラル ミタス JASOM-231006 | 農別1 | 炭酸カルシウム・植物及びその残さ由来の資材 | カルシウム・窒素・りん酸・カリウム・各種ミネラル供給 | 北海道第7027号 混合特殊肥料 | 2023年10月2日 2026年10月1日 |
| 有限会社 三喜鶏園 ミックス発酵乾燥鶏糞 JASOM-240711 | 農別1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・硫酸苦土・製糖産業の副産物・その他の肥料及び土壌改良資材 | 養分供給 | 群馬県特肥第1114号 堆肥 | 2024年7月1日 2027年6月30日 |
| 株式会社ミツワ ①ミツワ けい酸りん酸エース特2号 ②ミツワ けい酸エースプレミアム粒状 JASOM-190105 | 農別1 | よう成りん肥・鋳さいけい酸質肥料・微量元素・肥料の造粒剤及び固結防止材・その他の肥料及び土壌改良資材・製糖産業の副産物 | (微量要素)養分供給 | 普通肥料 生第103966号 混合りん酸肥料 | 2019年1月13日 2025年1月12日 |
| 株式会社ケミカルフォース みどりくん JASOM-200205 | 農別1 | 発酵した食品廃棄物由来の資材・植物及びその残さ由来の資材・生石灰 | 有機資材として農地の地力保持、成長促進に使用 | 特殊肥料 愛知県(整理番号1737) たい肥 | 2020年2月8日 2026年2月7日 |
| 株式会社ホーネンアグリ 緑の堆肥 JASOM-220508 | 農別1 | 植物及びその残さ由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・製糖産業の副産物・硫酸苦土・ベントナイト・パーライト・ゼオライト・パーミキュライト・けいそう土焼成粒 | 土壌の物理性、生物性、化学性の改良 | 特殊肥料 新潟県530号 堆肥 | 2022年5月30日 2026年5月28日 |
| 株式会社大石物産 南アフリカ産パーミキュライト JASOM-220607 | 農別1 | パーミキュライト | 培養土原料、土壌改良 | 土壌改良資材 | 2022年6月8日 2025年6月7日 |
| 愛知みなみ農業協同組合 みなみエコユーキ1号(仮名)においの少ない牛ふん完熟堆肥) JASOM-240619 | 農別1 | 植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材 | 養分供給、土壌改良 | 愛知県 第639号 堆肥 | 2024年6月15日 2027年6月14日 |
| 愛知みなみ農業協同組合 みなみエコユーキ3号(仮名)においの少ないブレンド完熟堆肥) JASOM-240714 | 農別1 | 植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材 | 土壌改良 | 愛知県 第1141号 堆肥 | 2024年7月8日 2027年7月7日 |
| 愛知みなみ農業協同組合 みなみエコユーキ5号(仮名)においの少ないブレンド完熟堆肥) JASOM-240715 | 農別1 | 植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材 | 土壌改良 | 堆肥 | 2024年7月8日 2027年7月7日 |
| 八幡礦業株式会社 ミネグリーン JASOM-180905 | 農別1 | 岩石を粉碎したもの | 土壌改良、ミネラル補給 | 特殊肥料 福島県第938号 貝化石粉末 | 2018年9月2日 2024年9月1日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付属書 | 判断基準(日本農林規格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|---|---------|--|---|------------------------------|----------------------------|
| (株)ジェイイーエス ミネチット JASOM-160904 | 農別 1 | 微量元素 | 養分供給 | 普通肥料(生第93849号) 液体微量元素複合肥料 | 2016年9月12日 2025年9月11日 |
| 株式会社生科研 ミネパワーB(届出名 ミネパワーB2(0-1-0)) JASOM-231208 | 農別 1 | 食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材、ベントナイト、微量元素 | 養分供給、微量元素補給 | 指定複合肥料 | 2023年12月11日 2026年12月10日 |
| 株式会社生科研 ミネパワーM(届出名 ミネパワーM2(0-1-0)) JASOM-231207 | 農別 1 | 食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材、ベントナイト、微量元素、硫酸苦土 | 養分供給、微量元素補給 | 指定複合肥料 | 2023年12月11日 2026年12月10日 |
| 株式会社生科研 ミネパワーS(届出名 ミネパワーS2(0-1-0)) JASOM-231206 | 農別 1 | 食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材、ベントナイト、微量元素 | 養分供給、微量元素補給 | 熊本県 指定複合肥料 | 2023年12月11日 2026年12月10日 |
| 水澤化学工業株式会社 水沢工場 ミネライトAG、ミネライトAGs JASOM-231209 | 農別 1 | ベントナイト | 土壌改良 | 土壌改良資材 | 2023年12月11日 2026年12月10日 |
| 株式会社五光 ミネラルいちばん JASOM-230701 | 農別 1 | 植物及びその残さ由来の資材・炭酸カルシウム・木炭・岩石を粉砕したもの | | 土壌改良資材 | 2023年7月13日 2026年7月12日 |
| 株式会社CRTワールド ミネラル ハピンピ液肥 JASOM-220107 | 農別 1 | 微量元素 | 養分供給、圃場の微量元素の不足を補うために使用する | 普通肥料 生第85757号 液体微量元素複合肥料 | 2022年1月17日 2025年1月16日 |
| 株式会社 フローラルミネラル研究所 ミネラルホルダー JASOM-220506 | 農別 1 | 岩石を粉砕したもの | 養分として微量ミネラルの供給 | 土壌改良資材 | 2022年5月30日 2025年5月29日 |
| 奈良炭化工業株式会社 みのり炭素(粒) JASOM-230308 | 農別 1 | 木炭 | 農業用土壌改良材として使用 | 土壌改良資材 | 2023年3月27日 2026年3月26日 |
| 奈良炭化工業株式会社 みのり炭素(粉) JASOM-230307 | 農別 1 | 木炭 | 農業用土壌改良材として使用 | 土壌改良資材 | 2023年3月27日 2026年3月26日 |
| 株式会社ハヤミ産業 みのりん土壌灌注剤 JASOM-130527 | 農別 1 | 発酵した食品廃棄物由来の資材・製糖産業の副産物 | 用途:土壌灌注剤 使用目的:①土壌改良材(土壌中の有用微生物の増殖を促す)②発根促進、根毛活性促進 | 特殊肥料 堆肥 | 2013年6月5日 2025年6月4日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付属書 | 判断基準(日本農林規格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|--|---------|---|--|------------------------|--------------------------|
| 株式会社ハヤミ産業 みのりん葉面散布剤 JASOM-130528 | 農別1 | 発酵した食品廃棄物由来の資材・製糖産業の副産物 | 用途:葉面散布剤 使用目的:①成長促進②糖度・うまみの増加③吸肥力増加④病害虫に強くなる | 特殊肥料 堆肥 | 2013年6月5日 2025年6月4日 |
| みのる産業株式会社 みのる有機稲作成苗培土 [㊟] JASOM-170401 | 本則 | 第4条 育苗管理の項 / 別表1 泥炭・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・草木灰 | 育苗培土 | — — | 2017年4月25日 2026年4月24日 |
| みのる産業株式会社 みのる有機稲作成苗培土 [㊟] JASOM-170402 | 本則 | 第4条 育苗管理の項 / 別表1 泥炭・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・草木灰 | 育苗培土 | — — | 2017年4月25日 2026年4月24日 |
| 株式会社豊徳 みみず太郎100 JASOM-200401 | 農別1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材、植物及びその残さ由来の資材、油かす類 | 土壌における微生物性を改良し、作物育成に害となる病原菌耐性に効果を有する。 | 特殊肥料 徳島県第261号 たい肥 | 2020年4月6日 2025年6月27日 |
| 有限会社クローネ ミズノ土力 JASOM-230216 | 農別1 | その他の肥料及び土壌改良資材・岩石を粉碎したもの・発酵した食品廃棄物由来の資材・泥炭 | - | 土壌改良資材 | 2023年2月24日 2026年6月28日 |
| クリエイティブインターナショナル株式会社 ミラクルピート・ミラクルエコピート JASOM-170908 | 農別1 | 植物及びその残渣由来の資材 | - | — —(土壌改良資材) | 2017年9月19日 2026年9月18日 |
| 八幡礦業株式会社 ミラクルミネラル JASOM-210404 | 農別1 | 岩石を粉碎したもの | 土壌改良、ミネラル補給 | 特殊肥料 福島県第938号 貝化石粉末 | 2021年4月23日 2024年9月1日 |
| 日本液炭株式会社 ミラクンPY JASOM-170307 | 農別4 | 除虫菊抽出物 | 有機食品の製造工場において使用される害虫対策資材 | 別表4 除虫菊抽出物 | 2017年3月3日 2026年3月2日 |
| 株式会社エコリカル 無機観葉植物の土、ハウスプラントソイル、HOUSE PLANTS SOIL、観葉の土、虫が出にくい観葉植物の土 JASOM-220402 | 農別1・第4条 | 第4条 育苗管理の項、及び別表1 木炭・バーミキュライト・パーライト・その他の肥料及び土壌改良資材 | 育苗用土 | — — | 2022年4月6日 2025年4月5日 |
| 昭和培土株式会社 無肥料焼土 JASOM-180501 | 本則4条 | 有機農産物の日本農林規格第4条 育苗用土の項 基準2 | 苗の育苗 | — —(育苗培土) | 2018年4月13日 2027年4月12日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農業については、農業取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付 属 書 | 判断基準(日本農林規 格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区 分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|---|-------------|--|--|--|----------------------------|
| 株式会社ビジネスサポート OJT ムラ貝 JASOM-200501 | 農 別 1 | 炭酸カルシウム | 炭酸カルシウムを主成 分とした天然有機肥料。 野菜や果物、花などに使 用。 | 特殊肥料 愛知県1654 | 2020年5月11日 2026年3月26日 |
| 明宝技研株式会社 メイホウ バイオバランスECO JASOM-230919 | 農 別 1 | 食品工場及び繊維工場 からの農畜水産物由来 の資材・植物及びその 残さ由来の資材・その他 の肥料及び土壌改良資 材 第4条「育苗管理」 の項 | 土壌改良 | 鹿児島肥生第213号 堆肥 | 2023年9月13日 2026年9月12日 |
| 株式会社 箸荷牧場 めぐる JASOM-230604 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資 材・メタン発酵消化液 | 有機液状堆肥、元肥や 追肥など液肥として利用 | 兵特肥第1332号 堆肥 | 2023年6月22日 2026年6月22日 |
| メネデール株式会社 メネデール JASOM-131203 | 農 別 1 | 微量元素 | — | — —(土壌改良資材) | 2014年1月14日 2026年1月9日 |
| 岡村製油株式会社 綿実油粕(5.5わたみ油かす、 6.0わたみ油かす、7.0わたみ 油かす) JASOM-200608 | 農 別 1 | 油かす類・植物及びそ の残さ由来の資材 | 養分供給 | 普通肥料 大阪府第 35・1065・1233号 わたみ油かす及びその 粉末 | 2020年6月15日 2025年10月16日 |
| 大幸TEC(株) ①木酢維新S②ラッパ木酢液 ③ラッパ木酢液稲作用 JASOM-130443 | 農 別 1 | その他の肥料及び土壌 改良資材 | 土壌改良 | —(土壌改良資材、木 酢液) — | 2014年12月24日 2026年12月23日 |
| 株式会社尾鷹林業 木酢液 JASOM-130413 | 農 別 1 | その他の肥料及び土壌 改良資材・ 植物及びその残さ由来 の資材 | — | —(土壌改良資材、木 酢液) — | 2013年7月18日 2025年7月17日 |
| 有限会社谷地林業 木酢液Spat + JASOM-200605 | 農 別 1 | その他の肥料及び土壌 改良資材 | 土壌改良材 | 土壌改良資材 | 2020年6月1日 2026年5月31日 |
| WIN・TEC株式会社 木酢菅(モクサクホマレ) JASOM-130465 | 農 別 1 | その他の肥料及び土壌 改良資材 | 土壌改良 | —(土壌改良資材、木 酢液) — | 2014年12月24日 2026年12月23日 |
| 株式会社マルタ モグラ堆肥A(粉・ペレット) JASOM-240507 | 農 別 1 | 植物及びその残さ由来 の資材・油かす類・と畜 場又は水産加工場から の動物性産品由来の資 材・発酵した食品廃棄物 由来の資材・グアノ・草 木灰・炭酸カルシウム・ 泥炭・パーミキュライト・ 製糖産業の副産物・岩 石を粉碎したもの・乾燥 藻及びその粉末 | 元肥・追肥 | 農域第4—2号 4—3号 たい肥 | 2024年5月1日 2027年4月30日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付 属 書 | 判断基準(日本農林規 格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区 分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|--|-------------|--|-------------------|---------------------------|----------------------------|
| 株式会社マルタ モグラ堆肥M(粉・ペレット) JASOM-240508 | 農 別 1 | 植物及びその残さ由来 の資材・油かす類・と畜 場又は水産加工場から の動物性産品由来の資 材・発酵した食品廃棄物 由来の資材・グアノ・草 木灰・炭酸カルシウム・ 泥炭・パーミキュライト・ 製糖産業の副産物・岩 石を粉砕したもの・乾燥 藻及びその粉末 | 元肥・追肥 | 農域第4—6号 4—7号 堆肥 | 2024年5月1日 2027年4月30日 |
| 株式会社マルタ モグラ堆肥V(粉・ペレット) JASOM-240509 | 農 別 1 | 植物及びその残さ由来 の資材・油かす類・と畜 場又は水産加工場から の動物性産品由来の資 材・発酵した食品廃棄物 由来の資材・グアノ・草 木灰・炭酸カルシウム・ 泥炭・パーミキュライト・ 製糖産業の副産物・岩 石を粉砕したもの・乾燥 藻及びその粉末 | 元肥・追肥 | 農域第4—10号 4—11 号 堆肥 | 2024年5月1日 2027年4月30日 |
| 株式会社扶相 粗殻燻炭 JASOM-181104 | 農 別 1 | 植物及びその残さ由来 の資材 | 土壌透水性・Ph改善 | 土壌改良資材 | 2018年11月12日 2027年11月11日 |
| 株式会社 森ファーム モリのいぶき(粉) JASOM-230303 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排泄物由来の資材・ その他の肥料及び土壌 改良資材 | 農作物有機肥料 | 特殊肥料 鹿大隅生第 180号 堆肥 | 2023年3月1日 2026年2月28日 |
| 株式会社 森ファーム もりの息吹(ペレット) JASOM-230302 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排泄物由来の資材・ その他の肥料及び土壌 改良資材 | 農作物有機肥料 | 特殊肥料 鹿大隅生第 180号 堆肥 | 2023年3月1日 2026年2月28日 |
| (有)美咲ファーム 森の大地 JASOM-180810 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資 材・その他の肥料及び 土壌改良資材 | 農家・ホームセンターへ 販売 | 特殊肥料、岡山県 堆肥 | 2018年8月10日 2024年8月9日 |
| たまご&ファーマーズ株式会 社 森の大地 JASOM-191205 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資材 | 土壌改良、養分供給 | 特殊肥料 茨城県 第 2639号 堆肥 | 2019年12月20日 2025年6月5日 |
| 株式会社 森ファーム モリのめぐみ (粉) JASOM-210306 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資 材・その他の肥料及び 土壌改良資材 | 農作物用有機肥料 | 特殊肥料 鹿大隅生第 180号 堆肥 | 2021年3月22日 2027年3月21日 |
| 株式会社 森ファーム もりの恵み (ペレット) JASOM-210305 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資 材・その他の肥料及び 土壌改良資材 | 農作物用有機肥料 | 特殊肥料 鹿大隅生第 84号 堆肥 | 2021年3月22日 2027年3月21日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付属書 | 判断基準(日本農林規格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|---|-----|--|---------------------------|----------------------------|----------------------------|
| 株式会社ふくろう 文珠 JASOM-220110 | 農別1 | 微量元素 | 養分供給 | 土壌改良資材 | 2022年1月26日 2025年1月25日 |
| 株式会社焼津マリンセンター 焼津鰹鮭魚粉 JASOM-200902 | 農別1 | と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材 | | 普通肥料 静岡県登録第3307号 魚かす粉末 | 2020年9月28日 2026年9月27日 |
| 壤結合同会社 八百結び®の発酵肥料 JASOM-230504 | 農別1 | 植物及びその残さ由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材 | 養分供給 | 普通肥料 ぼかし肥料 | 2023年5月17日 2026年5月16日 |
| 壤結合同会社 八百結び®の培養水® JASOM-220601 | 農別1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・泥炭 | 希釈し葉面散布、地面散布することで微生物活性を促す | 土壌改良資材 | 2022年5月27日 2025年5月26日 |
| 有限会社橋本商店 焼粃殻 JASOM-240514 | 農別1 | 植物及びその残さ由来の資材 | 土壌改良 | 土壌改良資材 | 2024年5月9日 2027年5月8日 |
| セントラルグリーン株式会社 ヤシ殻ピート JASOM-130470 | 農別1 | 植物及びその残さ由来の資材 | — | —(土壌改良資材、育苗用途など) 土壌改良資材 | 2014年12月24日 2026年12月23日 |
| 駒形石灰工業株式会社 野州65消石灰 JASOM-240307 | 農別1 | 消石灰 | 土壌のpH調製 | 栃木県 第428号 消石灰 | 2024年3月24日 2027年3月23日 |
| 株式会社ヤマザキ ヤマザキ堆肥 JASOM-220406 | 農別1 | 発酵した食品廃棄物由来の資材・植物及びその残さ由来の資材・パーライト・その他の肥料及び土壌改良資材 | 畜糞、動植物性残渣の発酵促進 | 特殊肥料 農共第4-7号 堆肥 | 2022年4月6日 2025年4月5日 |
| 株式会社ホーネンアグリ 有機鉢上げ用培土 JASOM-181002 | 本則 | 第4条育苗管理及び別表1 植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・グアノ・炭酸カルシウム・泥炭・パーライト・ゼオライト・バーミキュライト | 鉢上げ用、ポット用土 | 育苗培土 | 2018年10月2日 2024年10月1日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農業については、農業取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付 属 書 | 判断基準(日本農林規 格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区 分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|--|-------------|--|---|---|--------------------------|
| 株式会社ホーネンアグリ 有機播種用培土 JASOM-181001 | 本 則 | 第4条育苗管理及び別 表1 植物及びその残さ 由来の資材・発酵、乾燥 又は焼成した排せつ物 由来の資材・食品工場 及び繊維工場からの農 畜水産物由来の資材・と 畜場又は水産加工場か らの動物性産品由来の 資材・発酵した食品廃棄 物由来の資材・グアノ ・炭酸カルシウム・泥炭 ・パーライト・ゼオライト ・バーミキュライト | 播種用土 | 育苗培土 | 2018年10月2日 2024年10月1日 |
| 名研化学株式会社 有機FA100 JASOM-130522 | 農 別 1 | その他の肥料及び土壌 改良資材、食酢 | 植物成長剤、各種植物 の成長促進 | 一(植物活性材) 土壌改良資材 | 2014年5月31日 2026年5月30日 |
| 朝日アグリ株式会社 有機アグレット666、有機アグ レット666特号 JASOM-130535 | 農 別 1 | 食品工場及び繊維工場 からの農畜水産物由来 の資材・ と畜場又は水産加工場 からの動物性産品由来 の資材・ 油かす類・草木灰・ 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資 材・ 肥料の造粒材及び固結 防止材 | TN:6.0%、TP:6.0%、内く 溶性りん酸:4.3%、TK: 6.0%、内く溶性加里: 5.8%、内水溶性加里: 3.5%、く溶性苦土:1.0% | 普通肥料 化成肥料(生第82565 号、くみあい苦土・有機 入り複合肥料666Z号) | 2013年6月10日 2025年6月9日 |
| 朝日アグリ株式会社 有機アグレット674 JASOM-130538 | 農 別 1 | 食品工場及び繊維工場 からの農畜水産物由来 の資材・ と畜場又は水産加工場 からの動物性産品由来 の資材・ 油かす類・草木灰・ 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資 材・ | TN:6.0%、TP:7.0%、内く 溶性りん酸:4.9%、TK: 4.0%、内く溶性加里: 3.7%、内水溶性加里: 1.7%、く溶性苦土:1.0% | 普通肥料 化成肥料(生第82657 号) | 2013年6月10日 2025年6月9日 |
| 朝日アグリ株式会社 有機アグレット727 JASOM-130537 | 農 別 1 | 食品工場及び繊維工場 からの農畜水産物由来 の資材・ と畜場又は水産加工場 からの動物性産品由来 の資材・ 油かす類・草木灰・ 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資 材・ 肥料の造粒材及び固結 防止材 | TN:7.0%、TP:2.0%、内く 溶性りん酸:1.0%、TK: 7.0%、内く溶性加里: 6.7%、内水溶性加里: | 普通肥料 化成肥料(生第82655 号) | 2013年6月10日 2025年6月9日 |
| 朝日アグリ株式会社 有機アグレット815 JASOM-240104 | 農 別 1 | 食品工場及び繊維工場 からの農畜水産物由来 の資材・と畜場又は水産 加工場からの動物性産 品由来の資材・油かす 類・塩化加里 | 元肥・追肥 | 生第108150号 化成肥料 | 2024年1月1日 2027年1月1日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付 属 書 | 判断基準(日本農林規 格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区 分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|---|--------------------------------|---|---|---------------------------------|--------------------------------|
| 朝日アグリア株式会社 有機アグレット816 JASOM-130534 | 農 別 1 | 食品工場及び繊維工場 からの農畜水産物由来 の資材・ と畜場又は水産加工場 からの動物性産品由来 の資材・ 油かす類・草木灰・ 発酵、肥料の造粒材及 び固結防止材 | TN:8.0%、TP:1.0%、TK: 6.0%、内く溶性加里: 5.9%、内水溶性加里: 4.5% | 普通肥料 化成肥料(生第80676 号) | 2013年6月10日 2025年6月9日 |
| 株式会社ホーネンアグリ 有機育苗床土 JASOM-240707 | 本 則 4 条 | 育苗管理の項 | 水稻播種培土 | 育苗培土 | 2024年7月1日 2027年6月30日 |
| 株式会社 服部 有機入り配合625 JASOM-240202 | 農 別 1 | 食品工場及び繊維工場 からの農畜水産物由来 の資材・油かす類・草木 灰 | 養分供給 | 指定配合肥料 | 2024年1月30日 2027年1月30日 |
| 株式会社インターファーム 有機入り配合 F90 JASOM-130540 | 農 別 1 | 食品工場および繊維工 場からの農畜水産物由 来の資材 | 養分補給 | 普通肥料(輸第11937 号) 配合肥料 | 2013年9月2日 2025年9月1日 |
| 株式会社関東農産 有機園芸培土 JASOM-240610 | 農 別 1 第 4 条 | 植物及びその残さ由来 の資材・と畜場又は水産 加工場からの動物性産 品由来の資材・グアノ・ 草木灰・生石灰・消石 灰・泥炭・ゼオライト・ パーミキュライト 育苗管理の項 | 育苗培土 | 育苗用培土 | 2024年6月11日 2027年6月10日 |
| 株式会社エコリカル かるい土、軽い土、淡路島の 育み、淡路島の恵み、野菜の 土、花の土、 花と野菜の土、FLOWER & VEGE SOIL、ライトソイル、 LIGHT SOIL JASOM-220404 | 農 別 1 第 4 条 | 第4条 育苗管理の項、 及び別表1 植物及びその残さ由来 の資材・発酵、乾燥又は 焼成した排せつ物由来 の資材・泥炭・パーライ ト・パーミキュライト・その 他の肥料及び土壌改良 資材 | 育苗用土 | — — | 2022年4月6日 2025年4月5日 |
| 農業法人 日本農林株式会社 有機カルゴ JASOM-200610 | 農 別 1 | 炭酸カルシウム | 土壌改良 | 特殊肥料 北海道第 6126号 貝化石粉末 | 2020年6月18日 2026年6月17日 |
| 有機牛フン、パーク、たい肥 JASOM-231007 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資材 | | 土壌改良資材 | 2023年10月18日 2026年10月17日 |
| 大町市 有機 牛糞生ごみ堆肥 JASOM-240613 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資 材・発酵した食品廃棄物 由来の資材・植物及び その残さ由来の資材・食 品工場及び繊維工場か らの農畜水産物由来の 資材・製糖産業の副産 | 土壌改良・養分供給 | 長野県特肥484号 堆肥 | 2024年6月13日 2027年6月12日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付 属 書 | 判断基準(日本農林規 格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区 分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|---|-------------|--|--------------------------------|---|--------------------------------|
| 株式会社Ciamo 有機くまレッド(光合成細菌) JASOM-210705 | 農 別 1 | 消石灰・と畜場又は水産 加工場からの動物性産 品由来の資材・炭酸カル シウム・食品工場及び織 維工場からの農畜水産 物由来の資材・その他 の肥料及び土壌改良資 材 | ほ場や作物に直接使用 することで土壌改良を行 う | — 土壌改良資材 | 2021年7月12日 2027年7月11日 |
| 株式会社ビナグリーン 有機鶏糞BINA JASOM-211205 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資 材・食品工場及び繊維 工場からの農畜産物由 来の資材・その他の肥 料及び土壌改良資材 | 肥料・土壌改良材 | 普通肥料 静岡県特第 1号 特殊肥料等入り指定混 合肥料 | 2021年12月13日 2024年12月12日 |
| 株式会社小峰鶏園 有機鶏ふん肥料 JASOM-190409 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資材 | | 普通肥料 長崎県肥第 669号 加工家きんふん肥料 | 2019年4月23日 2025年4月22日 |
| (株)N.G.C. 有機鶏ふん富士 JASOM-210101 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資材 | 肥料、養分供給 | 特殊肥料、兵特肥第 1170号 動物の排せつ物 | 2021年1月12日 2027年3月1日 |
| 九鬼ファーム株式会社 有機ごまの天空(そら) JASOM-181802 | 農 別 1 | 油かす類、食品工場及 び繊維工場からの農畜 水産物由来の資材 | 土壌改良及び養分供給 | 特殊肥料、三重県第 1101号 堆肥 | 2018年12月6日 2026年11月11日 |
| 九鬼ファーム株式会社 有機ごまの大地 JASOM-171111 | 農 別 1 | 油かす類、食品工場及 び繊維工場からの農畜 水産物由来の資材 | 土壌改良及び養分供給 | 特殊肥料、三重県第 1101号 堆肥 | 2017年11月12日 2026年11月11日 |
| 株式会社クレイ 有機栽培のための有機肥料 23.4(oiTHEO) JASOM-240213 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資 材・油かす類・植物及び その残さ由来の資材・と 畜場又は水産加工場か らの動物性産品由来の 資材 | 養分供給 | 大阪府 受理番号70 指定混合肥料 | 2023年12月28日 2026年12月27日 |
| セントラルグリーン株式会社 有機栽培培養土1 JASOM-130475 | 農 別 1 | 植物及びその残渣由来 の資材・食品工場及び 繊維工場からの農畜水 産物由来の資材・炭酸カ ルシウム・泥炭・パーラ イト | — | —(育苗用培養土) 育苗培土 | 2014年12月24日 2026年12月23日 |
| 桜井畜産牧場 有機桜井畜産牧場完熟堆肥 JASOM-240403 | 農 別 1 | 植物及びその残さ由来 の資材・発酵、乾燥又は 焼成した排せつ物由来 の資材 | 土壌改良 | 長野県 特肥第655号 堆肥 | 2024年4月18日 2027年4月17日 |
| 日本アルコール産業株式会社 有機資材用エタノール JASOM-190108 | 農 別 1 | 製糖産業の副産物 | 土壌還元消毒用資材原 料、抽出用途等 | — —(土壌改良資材) | 2019年1月18日 2025年1月17日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付 属 書 | 判断基準(日本農林規 格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区 分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|---|------------------|---|---|------------------------------|----------------------------|
| 株式会社ホーネンアグリ 有機スーパー床土 JASOM-240708 | 本 則 4 条 | 育苗管理の項 | 水稻播種培土 | 育苗培土 | 2024年7月1日 2027年6月30日 |
| 株式会社ヒラノ 伊藤農場 有機堆肥 JASOM-230103 | 農 別 1 | 植物及びその残さ由来 の資材・ 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資材 | 養分供給 | | 2022年12月27日 2025年12月26日 |
| 株式会社BWM 有機たい肥グラスコンポスト ほほえみ JASOM-230802 | 農 別 1 | 植物及びその残さ由来 の資材 | 土壌改良、養分供給、そ のまま培土としても使用 可 | 特殊肥料 たい肥 | 2023年8月15日 2026年8月14日 |
| 玉田建設株式会社 有機堆肥グラボス JASOM-171101 | 農 別 1 | 植物及びその残さ由来 の資材・発酵、乾燥又は 焼成した排せつ物由来 の資材・硫酸苦土・製糖 産業の副産物・その他 の肥料及び土壌改良資 材 | 養分供給 | 特殊肥料 岐阜県農技 第93号 堆肥 | 2017年10月21日 2026年10月20日 |
| 有限会社大杉組 有機竹パウダー JASOM-170303 | 農 別 1 | 植物及びその残渣由来 の資材、食酢 | | 土壌改良資材 | 2017年2月27日 2026年2月26日 |
| 株式会社 市川商会 ゆうき伝説 JASOM-240102 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資 材・食品工場及び繊維 工場からの農畜水産物 由来の資材・その他の 肥料及び土壌改良資材 | 養分供給 | 岐阜県 堆肥 | 2024年1月1日 2027年1月1日 |
| 株式会社クリエイト 有機特濃パワーの泉 JASOM-240620 | 農 別 1 | 岩石を粉砕したもの・泥 炭 | 植物活力剤 | | 2024年6月15日 2027年6月14日 |
| 沖縄オーガニッククリエイト株 式会社 有機土壌改良剤 OC-α (オー シーアルファ) JASOM-200405 | 農 別 1 | 植物及びその残渣由来 の資材・食品工場及び 繊維工場からの農畜水 産物由来の資材・硫酸 苦土・微量元素・製糖産 業の副産物・乾燥藻及 びその粉末・草木灰・炭 酸カルシウム・石こう・そ の他の肥料及び土壌改 良資材 | 根の張りを改善し、増 収、(果物類・トマト・ミニ トマト)糖度を上げる | 土壌改良資材 | 2020年4月13日 2026年4月12日 |
| 沖縄オーガニッククリエイト株 式会社 有機土壌改良剤 OC-α2 (オーシーアルファ2) JASOM-230902 | 農 別 1 | 植物及びその残渣由来 の資材・食品工場及び 繊維工場からの農畜水 産物由来の資材・製糖 産業の副産物・乾燥藻 及びその粉末・その他の 肥料及び土壌改良資材 | 根張りを飛躍的に改善し 毛根を活性化 | 土壌改良資材 | 2023年8月16日 2026年8月15日 |
| 株式会社トクビル 有機土壌活性液 スーパーげ んきくん JASOM-180816 | 農 別 1 | 発酵した食品廃棄物由 来の資材・その他の肥 料及び土壌改良資材 | 養分供給 | 特殊肥料 山口県512 号 堆肥(液体肥料) | 2018年8月24日 2027年8月23日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付属書 | 判断基準(日本農林規格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|---|-------|--|------------------------------|---|----------------------------|
| 株式会社FYC 有機燃焼灰、ミネラルPK、ナチュラル肥料、リン・カリ複合肥料 JASOM-150312 | 農別1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材 | 肥料及び肥料原料として販売 | 特殊肥料 鹿薩摩肥生第31号 鹿大隅肥生第76号 動物の排せつ物の燃焼灰 | 2015年4月30日 2026年1月26日 |
| 株式会社 MK技術研究所 有機農園N-100 JASOM-220603 | 農別1 | 植物及びその残さ由来の資材 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材 製糖産業の副産物 その他の肥料及び土壌改良資材 | 土壌改良 | 茨城県受理番号2392号 特殊肥料 堆肥 | 2022年6月4日 2025年6月3日 |
| 株式会社上嶋商店 有機配合6-5-0 JASOM-151109 | 農別1 | と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・油かす類・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材 | 養分供給 | 普通肥料 指定配合肥料(九福七第100号) | 2015年11月19日 2027年11月18日 |
| 株式会社阪中緑化資材 有機培土ゆうきくん JASOM-140528 | 本則第4条 | 第4条 育苗管理の項及び、別表1 と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・油かす類・乾燥藻及びその粉末・その他の肥料及び土壌改良資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・泥炭・パーライト・ゼオライト・炭酸カルシウム | 種まき育苗及び鉢上げ 培土 | — —(育苗培土) | 2014年12月9日 2024年12月9日 |
| 株式会社若葉 有機培養土 いのちの恵み JASOM-240612 | 農別1 | バーク堆肥・草木灰・泥炭・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・植物及びその残さ由来の資材 | 育苗用土 | 培土 | 2024年6月12日 2027年6月11日 |
| 株式会社阪中緑化資材 有機培土ゆうきくんライト JASOM-171113 | 本則第4条 | 第4条 育苗管理の項及び、別表1 と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・油かす類・乾燥藻及びその粉末・その他の肥料及び土壌改良資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・泥炭・パーライト・ゼオライト・炭酸カルシウム | 種まき育苗及び鉢上げ 培土 | — —(育苗培土) | 2017年11月10日 2024年12月9日 |
| フィーネ株式会社 葉面肥料 地球の恵み JASOM-220204 | 農別1 | 消石灰 | 水酸化カルシウム水溶液として葉面肥料及び土壌改良剤に使用 | 普通肥料 滋賀県第614号 消石灰 | 2022年2月21日 2025年2月20日 |
| 株式会社 中条たまご 有機肥料(ペレット)、鶏ふんペレット JASOM-200503 | 農別1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材 | 養分供給 | 特殊肥料 秋田県第3971号 たい肥 | 2020年5月25日 2026年5月24日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付 属 書 | 判断基準(日本農林規 格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区 分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|--|--|---|--------------------------------|---|--------------------------|
| (有)神長園芸 有機腐葉土 JASOM-180604 | 農 別 1 | 植物及びその残渣由来 の資材・バーク堆肥 | 土などに混ぜて、土壌改 良材としてつかう。 | 特殊肥料 栃木県929 堆肥 | 2018年6月9日 2027年6月8日 |
| 株式会社ケミカルフォース 有機フレン土 JASOM-200204 | 農 別 1 | 発酵した食品廃棄物由 来の資材・植物及びそ の残さ由来の資材・生石 灰 | 有機資材として農地の 地力保持、成長促進に 使用 | 特殊肥料 愛知県(整 理番号1737) たい肥 | 2020年2月8日 2026年2月7日 |
| 日東エフシー株式会社 有機ペレット524 JASOM-240511 | 農 別 1 | 油かす類・食品工場及 び繊維工場からの農畜 水産物由来の資材・と畜 場又は水産加工場から の動物性産品由来の資 材・草木灰 | 養分供給 | | 2024年5月2日 2027年5月1日 |
| 北海道肥料株式会社 有機ペレット684 JASOM-170404 | 農 別 1 | 油かす類・食品工場及 び繊維工場からの農畜 水産物由来の資材・と畜 場又は水産加工場から の動物性産品由来の資 材 | | 普通肥料 指定配合肥料(くみあ い有機入りペレット 684) | 2017年4月25日 2026年4月24日 |
| 森産業株式会社 有機・ポット培土 JASOM-210712 | 別 表 1 本 則 第 4 条 | 泥炭・バーク堆肥・植物 及びその残さ由来の資 材・発酵、乾燥又は焼成 した排せつ物由来の資 材・その他の肥料及び 土壌改良材 育苗管理の項 | 育苗培土 | — 培土 | 2021年7月29日 2027年7月28日 |
| セントラルグリーン株式会社 有機ヤシ加里1 JASOM-170812 | 農 別 1 | 食品工場及び繊維工場 からの農畜水産物由来 の資材・植物及びその 残さ由来の資材 | | 普通肥料、輸第13065 号 副産複合肥料 | 2017年8月16日 2026年8月15日 |
| 株式会社 創建エース 有機 ヤマゲン バイオ液 JASOM-240301 | 農 別 1 | 発酵した食品廃棄物由 来の資材・製糖産業の 副産物 | 土壌改良 | 土壌改良資材 | 2024年2月26日 2027年2月25日 |
| クリエイトインターナショナル株 式会社 ユーロピート JASOM-171108 | 農 別 1 | 泥炭 | | — —(土壌改良資材) | 2017年11月2日 2026年11月1日 |
| (有)箕谷酪農場 弓削牧場の液肥 JASOM-180704 | 農 別 1 | メタン発酵消化液・発 酵、乾燥又は焼成した 排泄物由来の資材・発 酵した食品廃棄物由来 の資材 | 養分供給 | 特殊肥料、兵特肥第 1244号 堆肥 | 2018年7月19日 2024年7月18日 |
| 株式会社関東農産 夢咲 JASOM-240608 | 農 別 1 | 植物及びその残さ由来 の資材・油かす類・と畜 場又は水産加工場から の動物性産品由来の資 材・発酵した食品廃棄物 由来の資材・草木灰・生 石灰・消石灰 | 養分供給 | 指定配合肥料 | 2024年6月11日 2027年6月10日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- 土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- 泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付属書 | 判断基準(日本農林規格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|--|-----|---|---|-------------------------------|----------------------------|
| (株)機能性食品開発研究所 陽命源 植物活性 JASOM-141120 | 農別1 | 食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・製糖産業の副産物・発酵した食品廃棄物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・油かす類・その他の肥料及び土壌改良資材 | 灌水もしくは葉面散布による生育促進 | 特殊肥料 たい肥 | 2015年2月13日 2027年2月12日 |
| デンカ株式会社 熔融けい酸磷肥6号(兵庫の土づくり「有機土力の達人」) JASOM-140508 | 農別1 | 天然りん鉱石、岩石を粉碎したもの、鉱さいけい酸質肥料、生石灰、製糖産業の副産物、消石灰 | く溶性りん酸:6.0%、アルカリ分:45.0%、可溶性けい酸32.0%、く溶性苦土:12.0% | 普通肥料 生第93411号 熔融けい酸りん肥 | 2014年5月7日 2024年2月24日 |
| 株式会社 丸山喜之助商店 よかん土、よかんど JASOM-220405 | 農別1 | 植物及びその残さ由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・製糖産業の副産物・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材 | 養分供給 | 特殊肥料 鹿児島肥第196号 堆肥 | 2022年4月6日 2025年4月5日 |
| マルイファーム株式会社 ラクト菌入りマルイ有機 JASOM-230301 | 農別1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材 | 肥料 | 鹿児島県:北薩肥生第191号 堆肥 | 2023年3月1日 2026年2月28日 |
| ベルテクス株式会社 ラクト・ゼリーW200 JASOM-240305 | 農別1 | 発酵した食品廃棄物由来の資材・製糖産業の副産物・その他の肥料及び土壌改良資材 | 発芽促進、生育促進 | 土壌改良資材 | 2024年3月4日 2027年3月3日 |
| 京葉ガスエナジーソリューション株式会社 楽農美人、楽農美人SP、MEGUMI-P1 JASOM-240806 | 農別1 | と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材 | 発根促進 | 千葉県第1804号 堆肥 | 2024年8月21日 2027年8月20日 |
| 有限会社伴藤産業 楽々培養土 JASOM-190803 | 農別1 | 植物及びその残さ由来の資材・バーミキュライト・パーライト・バーク堆肥・農林規格第4条育苗管理の項 | | 土壌改良資材 | 2019年8月11日 2025年8月10日 |
| 株式会社 楽々 楽々有機堆肥 JASOM-240204 | 農別1 | 植物及びその残さ由来の資材 | 養分供給 | 新潟県第865号 堆肥 | 2024年1月30日 2027年1月30日 |
| 高砂飼料工業株式会社 ランカク JASOM-130405 | 農別1 | 食品工場及び繊維工場からの農畜産物由来の資材 | 土壌改良 | 普通肥料 副産石灰肥料(兵庫県肥料登録第1449号) | 2014年12月24日 2026年12月23日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付 属 書 | 判断基準(日本農林規 格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区 分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|---|-------------|---|--|--|--------------------------------|
| 有限会社 若月商店 卵殻の恵み JASOM-181201 | 農 別 1 | 食品工場及び繊維工場 からの農畜水産物由来 の資材 | 土壌改良材(土壌のPH 調整材) アルカリ分: 35% | 普通肥料 新潟県生第 423号(玉子の殻のカル シウム3号) 副産石灰肥料 | 2018年12月2日 2024年12月1日 |
| 有限会社 若月商店 ランド JASOM-201101 | 農 別 1 | 食品工場及び繊維工場 からの農畜水産物由来 の資材 | 土壌改良材(土壌のPH 調整材) アルカリ分: 35% | 普通肥料 新潟県生第 423号(玉子の殻のカル シウム3号) 副産石灰肥料 | 2020年11月5日 2024年12月1日 |
| 株式会社リクリア リクリア☆緑 JASOM-130507 | 農 別 1 | 食品工場及び繊維工場 からの農畜産物由来の 資材・ 植物及びその残さ由来 の資材 | 成分分析例:TN:2.0%、 TP:0.7%、TK:0.7%、pH 4.2 | 特殊肥料 宮崎県(番 号無し) 堆肥 | 2013年5月29日 2025年5月28日 |
| リサール酵産株式会社 リサールSE JASOM-211106 | 農 別 1 | 植物及びその残さ由来 の資材・油かす類・食品 工場及び繊維工場から の農畜水産物由来の資 材・発酵した食品廃棄物 由来の資材・ゲアノ・木 炭・ゼオライト・製糖産業 の副産物・その他の肥 料及び土壌改良材 | 複合微生物による畜産 用の悪臭対策・発酵促 進資材。ふん尿処理作 業の省力化、悪臭防止 と良質堆肥の生産 | — 土壌改良資材 | 2021年11月22日 2024年11月21日 |
| 株式会社日本リモナイト リモナイト JASOM-230213 | 農 別 1 | その他の肥料及び土壌 改良資材 | 鉄ミネラル補給・土中ガ ス吸着 Fe35-45% | 特殊肥料 第H31-1号 含鉄物 | 2023年2月14日 2026年2月13日 |
| 株式会社日本リモナイト リモニド JASOM-230214 | 農 別 1 | その他の肥料及び土壌 改良資材 | 鉄ミネラル補給・土中ガ ス吸着 Fe35-45% | 特殊肥料 熊本県R4-6 含鉄物 | 2023年2月14日 2026年2月13日 |
| リサール酵産株式会社 粒状カルス NC-R JASOM-201202 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資 材・発酵した食品廃棄物 由来の資材・ベントナイ ト・パーライト・ゼオライ ト・バーミキュライト・けい そう土焼成粒・その他の 肥料及び土壌改良資材 | 有機物の発酵促進。土 壌微生物相の改善によ る通気性・保水性・排水 性の向上。 | — 土壌改良資材 | 2020年12月7日 2026年7月2日 |
| 熊本礦業株式会社 粒状苦土炭酸カルシウム肥料 JASOM-180305 | 農 別 1 | 炭酸カルシウム・製糖産 業の副産物 | — | 普通肥料、熊本県肥第 1436号 炭酸カルシウム肥料 | 2013年11月29日 2027年3月10日 |
| 河合石灰工業株式会社 粒状苦土炭酸カルシウム肥料 JASOM-171001 | 農 別 1 | 炭酸カルシウム・肥料の 造粒材及び固結防止材 | — | 普通肥料、①岐阜県第 708号、②岐阜県第709 号 炭酸カルシウム肥料 | 2015年6月20日 2025年11月28日 |
| 田源石灰工業株式会社 粒状混合消石灰 JASOM-171004 | 農 別 1 | 消石灰・生石灰 | 土壌の酸性きょう正 | 普通肥料、栃木県第 1583号 混合石灰肥料 | 2013年11月29日 2025年11月28日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付 属 書 | 判断基準(日本農林規 格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区 分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|--|-------------|--|--|---|--------------------------------|
| 丸栄株式会社 粒状サンライム(粒状かきが ら) JASOM-130408 | 農 別 1 | と畜場又は水産加工場 からの動物性産品由来 の資材・肥料の造粒材 及び固結防止材・製糖 産業の副産物 | アルカリ分:46.0% | 普通肥料 かき副産石 灰46号(広島県 第1138 号) 副産石灰肥料 | 2014年12月24日 2026年12月23日 |
| 新鉱工業株式会社 粒状シンコー苦土石灰、粒状 マグライト、粒状みどり苦土、 粒状くみあい苦土炭酸石灰、 粒状苦土石灰 JASOM-170507 | 農 別 1 | 炭酸カルシウム・ 肥料の造粒材及び固結 防止材 | | 普通肥料(岐阜県第 680号) 炭酸カルシウム肥料 | 2015年6月20日 2025年11月28日 |
| 朝日アグリ株式会社 粒状草木加里 JASOM-130536 | 農 別 1 | 草木灰・肥料の造粒材 及び固結防止材 | く溶性りん酸:2.0%、く溶 性加里:30.0%、内水溶性 加里:25.0%、く溶性苦 土:3.0% | 普通肥料 副産複合肥料(生第 79107号、粒状副産複 合肥料30号) | 2013年6月10日 2025年6月9日 |
| 株式会社インターファーム 粒状天然腐植酸 JASOM-130566 | 農 別 1 | 泥炭 | 土壌改良資材としての 使用は、野菜(きのこ類 及び山菜類を除く。)及 び果樹への使用並びに 育苗用土としての使用に 限ること。 | — —(土壌改良資材) | 2015年3月11日 2027年3月10日 |
| 昭光通商アグリ株式会社 つぶトリコン JASOM-210801 | 農 別 1 | 食品工場及び繊維工場 からの農畜水産物由来 の資材・発酵した食品廃 棄物由来の資材・ゼオラ イト・その他の肥料及び 土壌改良材 | 肥料持ちの改善、土壌 微生物環境の改善、稲 わらの腐熟促進 | — 土壌改良資材 | 2021年8月9日 2026年2月1日 |
| 白石カルシウム株式会社 粒状まぐかる JASOM-170702 | 農 別 1 | 炭酸カルシウム・ 肥料の造粒材及び固結 防止材 | | 普通肥料、岐阜県第 688号 炭酸カルシウム肥料 | 2013年11月29日 2025年11月28日 |
| アンデス貿易株式会社 リンサングアノ JASOM-191001 | 農 別 1 | グアノ | 圃場へのリン酸成分尾 補給。作物の根張り、成 長、花付、実付の改善や 増収。 | 特殊肥料 神奈川県 第17-23号 グアノ | 2019年10月9日 2025年10月8日 |
| 株式会社エーアールケー リン酸グアノ JASOM-170601 | 農 別 1 | グアノ | 養分供給 | 特殊肥料、茨城県2289 号 グアノ | 2017年6月25日 2026年6月24日 |
| クリエイトインターナショナル(株) リン酸グアノ JASOM-190103 | 農 別 1 | グアノ | 肥料 | 特殊肥料 ①神奈川県 第6001号②福岡県第 2738号③東京51号④ 兵庫県第85号 グアノ | 2019年1月7日 2025年1月6日 |
| グリーンコスモス株式会社 りん酸グアノ肥料 JASOM-240710 | 農 別 1 | グアノ | 養分供給 | 第7031号 グアノ | 2024年7月1日 2027年6月30日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付 属 書 | 判断基準(日本農林規 格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区 分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|---|-----------------------|---|---|--------------------------------|----------------------------|
| 長井市 レインボープランコンポスト JASOM-200607 | 農 別 1 | 植物及びその残さ由来 の資材・発酵、乾燥又は 焼成した排せつ物由来 の資材・発酵した食品 廃棄物由来の資材 | 水田・畑の土壌改良 | 特殊肥料 農第 713号 堆肥 | 2020年6月15日 2026年6月14日 |
| アンデス貿易株式会社 レソソニア JASOM-170310 | 農 別 1 | 乾燥藻及びその粉末 | 生育促進、食味・収量の 改善、ミネラル・微量要 素の補給 | 特殊肥料、福岡県4644 号 乾燥藻及びその粉末 | 2017年2月27日 2026年2月26日 |
| レフラン株式会社 レフランSS JASOM-230211 | 農 別 1 | 消石灰・食酢・その他の 肥料及び土壌改良資材 (にがり)・工業用炭酸 (ただし有機加工食品の JAS別表1二酸化炭素 に該当する) | 土壌改良 | 土壌改良資材 — | 2023年2月14日 2026年2月13日 |
| 宮城製肥 わかめパワー JASOM-240512 | 農 別 1 | 乾燥藻及びその粉末 | 養分供給 | 第 仙-99号 | 2024年5月10日 2027年5月9日 |
| 四国ケージ株式会社 ワクモス堆肥「コーヒーってす ごいね」(パウダー) JASOM-210501 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資 材・食品工場及び繊維 工場からの農畜水産物 由来の資材・微量元素 | 養分供給 | 特殊肥料 愛媛県第 173-2号 堆肥 | 2021年5月4日 2024年5月3日 |
| 四国ケージ株式会社 ワクモス堆肥「コーヒーってす ごいね」+Coffee (ペレット) JASOM-191104 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資 材・食品工場及び繊維 工場からの農畜水産物 由来の資材・微量元素 | 養分供給 | 特殊肥料 愛媛県第 173-2号 堆肥 | 2019年11月18日 2024年5月3日 |
| 有限会社 和洋茨城牧場 和洋の牛糞堆肥 JASOM-240802 | 農 別 1 | 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資 材・その他の肥料及び 土壌改良資材 | 養分供給 | 堆肥 | 2024年8月1日 2027年7月31日 |
| 竹錬農産 元気ゆうき君 プラス JASOM-230105 | 農 別 1 | 植物及びその残さ由来 の資材・ 発酵した食品廃棄物由 来の資材・木炭・泥炭・ ベントナイト・パーライト・ ゼオライト・ バーミキュライト・けいそ う土焼成粒 | 稲作・野菜・果実・花の 養分補給 | 特殊肥料 堆肥 | 2022年12月27日 2025年12月26日 |
| 株式会社 瀬戸ヶ原花苑 真砂土 JASOM-181219 | 本 則 第 4 条 | 第4条育苗管理の項 | 土壌改良・痩せた土に施 用することにより、物理 性・生物性を改善する。 | 育苗用土 土壌改良 資材 | 2018年12月11日 2024年12月10日 |
| 株式会社 瀬戸ヶ原花苑 日向軽石 JASOM-181223 | 本 則 第 4 条 | 規格第4条育苗管理の 項 | 土壌改良・痩せた土に施 用することにより、物理 性・生物性を改善する。 | 育苗用土 土壌改良資 材 | 2018年12月14日 2024年12月13日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名 資材名 登録番号 | 付 属 書 | 判断基準(日本農林規 格の該当箇所) | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区 分 肥料の種類 | 初回登録日 有効期限 |
|--------------------------------------|-------------|-----------------------|---|--|----------------------------|
| 株式会社 瀬戸ヶ原花苑 油かす A JASOM-181228 | 農 別 1 | 油かす類 | 土壌改良・痩せた土に施 用することにより、物理 性・生物性を改善する。 | 普通肥料 静岡県第 3224号 なたね油かす及びその 粉末 | 2018年12月19日 2024年12月18日 |
| 株式会社 瀬戸ヶ原花苑 油かす S JASOM-181229 | 農 別 1 | 油かす類 | 土壌改良・痩せた土に施 用することにより、物理 性・生物性を改善する。 | 普通肥料 千葉県第 1137号 なたね油かす及びその 粉末 | 2018年12月19日 2024年12月18日 |